

平成 23 年度

主要な施策の成果に関する説明書

伊万里市

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定に基づき、
平成23年度における主要な施策の成果を説明します。

平成24年 9月21日

伊万里市長 塚部 芳和

目 次

| | |
|----------------------|-----|
| 1. 平成23年度決算の概要 | 1 |
| 2. 平成23年度一般会計歳入歳出決算額 | 3 |
| 3. 平成23年度特別会計歳入歳出決算額 | 6 |
| 4. 平成23年度企業会計歳入歳出決算額 | 7 |
| 5. 主要な施策の成果の説明 | |
| (1) 一般会計 | |
| 第1款 議会費 | 8 |
| 第2款 総務費 | 9 |
| 第3款 民生費 | 35 |
| 第4款 衛生費 | 60 |
| 第5款 労働費 | 75 |
| 第6款 農林水産業費 | 77 |
| 第7款 商工費 | 94 |
| 第8款 土木費 | 103 |
| 第9款 消防費 | 113 |
| 第10款 教育費 | 117 |
| 第11款 災害復旧費 | 141 |
| 第13款 諸支出金 | 145 |
| (2) 特別会計 | |
| 国民健康保険特別会計 | 147 |
| 介護保険特別会計 | 149 |
| 立花台地開発事業特別会計 | 152 |
| 公共下水道事業特別会計 | 152 |
| 農業集落排水事業特別会計 | 153 |
| 市営駐車場特別会計 | 153 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 154 |
| (3) 企業会計 | |
| 水道事業特別会計 | 155 |
| 工業用水道特別会計 | 156 |

平成23年度決算の概要

平成23年度は、日本国内外における経済の先行き不透明感により、財政的な制約が厳しい状況にあるなかで、本市が活力ある都市として持続的に発展するために、市政の各分野において将来を見据えた施策の展開が望まれ、第5次伊万里市総合計画の将来都市像である「活力あふれひとが輝く安らぎのまち 伊万里」の実現に向けて各種施策を展開しました。

施策の実施にあたっては、扶助費や公債費などの義務的経費が増加する一方で、施設の維持補修や新規の大型プロジェクト等を抱え厳しい財政状況下にあることから、第3次財政基盤安定化計画（第3次財政健全化計画改訂版）に沿って可能な限りの財源確保と徹底した歳出削減に取り組んだところであり、国県等の補助金や緊急経済対策のための国の臨時交付金などの制度を活用することにより、学校建設や道路改良等の普通建設事業を実施したほか、施策全般にわたって事業を厳選し限られた財源を重点的、効率的に配分することに努めました。

平成23年度の一般会計の歳入総額は、234億1,118万円で、前年度に比べて2.4%の増、歳出総額は、228億4,311万円で、前年度に比べて1.4%の増となりました。また、歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は5億6,807万円、翌年度へ繰り越すべき財源の1,529万円を差し引いた実質収支で5億5,278万円の余剰金を生じ、これから前年度実質収支3億450万円を差し引いた単年度収支では、2億4,828万円の黒字となりました。

歳入について前年度と比較すると、市税については、法人市民税（55.8%）が大幅に増加、また固定資産税（5.5%）も増加したことにより、景気低迷による個人市民税（△2.7%）の減少はあるものの、市税全体においては8.5%の増加となりました。地方交付税については普通交付税、特別交付税合わせた全体で12.7%の増加となりました。また、配当割交付金（21.1%）、交通安全対策特別交付金（3.7%）、地方特例交付金（0.5%）などが増加となりましたが、利子割交付金（△30.6%）、株式等譲渡所得割交付金（△30.5%）、自動車取得税交付金（△26.7%）、地方譲与税（△2.2%）、地方消費税交付金（△0.9%）などがそれぞれ減少となりました。

国庫支出金については、国の経済対策による地域活性化交付金や子ども手当等負担金などが増加したものの、安全・安心な学校づくり交付金や社会資本整備総合交付金、地域活性化・きめ細かな臨時交付金、公共土木施設災害復旧事業費負担金などが減少したことにより、全体で△8.5%の減少となりました。

また、県支出金については、休日・夜間急患医療センター整備事業費補助金や緊急雇用創出基金事業費補助金、住宅リフォーム緊急助成事業費補助金などが増加したものの、森林・林業・木材産業づくり交付金、森林整備加速化・林業再生事業費補助金、農業用施設災害復旧事業費補助金、伊万里港浦ノ崎地区環境対策事業費補助金などの減少により、△4.6%の減少となりました。

繰入金については、まちづくり基金や福祉基金などから繰入を行いました。また、税収の増加により

財政調整基金や減債基金の取り崩しを行わなかったため、△96.2%の減少となりました。

また市債については、義務教育施設整備事業債や街路整備事業債などが減少したものの、病院事業出資債や臨時財政対策債などが増加したため、3.0%の増加となりました。

その他の収入では、寄附金(148.6%)、諸収入(41.6%)、繰越金(0.3%)が増加したものの、財産収入(△5.1%)、分担金及び負担金(△3.2%)、使用料及び手数料(△0.4%)、が減少しました。

歳出については、子ども手当支給事業や休日・夜間急患医療センター移転新築事業など市民生活に直結する事業を重点的に取り組んだほか、中核的病院整備推進事業や都市計画道路整備事業(陣内白野線)、国見台体育施設改修事業など大規模な普通建設事業にも取り組みました。

目的別に前年度と比較すると、労働費(34.5%)、議会費(32.4%)、民生費(13.7%)、衛生費(13.7%)などが増加しましたが、災害復旧費(△39.4%)、教育費(△21.7%)、農林水産業費(△16.9%)、土木費(△14.2%)などの科目で減少しました。

性質別にみると、義務的経費は、人件費(△9.1%)が減少しましたが、扶助費(4.0%)、公債費(1.2%)が増加しました。投資的経費は、中学校建設事業や都市計画道路整備事業などの減少により47.5%の減少となりました。その他では、維持補修費(△20.0%)が減少しましたが、積立金(150.2%)、投資及び出資金(141.4%)、貸付金(79.1%)、補助費等(13.8%)、物件費(5.0%)、繰出金(5.0%)がそれぞれ増加しました。

特別会計については、歳入総額で152億9,378万円、歳出総額160億6,581万円となり、前年度と比較すると、歳入で3.2%、歳出で2.1%の増となりました。

企業会計については、収益的収入総額で21億9,146万円、収益的支出総額で22億7,545万円となり、前年度と比較すると、収入で△27.5%、支出で△28.1%とともに減少となりました。

資本的収入総額で9億1,797万円、資本的支出総額で21億6,616万円となり、前年度と比較すると、収入で5.1%の増加、支出で△12.6%の減少となっており、国民健康保険病院事業特別会計が、平成23年6月末で廃止されたことから、大幅な減少となりました。

平成23年度 一般会計歳入歳出決算額

(歳入)

(単位:千円)

| 区 分 | 平成23年度 | 平成22年度 | 増減率 (%) | 平成23年度 構成比 (%) |
|-------------|------------|------------|------------|----------------------|
| 自 主 財 源 | 9,635,131 | 9,378,021 | 2.7 | 41.2 |
| 市 税 | 7,476,991 | 6,891,260 | 8.5 | 31.9 |
| 分担金及び負担金 | 431,942 | 446,303 | △ 3.2 | 1.8 |
| 使用料及び手数料 | 317,831 | 319,022 | △ 0.4 | 1.4 |
| 財産収入 | 18,825 | 19,837 | △ 5.1 | 0.1 |
| 寄 附 金 | 12,430 | 5,000 | 148.6 | 0.1 |
| 繰 入 金 | 24,701 | 647,634 | △ 96.2 | 0.1 |
| 繰 越 金 | 323,944 | 322,830 | 0.3 | 1.4 |
| 諸 収 入 | 1,028,467 | 726,135 | 41.6 | 4.4 |
| 依 存 財 源 | 13,776,056 | 13,478,511 | 2.2 | 58.8 |
| 地 方 譲 与 税 | 328,731 | 336,017 | △ 2.2 | 1.4 |
| 利子割交付金 | 12,605 | 18,160 | △ 30.6 | 0.0 |
| 配当割交付金 | 7,973 | 6,584 | 21.1 | 0.0 |
| 株式等譲渡所得割交付金 | 1,626 | 2,339 | △ 30.5 | 0.0 |
| 地方消費税交付金 | 533,227 | 538,040 | △ 0.9 | 2.3 |
| 自動車取得税交付金 | 48,980 | 66,821 | △ 26.7 | 0.2 |
| 地方特例交付金 | 108,290 | 107,699 | 0.5 | 0.5 |
| 地方交付税 | 5,717,038 | 5,070,889 | 12.7 | 24.4 |
| 交通安全対策特別交付金 | 12,283 | 11,844 | 3.7 | 0.0 |
| 国庫支出金 | 2,963,878 | 3,238,629 | △ 8.5 | 12.7 |
| 県 支 出 金 | 2,061,725 | 2,160,189 | △ 4.6 | 8.8 |
| 市 債 | 1,979,700 | 1,921,300 | 3.0 | 8.5 |
| 合 計 | 23,411,187 | 22,856,532 | 2.4 | 100.0 |

(歳出)

(単位:千円)

| 区 分 | 平成23年度 | 平成22年度 | 増減率 (%) | 平成23年度 構成比 (%) |
|-------------|------------|------------|------------|----------------------|
| 議 会 費 | 323,729 | 244,492 | 32.4 | 1.4 |
| 総 務 費 | 3,238,742 | 3,506,866 | △ 7.6 | 14.2 |
| 民 生 費 | 8,118,539 | 7,137,396 | 13.7 | 35.5 |
| 衛 生 費 | 2,376,275 | 2,089,088 | 13.7 | 10.4 |
| 労 働 費 | 232,521 | 172,919 | 34.5 | 1.0 |
| 農 林 水 産 業 費 | 809,645 | 973,729 | △ 16.9 | 3.5 |
| 商 工 費 | 517,076 | 536,317 | △ 3.6 | 2.3 |
| 土 木 費 | 1,457,975 | 1,700,015 | △ 14.2 | 6.4 |
| 消 防 費 | 795,386 | 753,275 | 5.6 | 3.5 |
| 教 育 費 | 1,673,609 | 2,137,697 | △ 21.7 | 7.3 |
| 災 害 復 旧 費 | 83,531 | 137,909 | △ 39.4 | 0.4 |
| 公 債 費 | 2,347,546 | 2,319,451 | 1.2 | 10.3 |
| 諸 支 出 金 | 868,537 | 823,434 | 5.5 | 3.8 |
| 合 計 | 22,843,111 | 22,532,588 | 1.4 | 100.0 |

(性質別歳出分析)

(単位:千円)

| 区 分 | 平成23年度 | 平成22年度 | 増減率 (%) | 平成23年度 構 成 比 (%) |
|---------------|------------|------------|------------|------------------------|
| 義 務 的 経 費 | 11,976,247 | 12,185,046 | △ 1.7 | 52.5 |
| 人 件 費 | 4,402,586 | 4,841,284 | △ 9.1 | 19.3 |
| 扶 助 費 | 5,226,258 | 5,024,453 | 4.0 | 22.9 |
| 公 債 費 | 2,347,403 | 2,319,309 | 1.2 | 10.3 |
| 投 資 的 経 費 | 1,293,979 | 2,463,996 | △ 47.5 | 5.6 |
| 普 通 建 設 事 業 費 | 1,209,895 | 2,336,311 | △ 48.2 | 5.3 |
| 補 助 事 業 費 | 459,267 | 1,315,496 | △ 65.1 | 2.1 |
| 単 独 事 業 費 | 697,493 | 880,540 | △ 20.8 | 3.1 |
| 県 営 事 業 負 担 金 | 53,135 | 140,275 | △ 62.1 | 0.2 |
| 災 害 復 旧 費 | 84,084 | 127,685 | △ 34.1 | 0.3 |
| 消 費 的 経 費 | 4,499,572 | 4,183,083 | 7.6 | 19.7 |
| 物 件 費 | 2,545,344 | 2,424,319 | 5.0 | 11.1 |
| 維 持 補 修 費 | 111,554 | 139,422 | △ 20.0 | 0.5 |
| 補 助 費 等 | 1,842,674 | 1,619,342 | 13.8 | 8.1 |
| そ の 他 の 経 費 | 5,073,313 | 3,700,463 | 37.1 | 22.3 |
| 積 立 金 | 628,186 | 251,079 | 150.2 | 2.8 |
| 投 資 及 び 出 資 金 | 1,048,078 | 434,242 | 141.4 | 4.6 |
| 繰 出 金 | 2,836,549 | 2,702,142 | 5.0 | 12.4 |
| 貸 付 金 | 560,500 | 313,000 | 79.1 | 2.5 |
| 合 計 | 22,843,111 | 22,532,588 | 1.4 | 100.1 |

注：普通建設事業費の補助事業費は受託事業費（補助）を含む。

平成23年度 特別会計歳入歳出決算額

(歳入)

(単位:千円)

| 区 分 | 平成23年度 | 平成22年度 | 増減率 (%) |
|----------|------------|------------|------------|
| 国民健康保険 | 6,368,205 | 6,149,460 | 3.6 |
| 介護保険 | 5,392,309 | 5,097,961 | 5.8 |
| 立花台地開発事業 | 100,661 | 52,364 | 92.2 |
| 公共下水道事業 | 2,080,589 | 2,185,651 | △ 4.8 |
| 農業集落排水事業 | 116,675 | 122,192 | △ 4.5 |
| 市営駐車場 | 15,499 | 15,533 | △ 0.2 |
| 老人保健 | 0 | 12,702 | △ 100.0 |
| 後期高齢者医療 | 1,219,845 | 1,177,569 | 3.6 |
| 合 計 | 15,293,783 | 14,813,432 | 3.2 |

※老人保健は平成22年度末で廃止

(歳出)

(単位:千円)

| 区 分 | 平成23年度 | 平成22年度 | 増減率 (%) |
|----------|------------|------------|------------|
| 国民健康保険 | 7,066,242 | 6,854,698 | 3.1 |
| 介護保険 | 5,333,550 | 5,094,083 | 4.7 |
| 立花台地開発事業 | 176,622 | 214,070 | △ 17.5 |
| 公共下水道事業 | 2,106,468 | 2,223,449 | △ 5.3 |
| 農業集落排水事業 | 153,284 | 155,027 | △ 1.1 |
| 市営駐車場 | 11,665 | 13,250 | △ 12.0 |
| 老人保健 | 0 | 10,324 | △ 100.0 |
| 後期高齢者医療 | 1,217,978 | 1,175,050 | 3.7 |
| 合 計 | 16,065,809 | 15,739,951 | 2.1 |

(消費税含む)

平成23年度 企業会計歳入歳出決算額

(単位:千円)

| 区 分 | | | 平成23年度 | 平成22年度 | 増減率 (%) |
|---------|-------|----|-----------|-----------|------------|
| 病 院 事 業 | 収益的収支 | 収入 | 246,054 | 1,052,896 | △ 76.6 |
| | | 支出 | 290,338 | 1,134,970 | △ 74.4 |
| | 資本的収支 | 収入 | 324,600 | 82,163 | 295.1 |
| | | 支出 | 324,682 | 114,398 | 183.8 |
| 水 道 事 業 | 収益的収支 | 収入 | 1,291,052 | 1,317,987 | △ 2.0 |
| | | 支出 | 994,221 | 1,031,295 | △ 3.6 |
| | 資本的収支 | 収入 | 445,590 | 575,579 | △ 22.6 |
| | | 支出 | 1,564,717 | 2,023,796 | △ 22.7 |
| 工業用水道事業 | 収益的収支 | 収入 | 654,356 | 652,540 | 0.3 |
| | | 支出 | 990,887 | 997,972 | △ 0.7 |
| | 資本的収支 | 収入 | 147,785 | 215,701 | △ 31.5 |
| | | 支出 | 276,758 | 339,307 | △ 18.4 |

※病院事業は平成23年6月末で廃止

(消費税を含む)

主要な施策の成果の説明

| | | | | | | | | |
|-------------|---------|------------|-----|-----|----------|--------|-----|-------------|
| 款 | 01 | 議会費 | 項 | 01 | 議会費 | 目 | 01 | 議会費 |
| 事務事業名 | 06 | 議員政務調査支援事業 | | | 5つのまちづくり | 05 | | 自立と協働のまちづくり |
| 担当部課 | | 議会事務局 | | | 施策 | 36 | | 市民と行政との協働 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 108 | | |
| 4,910 | | | | | 4,910 | | | |

【主要な事務事業の概要・成果】

政務調査費は、行政運営の多様化、高度化が進む中で、議員の調査活動に必要な経費の一部を助成することにより、議会運営の充実、議員の審議能力の向上、議会の活性化を図ることを目的に交付しています。

本年度は年額250,000円より4月分を除いた、225,000円を23名に総額5,175,000円を交付しました。

(任期満了に伴う改選の年度は4月分を除いた額を交付。)

うち4名より265,849円返還されましたので、4,909,151円を支出しました。

主なものとして、「研究研修費・調査旅費」に20件延べ53名が充てられ、研究研修・調査活動を行われました。

| | | | | | | | | |
|-------------|------------|--------|-----|-----|-------|----------|-------------|-------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 01 | 一般管理費 |
| 事務事業名 | 05 | 職員研修事業 | | | | 5つのまちづくり | 05 | 自立と協働のまちづくり |
| 担当部課 | 総務部 総務課 | | | 施 策 | | 40 | 自立した行政経営の確立 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 114 | | |
| 3,041 | | | | | 3,041 | | | |

【主要な事務事業の概要・成果】

少子・高齢化、国際化、高度情報化など社会情勢が著しく変化する中、市民ニーズの多様化・専門化による事務量の増大とともに、行財政改革の推進により職員数を抑制しながら、市民ニーズに的確に対応するためには、職員一人ひとりの実務処理能力の向上とともに、社会の要請を敏感に感じ取る能力、新たな分野に柔軟に対応しうる適応力等、総合的な能力向上が求められています。

職員研修においては、職員個々に目を向けた計画的な能力開発等を推進するために、新規採用職員研修・新任係長・課長研修・管理監督者研修などの階層別研修（178名）や、行政実務上の課題に対応するための実務研修（41名）、自治大学校や県、市町村アカデミー等への派遣研修（7名）を実施しました。

また、課題研修（31名）においては、職員23名を民間企業へ5日間派遣して、民間企業の顧客に対する考え方や、接遇マナー等の習得に努める民間企業等体験研修を実施したほか、多様化する社会に対応できる能力開発を目的とした政策企画研修においては、「災害発生時における初動体制の充実」、「伊万里市における買い物弱者支援と高齢者対策の今後の展望」という、本市が直面する2つの課題をテーマに、企画力・分析力に優れた政策スタッフの育成に努めました。

一方、市民に接する機会が最も多い基礎的自治体として、市民志向と接遇能力を養成するため、接遇研修（212名）を実施したほか、公務員としての倫理観・使命感を持ち、市民から信頼感を得る職員を養成するため、公務員倫理研修（499名）を行うなど、地方公務員としての資質の向上に努めました。

| | | | | | | | | |
|-------------|------------|------------|-----|-----|-------|----------|---------|-------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 01 | 一般管理費 |
| 事務事業名 | 14 | 防犯灯設置費助成事業 | | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | 総務部 総務課 | | | 施 策 | | 34 | 防犯活動の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 118 | | |
| 1,450 | | | | | 1,450 | | | |

【主要な事務事業の概要・成果】

夜間における犯罪を防止するため、各行政区で取り組まれている防犯灯の設置について、平成23年度は、55行政区（80基）に対して補助金を交付しました。

| | | | | | | | | |
|--|---------|------------|---|-----|----------|------|----|-------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 01 | 一般管理費 |
| 事務事業名 | 15 | 防犯協会支援事業 | | | 5つのまちづくり | 04 | | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | | 総務部 総務課 | | | 施策 | 34 | | 防犯活動の推進 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 |
| | | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | |
| 810 | | | | | | 810 | | P. 118 |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 「暴力と犯罪のない明るく住みよいまちづくり」を実現するため、伊万里市防犯協会による広報啓発活動、児童生徒の安全確保（新入学児童への防犯ブザー贈呈）などの取り組みを支援しました。 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|----------------|---|-----|----------|------|----|-------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 01 | 一般管理費 |
| 事務事業名 | 16 | 暴力追放推進市民会議支援事業 | | | 5つのまちづくり | 04 | | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | | 総務部 総務課 | | | 施策 | 34 | | 防犯活動の推進 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 |
| | | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | |
| 297 | | | | | | 297 | | P. 118 |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 「暴力と犯罪のない明るく住みよいまちづくり」を実現するため、伊万里市暴力追放市民会議によるさまざまな暴力追放等の取り組みを支援しました。 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|--------------|---|-----|----------|--------|----|---------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 01 | 一般管理費 |
| 事務事業名 | 20 | 庁舎管理事業 | | | 5つのまちづくり | | | |
| 担当部課 | | 政策経営部 財政課 | | | 施策 | | | 施策体系外事業 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 |
| | | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | |
| 48,845 | | | | | 2,322 | 46,523 | | P. 118 |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 庁舎の適正な維持管理に努めました。 光熱水費 22,631,739円 委託料 12,076,087円 その他 <u>14,136,607円</u> (臨時雇賃金、燃料費等) 合計 48,844,433円 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|------------|---------|-----|-----|----------|---|---------|-------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 01 | 一般管理費 |
| 事務事業名 | 21 | 自衛官募集事業 | | | 5つのまちづくり | | | |
| 担当部課 | 市民部 市民課 | | | | 施策 | | 施策体系外事業 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | |
| 28 | | 27 | | | 1 | | P. 120 | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 自衛官に関する募集及びPRのために、広報による募集記事掲載や各行政区にパンフレットを配布するなど広報活動に努めました。 また、自衛隊員の家族で構成されている自衛隊父兄会や武雄地域事務所が行う事業にあわせてPR活動の協力を行い、その経費として28千円を支出しました。 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|------------|----------|-----|-----|----------|---|---------|-------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 02 | 総務管理費 | 目 | 01 | 一般管理費 |
| 事務事業名 | 22 | 一般旅券発給事業 | | | 5つのまちづくり | | | |
| 担当部課 | 市民部 市民課 | | | | 施策 | | 施策体系外事業 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | |
| 165 | | | | | 165 | | P. 120 | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 平成18年7月1日から市民の利便性の向上のため、旅券事務を開始し、平成23年度は1,226件の申請を受理しました。これに伴う経費として165千円を支出しました。 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|--------------|--------|-----|-----|----------|----|-----------------|-------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 02 | 文書広報費 |
| 事務事業名 | 01 | 広報発行事業 | | | 5つのまちづくり | 05 | 自立と協働のまちづくり | |
| 担当部課 | 総務部 情報広報課 | | | | 施策 | 35 | 適正な情報公開と広報広聴の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | |
| 11,186 | | 1,035 | | 515 | 9,636 | | P. 120 | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 市民に市政情報などを提供するために広報紙を発行しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・広報伊万里 (月1回) 251,536部 ・市役所だより (月1回) 246,391部 ・予算特集号 (年1回) 20,483部 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|---|---------|--------------|-----|-----|----------|---|----|-----------------|--|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 02 | 文書広報費 | |
| 事務事業名 | 02 | 文書事務一般管理事業 | | | 5つのまちづくり | | 05 | 自立と協働のまちづくり | |
| 担当部課 | | 総務部 情報広報課 | | | 施策 | | 35 | 適正な情報公開と広報広聴の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | P. 122 | |
| 3,719 | | | | | 3,719 | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 適正な公文書管理を行うための事業として、簡易印刷機・電子複写機の維持管理に努めるとともに、文書の電子化を推進しました。 | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|---|---------|--------------|-----|-----|----------|---|----|-----------------|--|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 02 | 文書広報費 | |
| 事務事業名 | 03 | 公文書集配事業 | | | 5つのまちづくり | | 05 | 自立と協働のまちづくり | |
| 担当部課 | | 総務部 情報広報課 | | | 施策 | | 35 | 適正な情報公開と広報広聴の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | P. 122 | |
| 2,470 | | | | | 2,470 | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 区長・公民館・出張所及び郵便局等への公文書の通送業務を、特定信書便の送達業務の許可を受けたNPO法人に委託しています。 | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|---|---------|--------------|-----|-----|----------|---|----|------------------|--|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 02 | 文書広報費 | |
| 事務事業名 | 04 | 廃棄文書リサイクル事業 | | | 5つのまちづくり | | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | | 総務部 情報広報課 | | | 施策 | | 29 | ごみの減量化と廃棄物の適正な処理 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | P. 122 | |
| 429 | | | | | 429 | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 不要になった機密文書については月1回、保存期間満了となった文書については年1回、民間事業者にリサイクル処理を委託することでごみの減量化を推進しています。また、その処理作業を市役所本庁舎敷地内で職員立会いのもとで行うことにより、情報漏えいの防止に努めています。 | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|---------------|-----|-----|----------|---|--------|-----------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 02 | 文書広報費 |
| 事務事業名 | 05 | 情報公開・個人情報保護事業 | | | 5つのまちづくり | | 05 | 自立と協働のまちづくり |
| 担当部課 | | 総務部 情報広報課 | | | 施策 | | 35 | 適正な情報公開と広報広聴の充実 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | |
| 233 | | | | | 233 | | P. 122 | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>市民の「知る権利」を制度的に保障するとともに、市民の「市政参加」を促進し、公正でより開かれた市政の実現を目的として、平成12年4月より情報公開条例がスタートしました。さらに高度情報通信社会の進展に伴い個人情報の利用が拡大していることから、本市が保有する個人情報を保護するために適正な取り扱いについて基本的な事項を定めるとともに、個人の権利利益を保護することを目的として「伊万里市個人情報保護条例」を制定し、平成15年8月1日から施行、適正な運用を行っています。情報公開審査会を2回、個人情報保護審査会を4回開催しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|--------------|-----|-----|----------|---|--------|-------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 02 | 文書広報費 |
| 事務事業名 | 06 | 市民相談事業 | | | 5つのまちづくり | | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | | 総務部 情報広報課 | | | 施策 | | 34 | 防犯活動の推進 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | |
| 2,486 | | | | | 2,486 | | P. 124 | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>社会情勢の変化やそれに伴って起こる様々な問題、悩みに市民が遭遇した時に、手助けになるように各種相談窓口を開設し、弁護士等専門相談員を配置しています。 行政相談12日間、人権相談24日間、法律相談24日間、司法書士相談12日間、公証人による暮らしの知恵相談12日間を設定しました。延べ84日間で291件の相談がありました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|--------------|-----|-----|----------|---|--------|-------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 02 | 文書広報費 |
| 事務事業名 | 07 | 消費生活相談事業 | | | 5つのまちづくり | | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | | 総務部 情報広報課 | | | 施策 | | 34 | 防犯活動の推進 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | |
| 4,817 | | 3,266 | | | 1,551 | | P. 124 | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>巧妙複雑多岐にわたる消費者トラブルの相談を迅速かつ適切に処理し、被害を未然に防ぐため、「NPO法人消費生活相談員の会さが」に委託して相談にあたっています。 また、多重債務者問題については、税務課と連携し、ファイナンシャルプランナー（家計相談員）を配置して、家計に不安を抱える相談に対し総合的な指導を行いました。 消費生活相談開設は244日間で、325件の相談がありました。家計相談開設は52日間で、154件の相談がありました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|----------------|---|----|----------|-----|----|-------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 02 | 文書広報費 |
| 事務事業名 | 08 | 消費者グループ協議会支援事業 | | | 5つのまちづくり | | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | | 総務部 情報広報課 | | | 施策 | | 34 | 防犯活動の推進 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 |
| | | 国 | | 県 | | 地方債 | | その他 |
| | | | | | | | | 一般財源 |
| 65 | | | | | | | | 65 |
| | | | | | | | | P. 124 |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>消費者問題に対する認識を深め、市民自らが暮らしを見直すことを目的として、「第36回あなたと私の消費生活展」を開催しました。</p> <p>また、消費者の利益や意思を反映させるためにも、消費者自らが組織を形成し、消費者としての意識向上と知識の習得のため、消費者研修を重ね、さらに環境問題にも取り組むなど消費者運動を行っている伊万里市消費者グループ協議会に活動費補助金を交付しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|--------------|---|----|----------|-----|----|-----------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 02 | 文書広報費 |
| 事務事業名 | 09 | 伊万里っ子ポスト運営事業 | | | 5つのまちづくり | | 05 | 自立と協働のまちづくり |
| 担当部課 | | 総務部 情報広報課 | | | 施策 | | 35 | 適正な情報公開と広報広聴の充実 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 |
| | | 国 | | 県 | | 地方債 | | その他 |
| | | | | | | | | 一般財源 |
| 4 | | | | | | | | 4 |
| | | | | | | | | P. 124 |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>市民に開かれた市政、市民との協働による市政の実現を目指して、市民からの建設的な意見、提案を得るために設置。11件の提案があり、それぞれについて担当課で検討を行い、できるものから取り組むよう努めました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|-----------------|---|----|----------|-----|----|-----------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 02 | 文書広報費 |
| 事務事業名 | 10 | 市長と語ろう夢・未来塾開催事業 | | | 5つのまちづくり | | 05 | 自立と協働のまちづくり |
| 担当部課 | | 総務部 情報広報課 | | | 施策 | | 35 | 適正な情報公開と広報広聴の充実 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 |
| | | 国 | | 県 | | 地方債 | | その他 |
| | | | | | | | | 一般財源 |
| 5 | | | | | | | | 5 |
| | | | | | | | | P. 124 |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>市長自身が市民と直接対話し、市民の生の声を市政に反映するとともに、市政の現状やこれからの方向性を分かりやすく説明することを目的に平成14年度から「さわやか伊万里タウンミーティング」を開始し、平成16年度までで市内各町公民館で開催し、市内を一巡しました。平成18年度からは「市長と語ろう！夢・未来塾」に名称変更し、内容の充実と多様化を図りました。</p> <p>平成23年度は、「捨てない文化、活かす文化」をテーマに、環境活動に取り組む「クリーンの環」の会員の皆さんが参加し、将来の伊万里のより良い環境のための提言など、活発な意見が交換されました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|--------|-----|-----|----------|----|-------------|-----|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 06 | 企画費 |
| 事務事業名 | 01 | 企画政策事業 | | | 5つのまちづくり | 05 | 自立と協働のまちづくり | |
| 担当部課 | 政策経営部 企画政策課 | | | 施 策 | | 40 | 自立した行政経営の確立 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | P. 128 | |
| 633 | | | | | 633 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 財団法人地域活性化センターをはじめ地域振興を目的とする各種団体に加入するとともに、国等が開催する研修会へ参加するなど、政策形成に関する情報収集に努めました。 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|------------|-----|-----|----------|---|---------|-----|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 06 | 企画費 |
| 事務事業名 | 02 | 浦ノ崎失効地対策事業 | | | 5つのまちづくり | | | |
| 担当部課 | 政策経営部 企画政策課 | | | 施 策 | | | 施策体系外事業 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | P. 128 | |
| 94,836 | | 93,864 | | | 972 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 山代町浦ノ崎地区の公有水面の埋立免許の失効地については、老朽化が著しい工場跡の建物が存在していたことから、地元では戦後数十年にわたり問題解決が待ち望まれてきましたが、平成22年度に、土砂は国有地となり、また、建物は伊万里市の市有財産とすることができました。 | | | | | | | | |
| 平成23年1月に学識経験者や地元代表者による浦ノ崎地区公園整備検討委員会を設置し、6月までの5回の会議において、今後の活用策としての公園整備の方向性について検討されました。 | | | | | | | | |
| 平成23年7月の委員会からの提言をもとに、標語が書かれた柱の一部等を保存するとともに、工場跡の建物や敷地内のコンクリート造の構造物はすべて解体撤去したほか、敷地内の民家についても移転補償を行いました。 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|---------------|-----|-----|----------|----|-------------|-----|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 06 | 企画費 |
| 事務事業名 | 03 | 浦ノ崎地区開発構想策定事業 | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 政策経営部 企画政策課 | | | 施 策 | | 23 | 港湾機能の整備 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | P. 130 | |
| 723 | | | | | 723 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 伊万里港が重点港湾と日本海側拠点港に選定されたことに伴い、国の集中投資が期待されることから、民間企業や学識経験者等による浦ノ崎地区開発構想検討委員会を設置し、国による新たな整備計画等への対応と臨海部における新たな産業用地の確保を図るための方策について検討しました。 | | | | | | | | |
| また、財団法人九州経済調査協会に委託し、他港における物流動向や浦ノ崎地区の開発可能性に関する調査を行いました。 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|-----------------------------|-----|-----|------------------|--------|-------------|-----|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 06 | 企画費 |
| 事務事業名 | 05 | 住みたいまち伊万里・行き たいまち伊万里推進事業 | | | 5つの まちづ くり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | | 政策経営部 企画政策課 | | | 施 策 | 27 | 居住空間の整備 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 130 | | |
| 2,240 | | | | | 2,240 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>本市における市外からの転入による定住の促進と人口の増加を図り、豊かで元気に満ちたふるさとづくりに寄与することを目的として、伊万里市マイタウン定住奨励金を8人（世帯員27人）に対して交付しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|----------------|-----|-----|------------------|--------|-------------|-----|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 06 | 企画費 |
| 事務事業名 | 06 | 広域行政事業 | | | 5つの まちづ くり | 05 | 自立と協働のまちづくり | |
| 担当部課 | | 政策経営部 企画政策課 | | | 施 策 | 39 | 効率的な行財政の運営 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 132 | | |
| 231 | | | | | 231 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>《環・伊万里湾核都市研究会》 同研究会を開催し、これまで研究等を重ねてきた松浦市との県境を越えた広域連携の方策について総括を行い、連携事業に関する今後の方針等を決定しました。 また、その決定に基づく事業実施に向け、具体的な協議検討を行うため、新たに幹事会を設置しました。</p> <p>《北松浦半島振興対策協議会》 北松浦半島の県境を越えた市町とともに半島の振興を図るためPR事業に取り組むとともに、地域間の交流を促進するための取り組み等について協議を行いました。</p> <p>《西九州北部地域開発促進協議会》 西九州北部地域の広域的な地域開発を促進するため、広域的な社会資本等の整備促進について、国や佐賀県、長崎県に対し提案活動を行いました。また、地域の活性化や課題解決を図るため、特別講演会や企画担当課長研究会を開催しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|----------------|-----|-----|----------|----|--------|-------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 06 | 企画費 |
| 事務事業名 | 08 | 行政改革推進事業 | | | 5つのまちづくり | 05 | | 自立と協働のまちづくり |
| 担当部課 | | 政策経営部 企画政策課 | | | 施策 | 39 | | 効率的な行財政の運営 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | |
| 36 | | | | | 36 | | P. 132 | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>《行政改革の推進》</p> <p>平成22年度が計画最終年度となった第4次伊万里市行政改革大綱について、同大綱実施計画に掲げる実施事項の5年間の達成状況を分析し、取り組みの総括を行いました。</p> <p>また、新たに平成23年度が計画初年度となる第5次行政改革大綱について、同大綱実施計画に基づき、「職員の意識改革」、「成果を重視した行政経営システムの確立」、「健全な財政運営の確立」を柱に、34項目の具体的な取り組みを積極的に実践しました。</p> <p>《地方分権》</p> <p>市民に身近な行政事務のサービス向上等を図るため、佐賀県事務処理の特例に関する条例に基づき、必要に応じ県の権限事務の移譲を受け入れており、平成23年度は34事務について交付金を受け入れました。(2,456千円)</p> <p>また、平成24年度の地域主権一括法施行に伴う地方の義務付け・枠づけの見直しによる条例制定権の拡大や権限移譲に対応するため、条例等の例規整備や権限移譲事務の受け入れなど、国・県との連携等により全庁を挙げた取り組みを行いました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|----------------|-----|-----|----------|----|--------|-------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 06 | 企画費 |
| 事務事業名 | 09 | 事務改善事業 | | | 5つのまちづくり | 05 | | 自立と協働のまちづくり |
| 担当部課 | | 政策経営部 企画政策課 | | | 施策 | 40 | | 自立した行政経営の確立 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | |
| 160 | | | | | 160 | | P. 132 | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>《組織機構改革・職員定数管理》</p> <p>①関連する業務の移管、統合等による効率的な行政事務体制を整備しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇建設課内への「道路係」の新設 …道路の新設改良(建設課)と維持管理(土木管理課)の統合 ◇消防本部における「通信指令係」の3係分割、「火の用心係」の係名変更等 …指令体制の強化等 ◇建設課河川係の土木管理課への移管 …災害時の連携強化 ◇男女協働・まちづくり課国際交流室の開発推進課への移管 …効果的な事業推進 <p>②退職不補充や現業職員の臨時嘱託化により、計画的な職員数の削減を行いました。</p> <p>《職員提案等》</p> <p>①職員の業務に対する意識改革を促し、より効率的な行政経営を推進するため、職員提案制度を積極的に運用しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇提案等の提出件数：年間157件(提案113件、カイゼン44件) <p>②職員の企画立案能力の向上を図るため、各種行政情報誌を購入しました。</p> <p>《指定管理者制度の運用》</p> <p>民間の能力を活用し、市有施設での住民サービスの向上や経費削減等を図るため、指定管理者制度導入の21施設のうち契約更新時期を控える20施設について、運営状況を検証するとともに、指定管理者の選定を行い基本協定を締結しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇導入状況 …21施設(うち20施設は23年度末で指定期間満了、管理者を選定) | | | | | | | | |

| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 06 | 企画費 |
|--|---------|----------------|---|-----|----------|------|--------|-------------|
| 事務事業名 | 10 | 行政評価システム推進事業 | | | 5つのまちづくり | 05 | | 自立と協働のまちづくり |
| 担当部課 | | 政策経営部 企画政策課 | | | 施策 | 39 | | 効率的な行財政の運営 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 132 | |
| 499 | | | | | | 499 | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>《評価実施》 厳しい財政状況において、人材や財源など限られた資源を有効かつ効率的に活用し、成果重視の行財政運営を図るため、行政評価に取り組みました。 ◇実施状況 … 40施策、129事業群、713事務事業</p> <p>《市民アンケート（満足度）調査》 今年度、新たな試みとして、市政の各分野における市民の満足度を把握するため、市民アンケート調査を実施するとともに、調査結果を施策評価及び事業群評価の成果指標へ反映させるなど、評価の精度向上に努めました。 ◇調査実績 … 回収率 40.31%（有効回答数 1,411票／発送数 3,500票）</p> | | | | | | | | |

| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 06 | 企画費 |
|--|---------|----------------|---|-----|----------|------|--------|---------------|
| 事務事業名 | 11 | 戸栗美術館建設促進事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | | 政策経営部 企画政策課 | | | 施策 | 13 | | 文化活動の推進 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 132 | |
| 150 | | | | | | 150 | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>古陶磁美術館として世界的にも評価が高い「財団法人戸栗美術館」（東京都渋谷区）が大川内山において計画されている新美術館建設については、平成18年7月に買収を完了された計画地が、美術館側による地質調査等の結果、地すべりの危険性があるとされ、予定されていた建設計画に遅れが生じていることから、その打開策について美術館と協議を行いました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|-----------------------|--------------|----------|-----|-------|-------------|-----|-----|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 06 | 企画費 |
| 事務事業名 | 13 | 井手口川ダム建設促進事業 | 5つのまちづくり | | 04 | 安全で快適な地域づくり | | |
| 担当部課 | 政策経営部 地域開発・公共交通対策課 | | 施策 | | 24 | 上水道の整備 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 134 | | |
| 8,828 | | | | | 8,828 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>井手口川ダムは佐賀県により建設が進められており、平成23年度はダム本体工事が完成し、12月に完成式典が開催されました。</p> <p>市の事業としては、周辺整備工事としてCゾーンに東屋1棟を設置し、花公園やトイレ等の給水のための給水管布設工事を実施し、3,276,000円を支出しました。また、井手口川ダム建設事業の円滑な促進を図るため、19節 負担金、補助及び交付金で、地元関係3団体に対しまして井手口川ダム建設対策費補助金500,000円を支出するとともに地権者移転に伴う区の財政運営支援のための経費として5,000,000円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|----------------|----------|----------|-----|-------|---------------|-----|-----|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 06 | 企画費 |
| 事務事業名 | 14 | 婚活応援推進事業 | 5つのまちづくり | | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり | | |
| 担当部課 | 政策経営部 婚活応援課 | | 施策 | | 04 | 子育て支援の充実 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 134 | | |
| 6,272 | | 5,031 | | | 1,241 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>未婚・晩婚化、少子化対策、地域の活力アップ、定住促進を図るため、婚活を考える人への相談業務や出会いの場の提供など、独身者に対する結婚活動への支援を行いました。</p> <p>主な支援としては、婚活登録の受付や婚活についての悩みや相談に対してアドバイスをを行う結婚支援相談員1名を配置し、相談日も市役所の開庁日だけでなく、毎月第1・3土曜日には市民センターにおいて受付を行うなどきめ細やかな対応をしました。婚活登録者は、平成24年3月末現在で325人で、この一年間の相談や問い合わせ件数は737件でした。</p> <p>また、婚活のための講座やイベントについては、市内企業・団体等からなる伊万里市婚活応援推進協議会と委託契約を結び、意識向上を目的とした講座、講演会を開催し217名の参加があり、また、出会いの場の提供として様々なイベントを12回開催し387名の参加がありました。</p> <p>この様な取り組みの結果、平成23年度は、イベント等へ約600名の参加があり、45組のカップルが誕生し、平成22度と合わせると2年間で約900名の参加があり、51組のカップルが誕生しており12名がめでたくご成婚されました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|----------------------|-----|-----|----------|--------|-----|-------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 07 | 男女協働参画推進費 |
| 事務事業名 | 01 | 男女協働参画推進事業 | | | 5つのまちづくり | | 05 | 自立と協働のまちづくり |
| 担当部課 | | 政策経営部 男女協働・まちづくり課 | | | 施策 | | 38 | 男女協働参画社会の形成 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 134 | | |
| 869 | | 194 | | | 675 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>男女協働参画社会の実現を目指し、市民と行政との協働により推進を図ることを目的として発足した男女協働参画懇話会「第9期いまりプラザ」と連携し、人権啓発「ハートフルフォーラム」での平成22年度に自作した「デートDV」防止の紙芝居の上演、出前講座の開催、「プラザだより」の発行など、積極的な啓発活動を行いました。</p> <p>また、現計画が平成24年度で満了するため、「第3次男女協働参画基本計画及びDV被害者支援基本計画」の策定に向け、市民や中学生及び事業所へのアンケート調査を実施するとともに、アドバイザーをはじめ公募委員や各種団体から推せんされた委員19名からなる策定委員会を設置し、アンケートの内容や結果を検証するなど計画策定に向けた取り組みを行いました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|----------------------|-----|-------|----------|--------|-----|-------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 07 | 男女協働参画推進費 |
| 事務事業名 | 02 | 女性自立支援相談事業 | | | 5つのまちづくり | | 05 | 自立と協働のまちづくり |
| 担当部課 | | 政策経営部 男女協働・まちづくり課 | | | 施策 | | 38 | 男女協働参画社会の形成 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 134 | | |
| 1,146 | | | | 1,026 | 120 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>DV（配偶者等からの暴力）被害者の相談が年々増加し、その内容も深刻化していることから、平成23年4月、新たに女性自立支援相談員を配置し、DV被害をはじめ女性が抱える家庭や子育てなどの悩みに対応する相談窓口を開設しました。今年度の相談件数は192件で、うちDV相談は161件でした。</p> <p>そのほか、DV被害者への的確な支援と二次被害防止のため、庁内関係部署からなる庁内連絡会議を開催するほか、対応マニュアルを作成しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|-------------|---------|--------------|-----|-----|------------------|--------|-----|-------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 08 | 地籍調査費 |
| 事務事業名 | 01 | 地籍調査事業（単独） | | | 5つの まちづ くり | 05 | | 自立と協働のまちづくり |
| 担当部課 | | 建設部 地籍調査課 | | | 施 策 | 39 | | 効率的な行財政の運営 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 136 | | |
| 96,687 | | | | 760 | 95,927 | | | |

【主要な事務事業の概要・成果】

地籍調査事業は、昭和58年度から平成29年度までの35ヵ年計画のもとで事業に取り組んでおります。その事業費の内補助対象外である経費を支出しました。

一方、各種調査成果の利活用については、平成23年度において国、県及び市の関係機関で199件、個人や業者等で1,013件の利用があり、760千円の収入がありました。

主な支出

| | | |
|-----------------|--------|------|
| 地籍調査員報酬（15人） | 20,202 | （千円） |
| 地籍補正測量業務等委託料 | 1,603 | |
| 全国国土調査協会負担金 | 261 | |
| 佐賀県国土調査推進協議会負担金 | 551 | |

※決算額には人件費73,821千円を含んでいます。

| | | | | | | | | |
|-------------|--------------|------------|-----|-----|----------|--------|-------------|-------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 08 | 地籍調査費 |
| 事務事業名 | 02 | 地籍調査事業(補助) | | | 5つのまちづくり | 05 | 自立と協働のまちづくり | |
| 担当部課 | 建設部 地籍調査課 | | | 施策 | | 39 | 効率的な行財政の運営 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 136 | | |
| 137,100 | | 102,825 | | | 34,275 | | | |

【主要な事務事業の概要・成果】

地籍調査は、地籍の明確化による市民の土地に関する権利保護、各種調査成果の利活用による諸施策の効率化等を目指して、昭和58年度から平成29年度までの35ヵ年計画のもと事業に取り組んでおり、平成23年度までの調査完了面積は197.59km²、進捗率85.61%となっております。

平成23年度は、平成21年度に現地調査した南波多町谷口、重橋、井手野の一部、府招の一部、黒川町真手野、長尾、畑川内の一部、波多津町木場の一部6.98km²の調査成果が国の認証を受けましたので、佐賀地方法務局伊万里支局に送付しました。

また、平成22年度に現地調査した黒川町畑川内の一部、花房、牟田、立目6.51km²の面積測定及び地籍図の作成と並行して、黒川町横野、清水、椿原、大黒川の一部、小黒川の一部、塩屋の一部、波多津町木場の一部6.43km²の一筆地調査及び地籍測量を実施しました。

平成22年度調査区 6.51km²
黒川町畑川内の一部、花房、牟田、立目

面積測定 : 6,249筆
地籍図原図 : 296枚(1/500)

平成23年度調査区 6.43km²
黒川町横野、清水、椿原、大黒川の一部、小黒川の一部、塩屋の一部
波多津町木場の一部

調査字数 : 56字
調査筆数 : 9,367筆

主な支出

地籍調査員報酬(15人) 21,652(千円)
作業員等賃金 6,926
地籍測量業務委託料 99,099
一筆調査自動車等賃借料 4,050

| | | | | | | | | |
|--|------------|------------|-----|-------|----------|--------|-------------|-----------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 11 | 市民交通傷害保険費 |
| 事務事業名 | 01 | 市民交通傷害保険事業 | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 市民部 市民課 | | | | 施策 | 33 | 交通安全対策の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 138 | | |
| 2,562 | | | | 2,421 | 141 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>市民の交通安全を推進するとともに、不慮の交通事故による被災者に対する救済事業の一環として伊万里市民交通傷害保険制度を設けており、平成23年度は3,856人（4,807口、2,241,440円）の加入がありました。</p> <p>また、障害等がある方には保険料を1/2減免し、その額は50,840円（137人、213口）で、傷害の発生により行った保険給付は2,385千円（27人、36口）でした。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|------------|-----------|-----|-----|----------|--------|-------------|---------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 12 | 交通安全対策費 |
| 事務事業名 | 01 | 交通安全指導員事業 | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 総務部 総務課 | | | | 施策 | 33 | 交通安全対策の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 140 | | |
| 5,973 | | | | | 5,973 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>市内における交通安全活動の推進を図り、市民の交通安全を確保するため、35人の交通安全指導員を設置し、児童生徒の通学時や市内の各種イベント等における街頭指導に取り組みました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|------------|--------------|-----|-----|----------|--------|-------------|---------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 12 | 交通安全対策費 |
| 事務事業名 | 02 | 交通安全の啓発・広報事業 | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 総務部 総務課 | | | | 施策 | 33 | 交通安全対策の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 140 | | |
| 300 | | | | | 300 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>平成23年度は、『守ろう交通ルール 高めよう交通マナー』をスローガンとして、「飲酒運転の根絶」と「高齢歩行者対策と高齢運転者対策」を重点課題に掲げて広報、啓発事業に取り組みました。特に、高齢者の交通事故を防ぐため、高齢者の交通安全教室を15老人クラブにおいて開催したほか、新入学児童を交通事故から守るため、新入学児へランドセルカバーを贈呈しました。</p> <p>また、交通安全対策基本法に基づき設置された伊万里市交通安全対策会議を開催し、平成23年度から平成27年度までの5か年間を計画年度とする第9次伊万里市交通安全計画を策定しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|------------|-------------|-----|-----|-------|----------|-----------|-------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 12 | 交通安全対策費 |
| 事務事業名 | 03 | 交通対策協議会支援事業 | | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | 総務部 総務課 | | | | 施策 | 33 | 交通安全対策の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | |
| 750 | | | | | 750 | P. 140 | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>平成23年度は、『守ろう交通ルール 高めよう交通マナー』をスローガンとして、「飲酒運転の根絶」と「高齢歩行者対策と高齢運転者対策」を2大重点課題に掲げ、関係機関・団体の協力を得て、交通安全県民運動期間及び毎月1日、20日の交通安全の日を中心に、市民への啓発活動に取り組みました。</p> <p>特に、年4回の交通安全運動期間中は、広報車、広報紙、のぼり旗の設置等といったあらゆる広報媒体を利用した啓発に努めたほか、「飲酒運転の根絶」を通年のテーマに掲げ、集中的な広報啓発活動、キャンペーン活動を展開するなど、飲酒運転対策に重点を置いて取り組みました。</p> <p>また、安全で人にやさしい交通環境の充実を図るため、市内各地域から提出された交通安全施設の整備要望について、道路管理者など関係機関に具申し、交通環境の整備、改善に努めました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|--------------|-----------|-----|-----|-------|----------|-----------------|-------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 16 | 情報管理費 |
| 事務事業名 | 01 | 地域情報化一般事業 | | | | 5つのまちづくり | 05 | 自立と協働のまちづくり |
| 担当部課 | 総務部 情報広報課 | | | | 施策 | 35 | 適正な情報公開と広報広聴の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | |
| 254 | | | | | 254 | P. 142 | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>地域の情報化を年次的に推進するため、平成23年度には伊万里市情報化推進委員会を2回開催し、伊万里市地域情報化計画を策定しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|--------------|--------------|-----|-----|--------|----------|------------|-------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 16 | 情報管理費 |
| 事務事業名 | 02 | 全庁ネットワーク整備事業 | | | | 5つのまちづくり | 05 | 自立と協働のまちづくり |
| 担当部課 | 総務部 情報広報課 | | | | 施策 | 39 | 効率的な行財政の運営 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | |
| 95,996 | | | | | 95,996 | P. 142 | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>高度化する行政事務を円滑に処理するため、全庁ネットワーク等の適正な維持管理に努めました。</p> <p>①全庁ネット用サーバーの新規導入及び維持管理 ②全庁ネット用端末の新規導入及び維持管理 ③庁内電話システムの維持管理</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|--------------|----------|-----|-----|----------|--------|-----------------|-------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 16 | 情報管理費 |
| 事務事業名 | 03 | 行政情報提供事業 | | | 5つのまちづくり | 05 | 自立と協働のまちづくり | |
| 担当部課 | 総務部 情報広報課 | | | | 施策 | 35 | 適正な情報公開と広報公聴の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 142 | | |
| 4,560 | | | | | 4,560 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 行政情報を広く市民に提供するため、伊万里ケーブルテレビジョン(株)に行政情報番組の制作と放送を委託しました。 また、緊急時の対応として、伊万里ケーブルテレビジョンではデータ放送形式で、西海テレビではL字放送形式で災害情報等を発信しています。 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|--------------|-------------------|-----|-----|----------|--------|-------------|-------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 16 | 情報管理費 |
| 事務事業名 | 04 | CAD・GISシステム整備運用事業 | | | 5つのまちづくり | 05 | 自立と協働のまちづくり | |
| 担当部課 | 総務部 情報広報課 | | | | 施策 | 39 | 効率的な行財政の運営 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 142 | | |
| 6,348 | | | | | 6,348 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 電子自治体を推進するなか、技術部門や地図を扱う部署の事務の効率化を図るとともに、情報化を推進するため、CAD・GISシステムの整備及び適正な運用に努めました。 ①技術者用端末の新規導入及び維持管理 ②GISシステムの調査研究 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|--------------|--------------|-----|-----|----------|--------|-------------|-------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 16 | 情報管理費 |
| 事務事業名 | 05 | 公共ネットワーク運用事業 | | | 5つのまちづくり | 05 | 自立と協働のまちづくり | |
| 担当部課 | 総務部 情報広報課 | | | | 施策 | 39 | 効率的な行財政の運営 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 142 | | |
| 5,822 | | | | | 5,822 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 県内の公共施設間をつなぐ高速大容量のネットワークを、佐賀県と県内市町等で共同で整備し、総合行政ネットワーク(LGWAN)、防災行政ネットワークとして活用されています。 重要な情報通信基盤であることから、平成23年度には機器更新を行うなど、適正な維持管理に努めています。このことから、平成23年度は市町負担金が増加しています。 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|--------------|----------|-----|--------|----------|--------|-------------|-------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務監理費 | 目 | 16 | 情報管理費 |
| 事務事業名 | 06 | 基幹業務運営事業 | | | 5つのまちづくり | 05 | 自立と協働のまちづくり | |
| 担当部課 | 総務部 情報広報課 | | | | 施策 | 39 | 効率的な行財政の運営 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 144 | | |
| 117,342 | | | | 20,130 | 97,212 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 住民記録や税の賦課徴収、国民健康保険、介護保険など住民生活に密接にかかわる情報を管理運用する基幹的な電算システムであり、安定稼働を最優先とし、制度改正への正確な対応及び業務の効率化に努めました。 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|----------------|------------|-----|-----|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 18 | 国際交流推進費 |
| 事務事業名 | 03 | 国際交流体制強化事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 政策経営部 国際交流室 | | | | 施策 | 13 | 文化活動の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 146 | | |
| 2,170 | | | | | 2,170 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 友好交流都市である中国大連市との連絡調整、中国語の通訳・翻訳、大連市公務研修生の受入事業事務、国際交流協会の事務局としての事務等のために、国際交流専門員を配置しており、報酬として2,169,600円を支出しました。 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|--------------|-----|-----|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 18 | 国際交流推進費 |
| 事務事業名 | 04 | 大連市公務研修生受入事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 政策経営部 国際交流室 | | | | 施策 | 13 | 文化活動の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 146 | | |
| 1,257 | | | | | 1,257 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 中国大連市との友好交流事業の一環として、大連市より、公務研修生を受け入れていますが、平成23年2月16日から平成24年2月8日の期間で、15人目となる何慶海氏を受け入れ、その費用として1,256,011円を支出しました。 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|----------------------|-----|-----|----------|--------|-----|--------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 21 | 文化のまちづくり推進費 |
| 事務事業名 | 04 | 市民活動支援センター管理運営事業 | | | 5つのまちづくり | | 05 | 自立と協働のまちづくり |
| 担当部課 | | 政策経営部 男女協働・まちづくり課 | | | 施策 | | 37 | まちづくりの担い手の育成 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 148 | | |
| 1,386 | | | | 456 | 930 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>市民活動団体の活動の活性化を図るため、平成20年4月に貸しブース、会議室等の貸出しを行う市民活動支援センターを市民交流プラザ内に整備し、夜間、土、日、祝日の利用を図るため、社団法人伊万里市シルバー人材センターへ日直業務を委託するなど施設の管理運営を行いました。</p> <p>平成23年度は、延べ376団体、3,029人（昨年度より197人増）の利用がありました。市内の市民活動団体で組織する市民ネットワーク「いまり」の加入団体も25団体となり、市民活動の拠点施設として当該団体の利用も増加しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|----------------------|-----|-----|----------|--------|-----|-------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 21 | 文化のまちづくり推進費 |
| 事務事業名 | 05 | 食を活かしたまちづくり事業 | | | 5つのまちづくり | | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 政策経営部 男女協働・まちづくり課 | | | 施策 | | 15 | 農業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 148 | | |
| 771 | | 132 | | | 639 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>食に係る市民意識の高揚を図り食のまちづくりを推進するため、公募委員をはじめ関係機関や各種団体から推せんされた委員37名からなる「食のまちづくり推進委員会」の企画・運営により、好き嫌い克服ツアーの開催や「食まちだより」の発行、朝ごはん簡単レシピ集の作成配布などを行うとともに、2月5日に伊万里まちなか一番館で食のまちづくり宣言7周年記念事業として「食のまちづくりフォーラム」を開催し、200名の参加がありました。</p> <p>また、現食育推進基本計画が平成24年度で満了するため、「第2次食のまちづくり・食育推進基本計画」の策定に向け、市民や高校生への意識調査を実施するとともに、アドバイザーをはじめ公募委員や各種団体から推せんされた委員21名からなる策定委員会を設置し、意識調査の内容や結果を検証するなど計画策定に向けた取り組みを行いました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|----------------------|-----|-----|----------|--------|-----|-------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 21 | 文化のまちづくり推進費 |
| 事務事業名 | 06 | 21世紀市民ゆめづくり計画支援事業 | | | 5つのまちづくり | | 05 | 自立と協働のまちづくり |
| 担当部課 | | 政策経営部 男女協働・まちづくり課 | | | 施策 | | 36 | 市民と行政との協働 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 148 | | |
| 822 | | | | 14 | 808 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>市民と行政との協働を推進するため、市民から楽しいゆめのあるまちづくり計画やアイデアを募集し、公募市民等からなる「伊万里市民まちづくり推進会議」が審査する「21世紀市民ゆめづくり計画支援事業」を平成14年度から実施しています。</p> <p>平成22年度からの継続事業として、クリーンの環の「エコ屋「つどい」事業」1件および新規事業として、伊万里市ボランティアガイドの会の「温故知新ふるさと探検隊」、特定非営利活動法人まちづくり伊万里の「青少年と一般市民を対象にした郷土愛育成プログラム推進事業」、みどりの会の「花いっぱい「まちづくり」」の3件を支援し、これらに対し補助金800千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|----------------------|-----|-------|----------|--------|-----|-------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 21 | 文化のまちづくり推進費 |
| 事務事業名 | 07 | 地域の元気推進事業 | | | 5つのまちづくり | | 05 | 自立と協働のまちづくり |
| 担当部課 | | 政策経営部 男女協働・まちづくり課 | | | 施策 | | 36 | 市民と行政との協働 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 148 | | |
| 9,788 | | | | 9,767 | 21 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>この事業は、相互扶助の意識の向上とともに、地域の身近な課題は地域の特性を活かし、住民自らの手で解決する自主的・自立的な地域（コミュニティ）づくりを推進するため、地区公民館を単位として平成19年度から実施しています。第1期を平成24年度までの5年間としており、平成25年度からの第2期に向け、第1期の検証を行うため、事業に対する評価等全地区へ聞き取りを行いました。</p> <p>平成19年度にモデル地区（2地区：波多津町、二里町）、平成20年度に5地区、平成21年度および平成22年度にそれぞれ3地区が取組を開始し、初年度に組織の見直しとまちづくり計画書を策定され、平成23年度から市内全13地区で取り組む地域課題解決のための実践活動を支援するため、地域の元気づくり交付金9,767千円（1協議会当たり70万円～90万円：人口及び実施事業により相違）を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|----------------------|----------------|-----|-----|----------|--------|-------------|-------------|--|--|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 21 | 文化のまちづくり推進費 | | |
| 事務事業名 | 10 | 伊万里まちなか活性化推進事業 | | | 5つのまちづくり | 05 | 自立と協働のまちづくり | | | |
| 担当部課 | 政策経営部 男女協働・まちづくり課 | | | 施策 | | 36 | 市民と行政との協働 | | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 150 | | | | |
| 11,651 | | 5,000 | | | 6,651 | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| <p>伊万里まちなか一番館（旧伊万里信用金庫本店跡）を拠点に、民間のまちづくり団体が中心となって取り組む市街地活性化に向けた各種の事業等に対して支援を行いました。県の補助金（佐賀県新しい公共の場づくりのためのモデル事業費補助金）を活用して、施設の改修費、維持管理費およびまちなか活性化に関する事業（ボックスギャラリー、レンタルスペース、イベントスペース、飲食スペース、子どもを対象とした交流スペースなどを設置したまちなかコミュニティ創造事業、市内CSOや一般市民を対象とした情報発信力強化のための勉強会を開催するIT活用事業、地区公民館でのインターネット出前講座を開催する市民ネットワーク構築事業など）に11,651千円を支出しました。</p> <p>11月3日にリニューアルオープンし、3月末日までの入館者数は、15,024人となっています。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---------------|---------------|-----|-----|----------|--------|---------------|---------|--|--|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 22 | 市民センター費 | | |
| 事務事業名 | 03 | カルチャー入門講座実施事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | | | |
| 担当部課 | 総務部 市民センター | | | 施策 | | 13 | 文化活動の推進 | | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 152 | | | | |
| 320 | | | | 205 | 115 | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| <p>市民センターカルチャー入門講座については、「親子でお菓子づくり教室」、「日曜の魅力学」、「茶道教室」、「男の料理教室」の4講座を開講しました。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|---------------|------------|-----|-------|----------|--------|---------------|---------|--|--|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 22 | 市民センター費 | | |
| 事務事業名 | 04 | 市民センター自主事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | | | |
| 担当部課 | 総務部 市民センター | | | 施策 | | 13 | 文化活動の推進 | | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 152 | | | | |
| 2,330 | | | | 2,719 | △ 389 | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| <p>世界的なジャズアーティスト「マンハッタン・ジャズ・クインテット (MJQ)」のコンサートを、伊万里高校富士同窓会及び財団法人伊万里富士会館との共催で、平成23年8月18日（木）に伊万里市民センター文化ホールにて開催しました。MJQの超一流の演奏は満員の観客を魅了し、また、伊万里高校吹奏楽部との“夢の競演”には観客から盛んな声援が送られました。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|-------------------------|-----|-----|----------|--------|-----|-------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 23 | 伊万里湾開発費 |
| 事務事業名 | 01 | 伊万里港ポートセールス推進事業 | | | 5つのまちづくり | | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 政策経営部 伊万里湾総合開発・国道対策課 | | | 施策 | | 21 | 貿易の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 154 | | |
| 1,164 | | | | | 1,164 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>伊万里港においては、平成9年4月に韓国・釜山港との国際コンテナ定期航路が開設し、また、平成11年8月の佐賀県伊万里港振興会設立以来、官民一体となった積極的な集荷、航路誘致活動を展開してきました。</p> <p>この結果、コンテナ貨物の取扱量は順調に推移し、定期航路5航路を有する北部九州の国際物流港として着実に成長を遂げてきたところです。</p> <p>佐賀県伊万里港振興会の事業である国内、国外ポートセールス活動については、近隣港との集荷競争が激化していることから、平成23年度は既存荷主へのフォローアップに重点をおいたポートセールス活動を展開し、新規荷主の獲得に向けても、訪問等により随時ポートセールス活動を行い、コンテナ貨物の集荷活動に努めました。</p> <p>また、広く国内外に情報発信を行うことで伊万里港の認知度を高め、伊万里港の利用促進につなげることを目的に、伊万里港セミナーを開催しました。</p> <p>その結果、平成23年の伊万里港のコンテナ貨物取扱量は、前年を上回る取扱量28,652TEU（20フィートコンテナを1本とする貨物の数）を維持することができました。</p> <p>これらの事業に市は、事務局としてその企画、立案、実施の中心としてその役割を果たすとともに、これらに要した経費として、1,164千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|-------------------------|-----|-----|----------|--------|-----|-------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 23 | 伊万里湾開発費 |
| 事務事業名 | 02 | 伊万里・アジアネットワーク事業 | | | 5つのまちづくり | | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 政策経営部 伊万里湾総合開発・国道対策課 | | | 施策 | | 21 | 貿易の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 154 | | |
| 1,250 | | | | | 1,250 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>伊万里・アジアネットワーク事業については、平成16年度より伊万里港から本市の特産品を輸出し、地域経済の活性化を図ることを目的にスタートした事業で、まずは行政がリードしつつ、狙いとしては民間主導によるアジアへの輸出促進など、経済的交流の拡大を目指して各種事業を実施しています。</p> <p>「伊万里梨・ぶどう」の香港への輸出事業については、今年度で3年目となり、香港に輸出実績がある商社とのタイアップにより、イオン香港（全11店舗）へ出品し、日本食フェア等での販促活動に取り組みました。</p> <p>また、伊万里焼輸出事業では、佐賀県が昨年10月に開設した「佐賀県瀋陽代表事務所」の開設に伴い、その記念事業として伊勢丹瀋陽で行われた佐賀県PRイベントにおいて、伊万里焼を展示するなど、これらに要した経費として、1,250千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|----------------------|-----|-----|----------|--------|-----|--------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 24 | ふるさと創生人材育成費 |
| 事務事業名 | 01 | 次代を創る研修事業 | | | 5つのまちづくり | | 05 | 自立と協働のまちづくり |
| 担当部課 | | 政策経営部 男女協働・まちづくり課 | | | 施策 | | 37 | まちづくりの担い手の育成 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 154 | | |
| 665 | | | | 665 | 0 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>次代を創る人材育成として、全国市町村文化研修所や財団法人電源地域振興センターが主催する研修制度を活用し、下記研修講座に市民10人、職員2人を派遣してまちづくりの担い手の育成を行いました。</p> <p>「講座名」</p> <ol style="list-style-type: none"> 「地域アイテムによる地域の活性化」 「協働のための“まちづくりワークショップ”の進め方を学ぶ」 ～ファシリテーター能力開発講座～ 「住民と考えるまちづくり」 「地域が一体となった協働によるまちづくり」 ～住民と行政の協働～ <p style="text-align: right;"> <派遣先：人数> <滋 賀：3人> <東 京：2人> <滋 賀：4人> <福 岡：3人> </p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|----------|--------------|-----|-----|----------|--------|-----|-------------|--------------------|----------|------|-------------|---------|------|----------|---------|------|---------|----------|-------|---|----------|--|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 26 | ふるさと応援基金 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事務事業名 | 01 | ふるさと応援基金 | | | 5つのまちづくり | | 05 | 自立と協働のまちづくり | | | | | | | | | | | | | | | |
| 担当部課 | | 政策経営部 財政課 | | | 施策 | | 39 | 効率的な行財政の運営 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 154 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 740 | | | | 740 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>平成20年度から伊万里市への共感やふるさとへの思いを持つ市民・市出身者をはじめ全国の伊万里ファンからの寄附金を財源として、寄附者のまちづくりに対する意向を具現化することにより、多様な人々の参加による個性豊かな活力あるふるさとづくりを推進しています。</p> <p>平成23年度は、ふるさと応援基金に739,170円（うち利息分428円）を積み立てました。</p> <p>なお、寄附金の使途指定内訳は以下のとおりです。</p> <p>(平成23年度寄附実績)</p> <table border="0"> <tr> <td>・歴史、文化を活かしたふるさとづくり</td> <td>320,000円</td> <td>(6件)</td> </tr> <tr> <td>・市民によるまちおこし</td> <td>25,000円</td> <td>(2件)</td> </tr> <tr> <td>・自然環境の保全</td> <td>45,000円</td> <td>(6件)</td> </tr> <tr> <td>・市長おまかせ</td> <td>348,742円</td> <td>(14件)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td>738,742円</td> <td></td> </tr> </table> <p>(平成23年度充当事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カブトガニ保護事業 20,000円 | | | | | | | | | ・歴史、文化を活かしたふるさとづくり | 320,000円 | (6件) | ・市民によるまちおこし | 25,000円 | (2件) | ・自然環境の保全 | 45,000円 | (6件) | ・市長おまかせ | 348,742円 | (14件) | 計 | 738,742円 | |
| ・歴史、文化を活かしたふるさとづくり | 320,000円 | (6件) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・市民によるまちおこし | 25,000円 | (2件) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・自然環境の保全 | 45,000円 | (6件) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・市長おまかせ | 348,742円 | (14件) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 738,742円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 27 | 地域活性化交付金費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|------------|--------------------------------------|-----|-----|-------|------------------|------------|-------------|-------|-------|---------|------|-------|--------------|------|-----|------------|------|--------|------------------------------------|------|--------|--------------------------------------|------|-------|-------------|---|--------|-------------|
| 事務事業名 | 04 | 道路維持事業 | | | | 5つの まちづ くり | 04 | 安全で快適な地域づくり | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 担当部課 | 建設部 建設課 | | | 施 策 | | 22 | 道路・交通体系の整備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 156 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 29,495 | 28,555 | | | | 940 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>地域活性化交付金事業を活用し、道路の舗装、側溝、路肩部等の補修や改修工事を実施しました。</p> <p>事業名：道路維持事業（H22繰越：地域活性化交付金）</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th>工 種 名</th> <th>事 業 費</th> <th>事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>側溝整備</td> <td>4,271</td> <td>4路線 L = 129m</td> </tr> <tr> <td>一般補修</td> <td>452</td> <td>1路線 L = 6m</td> </tr> <tr> <td>落石防止</td> <td>10,747</td> <td>3路線 A = 780m² (L=115m)</td> </tr> <tr> <td>舗装補修</td> <td>11,134</td> <td>7路線 A = 1,472m² (L=471m)</td> </tr> <tr> <td>局部改良</td> <td>2,891</td> <td>1路線 L = 45m</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>29,495</td> <td>16路線 (11) 件</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | | | 工 種 名 | 事 業 費 | 事 業 内 容 | 側溝整備 | 4,271 | 4路線 L = 129m | 一般補修 | 452 | 1路線 L = 6m | 落石防止 | 10,747 | 3路線 A = 780m ² (L=115m) | 舗装補修 | 11,134 | 7路線 A = 1,472m ² (L=471m) | 局部改良 | 2,891 | 1路線 L = 45m | 計 | 29,495 | 16路線 (11) 件 |
| 工 種 名 | 事 業 費 | 事 業 内 容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 側溝整備 | 4,271 | 4路線 L = 129m | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一般補修 | 452 | 1路線 L = 6m | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 落石防止 | 10,747 | 3路線 A = 780m ² (L=115m) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 舗装補修 | 11,134 | 7路線 A = 1,472m ² (L=471m) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 局部改良 | 2,891 | 1路線 L = 45m | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 29,495 | 16路線 (11) 件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 | 目 | 27 | 地域活性化交付金費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|----------------|---------------------------|-----|-----|-------|------------------|---------|---------------|----------|-------|---------|-----------------|-------|----------------|-------------|-------|-------------------------|-----------|-------|----------------|-----------|-------|-------------|------------|--------|---------------------------|---|--------|--|
| 事務事業名 | 07 | 学校施設整備事業 | | | | 5つの まちづ くり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 担当部課 | 教育委員会 教育総務課 | | | 施 策 | | 10 | 学校教育の推進 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 156 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 29,887 | 23,410 | | | | 6,477 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>地域活性化交付金が創設され、平成21年度からその内容に即した事業を選択し学校施設の整備充実を図っております。</p> <p>この交付金を利用し、児童生徒の良好な学習環境を維持するための整備を行いました。</p> <p>事業名：学校施設整備事業（H22繰越：地域活性化交付金）</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名・購入費名</th> <th>事 業 費</th> <th>事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>波多津東小学校簡易水道接続工事</td> <td>3,207</td> <td>φ75mm L=186.9m</td> </tr> <tr> <td>松浦小学校便所改修工事</td> <td>2,566</td> <td>木造平屋 面積13m²</td> </tr> <tr> <td>小学校水道改修工事</td> <td>4,260</td> <td>小学校5校 φ50～75mm</td> </tr> <tr> <td>中学校水道改修工事</td> <td>1,972</td> <td>中学校4校 φ50mm</td> </tr> <tr> <td>国見中学校部室購入費</td> <td>17,882</td> <td>鉄骨造平屋 面積265m²</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>29,887</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | | | 工事名・購入費名 | 事 業 費 | 事 業 内 容 | 波多津東小学校簡易水道接続工事 | 3,207 | φ75mm L=186.9m | 松浦小学校便所改修工事 | 2,566 | 木造平屋 面積13m ² | 小学校水道改修工事 | 4,260 | 小学校5校 φ50～75mm | 中学校水道改修工事 | 1,972 | 中学校4校 φ50mm | 国見中学校部室購入費 | 17,882 | 鉄骨造平屋 面積265m ² | 計 | 29,887 | |
| 工事名・購入費名 | 事 業 費 | 事 業 内 容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 波多津東小学校簡易水道接続工事 | 3,207 | φ75mm L=186.9m | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 松浦小学校便所改修工事 | 2,566 | 木造平屋 面積13m ² | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 小学校水道改修工事 | 4,260 | 小学校5校 φ50～75mm | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中学校水道改修工事 | 1,972 | 中学校4校 φ50mm | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国見中学校部室購入費 | 17,882 | 鉄骨造平屋 面積265m ² | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 29,887 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 02 | 徴税费 | 目 | 02 | 賦課徴收费 |
|---|------------|--------|-----|-----|--------|----------|------------|-------------|
| 事務事業名 | 01 | 賦課徴收事業 | | | | 5つのまちづくり | 05 | 自立と協働のまちづくり |
| 担当部課 | 総務部 税務課 | | | 施 策 | | 39 | 効率的な行財政の運営 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | |
| 122,239 | | 82,832 | | 3 | 39,404 | P. 158 | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>自主財源の根幹をなす市税については、適正で公平な課税と徴収が求められており、未申告者対策や家屋の全棟調査など課税客体の適正把握に努めるとともに、差押の強化はもちろんのこと、納税指導及びインターネットによる公売などによる財産の売却代金を滞納税に充てるなど収納率の向上に努めました。</p> <p>長引く不況の影響から、個人市民税については減収となったものの、一部企業においては経営努力等における収益改善が見られ、法人市民税では増収となりました。</p> <p>また、企業の設備投資に伴い固定資産税も増収となり、市税全体の現年度調定総額は前年度に比べ、582,054千円、8.42%の増加となり、現年、滞納繰越分をあわせた収入総額は、585,732千円、8.50%の増加となりました。</p> | | | | | | | | |

| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 03 | 戸籍住民基本台帳費 | 目 | 01 | 戸籍住民基本台帳費 |
|--|------------|------------|-----|--------|-----------|----------|------------|-------------|
| 事務事業名 | 01 | 戸籍住民基本台帳事業 | | | | 5つのまちづくり | 05 | 自立と協働のまちづくり |
| 担当部課 | 市民部 市民課 | | | 施 策 | | 39 | 効率的な行財政の運営 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | |
| 104,476 | 1,258 | 57 | | 11,990 | 91,171 | P. 160 | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>戸籍法、住民基本台帳法、伊万里市印鑑条例等に基づき、各種戸籍届出や住民異動、及び戸籍謄抄本、住民票、印鑑登録証明等の申請受付交付を行う窓口業務、そしてこれらの届出による戸籍、住民票記載など住民の身分・資格・居住関係の登録・記録事務として、104,476千円を支出しました。</p> <p>※決算額には人件費89,873千円を含んでいます。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|------------|-----|-----|-----------|----------|--------|-------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 03 | 戸籍住民基本台帳費 | 目 | 01 | 戸籍住民基本台帳費 |
| 事務事業名 | 02 | 戸籍電算化事業 | | | | 5つのまちづくり | 05 | 自立と協働のまちづくり |
| 担当部課 | | 市民部 市民課 | | | | 施策 | 39 | 効率的な行財政の運営 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | P. 162 | |
| 11,521 | | | | | 11,521 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 平成17年から開始した戸籍等の電算化に伴い、戸籍情報システムに係る戸籍データの保護並びに戸籍情報システムの適正な運用を図るため、業務委託料3,276千円、システム借上料等として8,245千円を支出しました。 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|-----------------------|-----|-----|-------|----------|--------|-------------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 04 | 選挙費 | 目 | 09 | 県知事県議会議員選挙費 |
| 事務事業名 | 01 | 県知事・県議会議員選挙 | | | | 5つのまちづくり | | |
| 担当部課 | | 選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局 | | | | 施策 | | 施策体系外事業 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | P. 164 | |
| 12,507 | | 11,475 | | | 1,032 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 平成23年4月10日執行の県知事・県議会議員選挙を管理執行しました。 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|-----------------------|-----|-----|--------|----------|--------|----------|
| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 04 | 選挙費 | 目 | 10 | 市議会議員選挙費 |
| 事務事業名 | 01 | 市議会議員選挙 | | | | 5つのまちづくり | | |
| 担当部課 | | 選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局 | | | | 施策 | | 施策体系外事業 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | P. 164 | |
| 39,123 | | | | | 39,123 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 平成23年4月24日執行の市議会議員選挙を管理執行しました。 | | | | | | | | |

| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 05 | 統計調査費 | 目 | 01 | 統計調査総務費 |
|--|--------------|----------|-----|-----|----------|---------|-----|---------|
| 事務事業名 | 01 | 統計調査総務事業 | | | 5つのまちづくり | | | |
| 担当部課 | 総務部 情報広報課 | | | 施 策 | | 施策体系外事業 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 168 | | |
| 11,131 | | 31 | | | 11,100 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>国が実施する統計調査に際して、統計調査員の選任が困難になっている現状を改善するため、あらかじめ統計調査員となる意思を有する者を登録し、統計調査員の確保を図っています。</p> <p>平成23年度は新規に4名の登録がありました。平成23年度末現在の登録調査員数は67名です。</p> <p>※決算額には人件費11,086千円を含んでいます。</p> | | | | | | | | |

| 款 | 02 | 総務費 | 項 | 05 | 統計調査費 | 目 | 02 | 基幹統計費 |
|---|--------------|--------|-----|-----|----------|---------|-----|-------|
| 事務事業名 | 01 | 基幹統計事業 | | | 5つのまちづくり | | | |
| 担当部課 | 総務部 情報広報課 | | | 施 策 | | 施策体系外事業 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 168 | | |
| 2,486 | | 2,486 | | | 0 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>統計法に基づき指定された基幹統計のうち、区市町村が実施することとなっている調査で、5年毎の「経済センサスー活動調査」、毎年の「学校基本調査」を実施し、2,486千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|-------------|-----|-----|----------|--------|-----|---------------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 01 | 社会福祉総務費 |
| 事務事業名 | 04 | 社会福祉協議会支援事業 | | | 5つのまちづくり | | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | | 市民部 福祉課 | | | 施 策 | | 01 | 地域福祉の充実 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 172 | | |
| 17,541 | | | | | 17,541 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 地域社会における福祉活動の中核的存在であり、住民の参加する福祉活動を推進する社会福祉協議会の、法人運営事業、福祉バス運行事業、ふれあいのまちづくり推進事業に対し、補助金として17,541千円を支出しました。 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|-------------|-----|-----|----------|--------|-----|---------------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 01 | 社会福祉総務費 |
| 事務事業名 | 05 | 民生・児童委員活動事業 | | | 5つのまちづくり | | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | | 市民部 福祉課 | | | 施 策 | | 01 | 地域福祉の充実 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 172 | | |
| 15,703 | | 12,033 | | | 3,670 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 地域における身近な福祉ニーズを把握し、各種の福祉サービスにつなげる役割を担う、民生委員・児童委員の活動に対し、活動委託料等として15,703千円を支出しました。 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|------------|-----|-----|----------|--------|-----|---------------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 01 | 社会福祉総務費 |
| 事務事業名 | 09 | 小災害り災者対策事業 | | | 5つのまちづくり | | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | | 市民部 福祉課 | | | 施 策 | | 01 | 地域福祉の充実 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 172 | | |
| 200 | | | | | 200 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 住家が火災により全焼したり災者に対し、見舞金を支給しました。 ・ 2件 200千円（100千円×2） | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|---------|------------|---|----|----------|-----|----|---------------|--|------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 01 | 社会福祉総務費 | | |
| 事務事業名 | 13 | 社会参加促進事業 | | | 5つのまちづくり | | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | | |
| 担当部課 | | 市民部 福祉課 | | | 施 策 | | 01 | 地域福祉の充実 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 | | |
| | | 国 | | 県 | | 地方債 | | その他 | | 一般財源 |
| 250 | | | | | | | | 130 | | 120 |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| 伊万里市老人クラブ連合会、伊万里市母子寡婦福祉連合会、伊万里市身体障害者福祉協会の福祉3団体に対し、各種大会、研修会等への参加費用について助成を行いました。 | | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・市老連 7 5 千円 ・市母子寡婦福祉連合会 7 5 千円 ・市身障者福祉協会 1 0 0 千円 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---------|------------|---|----|----------|-----|----|---------------|--|------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 01 | 社会福祉総務費 | | |
| 事務事業名 | 14 | 地域福祉計画策定事業 | | | 5つのまちづくり | | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | | |
| 担当部課 | | 市民部 福祉課 | | | 施 策 | | 01 | 地域福祉の充実 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 | | |
| | | 国 | | 県 | | 地方債 | | その他 | | 一般財源 |
| 485 | | | | | | | | | | 485 |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| 地域福祉計画（平成19年3月策定）の計画期間が終了することから見直しを行い、第2次地域福祉計画を策定しました。計画の策定にあたっては広く市民の意見を計画に反映させるため、関係団体や市民団体の代表等による策定委員会と市民によるワーキンググループを設置するとともに、市民アンケートを実施しました。 | | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ワーキンググループ「みんなでやろう会」 5回開催、延参加者87名 ・策定委員会 3回開催、延参加者49名 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---------|--------------------|---|----|----------|-----|----|---------------|--|-------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 02 | 国民年金取扱費 | | |
| 事務事業名 | 01 | 国民年金取扱事業 (基礎年金) | | | 5つのまちづくり | | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | | |
| 担当部課 | | 市民部 市民課 | | | 施 策 | | 02 | 高齢者支援の充実 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 | | |
| | | 国 | | 県 | | 地方債 | | その他 | | 一般財源 |
| 17,707 | | 11,432 | | | | | | | | 6,275 |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| 国民年金法に基づき、被保険者の老後だけではなく、障害者となった時や死亡の際の所得保障を行うとともに、生活の安定を図るため、国民年金の加入勧奨、保険料の納付奨励や免除制度の周知及び口座振替制度の促進等の業務として、17,707千円を支出しました。 | | | | | | | | | | |
| ※決算額には人件費15,833千円を含んでいます。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|------------|-----|-----|----------|--------|-----|---------------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 03 | 障害者福祉費 |
| 事務事業名 | 02 | 地域生活支援事業 | | | 5つのまちづくり | | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | | 市民部 福祉課 | | | 施策 | | 03 | 障害者支援の充実 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 176 | | |
| 29,789 | 10,438 | 4,862 | | | 14,489 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>障害者が能力や適性に応じ、自立した日常生活や社会生活を送るため、情報提供事業、手話通訳者派遣事業、日常生活用具給付、移動支援事業のほか、必要な事業を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション支援事業 (手話通訳者1名、288件対応、通訳派遣37回、奉仕員養成講座の受講申込者21人 総受講時間42時間) ・日常生活用具給付事業 549件 ・移動支援事業 6事業所 607件 ・訪問入浴サービス事業 1事業所 232回 ・日中一時支援事業 7事業所 1,758回 ・福祉ホーム事業 4施設 ・ふれあい(障害者)文化祭 参加人数 411人 ・自動車運転免許取得助成事業 3件 ・地域支援活動支援センター 1か所 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|-------------------|-----|-------|----------|--------|-----|---------------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 03 | 障害者福祉費 |
| 事務事業名 | 03 | 障害者生活支援センター管理運営事業 | | | 5つのまちづくり | | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | | 市民部 福祉課 | | | 施策 | | 03 | 障害者支援の充実 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 176 | | |
| 15,619 | 4,087 | 1,903 | | 3,117 | 6,512 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>障害者の自立や社会参加等を促進するため、障害者やその家族などからの相談に応じ、必要なサービスの情報提供や手続きの支援等必要な援助を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場 所 伊万里・有田障害者生活支援センター(伊万里市民交流プラザ内) ・相談員 4名 ・委託先 伊万里市社会福祉協議会 ・相談件数 6,493件(伊万里市4,829件、有田町1,664件) | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|------------|-----------------|-----|-----|----------|--------|---------------|--------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 03 | 障害者福祉費 |
| 事務事業名 | 04 | 身体障害者（児）補装具交付事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 福祉課 | | | 施 策 | | 03 | 障害者支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 176 | | |
| 19,685 | 10,903 | 4,921 | | | 3,861 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>日常生活の利便性の向上や社会生活をより容易にすることを目的に、補装具交付事業を行い車椅子や補聴器の交付を行いました。</p> <p>(平成23年度実績)</p> <p>交付件数 201件（身体障害者164件、身体障害児37件）</p> <p>支出額 19,684,559円</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|------------|---------------|-----|-----|----------|--------|---------------|--------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 03 | 障害者福祉費 |
| 事務事業名 | 05 | 身体障害者更生医療給付事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 福祉課 | | | 施 策 | | 03 | 障害者支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 176 | | |
| 99,904 | 43,842 | 21,921 | | | 34,141 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>障害者自立支援法に基づき、身体障害者（18歳以上）の障害部位への加療により、障害が改善されるか機能の維持が可能な場合に医療の給付を行いました。医療内容は、人工関節置換術や工透析、心臓手術などとなっています。</p> <p>医療費が高額になる、または長期間の治療に及ぶことが多く、更生医療を適用することにより、本人の自己負担を軽減しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人工透析 271人 ・心臓 34人 ・整形 28人 ・肝臓 1人 ・免疫 3人 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|----------------|-----|-----|----------|--------|---------------|--------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 03 | 障害者福祉費 |
| 事務事業名 | 06 | 福祉タクシー利用料金助成事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部福祉課 | | | | 施策 | 03 | 障害者支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 178 | | |
| 3,000 | | | | | 3,000 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>公共交通機関を利用しにくい重度の心身障害者について、通院の際の利便性向上や社会参加の促進のため、タクシー券を支給しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給額 10,000円/人(500円券×20枚) ・支給対象者 ①身体障害者1、2級 ②車イス常用者 ③療育手帳A ④精神障害1、2級 ・交付者数 417人 ・助成額 2,958,000円(5,916枚) ・委託料 41,496円(チケット作成・精算業務) | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|-------------|-----|-----|----------|--------|---------------|--------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 03 | 障害者福祉費 |
| 事務事業名 | 07 | 障害者自立支援給付事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部福祉課 | | | | 施策 | 03 | 障害者支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 178 | | |
| 756,538 | 379,594 | 189,797 | | | 187,147 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>障害者のより充実した生活や地域における社会参加を支援するため、居宅介護や施設入所等の介護給付や訓練等給付など747,570,079円を支出し障害福祉サービスの利用支援に努めました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|-----------|-----|--------|----------|--------|---------------|--------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 03 | 障害者福祉費 |
| 事務事業名 | 08 | 心身障害児通園事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部福祉課 | | | | 施策 | 03 | 障害者支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 178 | | |
| 17,896 | | | | 13,920 | 3,976 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>こどもハートフルセンターひまわり園の運営を、社会福祉法人 伊万里福祉会に委託し、障害のある児童や発達に遅れのある児童と保護者に対し、一人ひとりの成長に合わせた日常生活に対応するための訓練や指導を行い、その委託料として17,896,000円を支払いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録児数 38人 ・延利用児数 388人 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|------------|-----|-----|-------|----------|----------|----------------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 03 | 障害者福祉費 |
| 事務事業名 | 09 | 障害程度区分認定事業 | | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心して健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | 市民部福祉課 | | | | 施策 | 03 | 障害者支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | P. 178 | |
| 2,214 | 839 | | | 429 | 946 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 障害者自立支援法に基づき、障害程度区分の認定に係る審査判定業務を有田町と共同で行いました。認定調査によるシステムでの一次判定、審査会による二次判定を行いました。 | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 12回(月1回) ・審査件数 189件(伊万里市144件、有田町45件) ・審査会委員 15人(5人×3合議体) | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|----------------|-----|-----|--------|----------|----------|----------------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 03 | 障害者福祉費 |
| 事務事業名 | 10 | 重度心身障害者医療費助成事業 | | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心して健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | 市民部福祉課 | | | | 施策 | 03 | 障害者支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | P. 178 | |
| 122,058 | | 60,571 | | | 61,487 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 重度心身障害者の医療費を助成し負担軽減を図りました。 (所得制限あり、1人月額500円の定額負担あり) | | | | | | | | |
| 対象者 ①身体障害者手帳1、2級 ②知能指数35以下 ③身障手帳3級かつ知能指数50以下 | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・申請件数 30,005件 ・登録者数 1,457人 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|--------------|-----|-----|-------|----------|----------|----------------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 03 | 障害者福祉費 |
| 事務事業名 | 11 | 特別障害者手当等支給事業 | | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心して健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | 市民部福祉課 | | | | 施策 | 03 | 障害者支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | P. 180 | |
| 24,874 | 18,655 | | | | 6,219 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 常時特別の介護を必要とする在宅の障害者及び障害児に対し、手当を支給しました。 | | | | | | | | |
| ○受給者数 | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・特別障害者手当 58人 ・障害児福祉手当 38人 ・経過的福祉手当 4人 | | | | | | | | |
| ○延受給者数 1,165人 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|----------|-----|-----|-------|----------|--------|---------------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 03 | 障害者福祉費 |
| 事務事業名 | 12 | 精神保健相談事業 | | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | | 市民部福祉課 | | | | 施策 | 03 | 障害者支援の充実 |
| 決算額(千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | |
| 2,085 | | 459 | | 907 | 719 | | P. 180 | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>精神保健相談員を配置し、精神保健に関する相談を受け、必要に応じた適切な助言等を行いました。</p> <p>また、全国で年間3万人を超える人が自殺で命を落としており、その予防のため、自殺予防について広く普及啓発を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 115件 ・自殺予防啓発番組放送 95回(9月自殺予防週間及び3月自殺対策強化月間) ・自殺予防啓発チラシ 20,400枚(全戸配布) | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|----------|-----|-----|-------|----------|--------|---------------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 03 | 障害者福祉費 |
| 事務事業名 | 13 | 障害者相談員事業 | | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | | 市民部福祉課 | | | | 施策 | 03 | 障害者支援の充実 |
| 決算額(千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | |
| 151 | | 149 | | | 2 | | P. 180 | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>身体障害者、知的障害者の相談に応じ、必要な援助を行うために障害者相談員を設置しました。(身体障害者相談員10人、知的障害者相談員2名)毎週第4木曜日に市役所面接室で障害者の相談日を設け、また相談日以外でも相談に応じました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 209件 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|---------------------|-----|-----|-------|----------|--------|---------------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 03 | 障害者福祉費 |
| 事務事業名 | 15 | 腎臓病患者通院介護支援センター支援事業 | | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | | 市民部福祉課 | | | | 施策 | 03 | 障害者支援の充実 |
| 決算額(千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | |
| 243 | | | | | 243 | | P. 180 | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>通院が困難な在宅腎臓機能障害者を通院介護ボランティアが自宅と人工透析施設との送迎を行う通院介護支援センターの運営に対し、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総送迎回数 949回 ・運転ボランティア 5名 ・利用者数 8名 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|---------------|---|-----|----------|------|---------------|--------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 03 | 障害者福祉費 |
| 事務事業名 | 16 | 身体障害者福祉協会支援事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | | 市民部 福祉課 | | | 施 策 | 03 | 障害者支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 180 | |
| 365 | | | | | | 365 | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 障害者福祉の増進を図るため、身体障害者で構成され、身体障害者の福祉の増進を図る事業を行う伊万里市身体障害者福祉協会に対し補助金を交付しました。 ・会員数 209名 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|------------|---|-----|----------|------|---------------|--------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 03 | 障害者福祉費 |
| 事務事業名 | 17 | 手話の会支援事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | | 市民部 福祉課 | | | 施 策 | 03 | 障害者支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 180 | |
| 45 | | | | | | 45 | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 障害者福祉の増進を図るため、手話通訳および手話に興味のある人で構成され、聴覚障害者等の福祉の増進を図る事業を行う伊万里手話の会に対し補助金を交付しました。 ・会員 21名 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|--------------|---|-----|----------|------|---------------|--------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 03 | 障害者福祉費 |
| 事務事業名 | 18 | 手をつなぐ育成会支援事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | | 市民部 福祉課 | | | 施 策 | 03 | 障害者支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 180 | |
| 72 | | | | | | 72 | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 障害者福祉の増進を図るため、知的障害者の保護者で構成され、知的障害者の福祉の増進を図る事業を行う伊万里市手をつなぐ育成会に対し補助金を交付しました。 ・会員 117名 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|------|---------------|-----|-----|----------|--------|---------------|--------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 03 | 障害者福祉費 |
| 事務事業名 | 19 | 重度身体障害者移動支援事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | | 市民部福祉課 | | | 施策 | 03 | 障害者支援の充実 | |
| 決算額(千円) | 財源内訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 180 | | |
| 29 | | | | | 29 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>重度身体障害者の移動を支援するため、車いすのまま乗車できるリフト付きタクシーを運行するタクシー業者に対し、当タクシーの車検費用の一部について補助金を交付しました。</p> <p>○車検費用 56,611円(半額28,305円を補助)</p> <p>・対象車 1台</p> <p>○稼働状況</p> <p>・運送回数 270回</p> <p>・運送人員 619人</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|------|---------------|-----|-----|----------|--------|---------------|--------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 03 | 障害者福祉費 |
| 事務事業名 | 20 | 障害者自立支援特別対策事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | | 市民部福祉課 | | | 施策 | 03 | 障害者支援の充実 | |
| 決算額(千円) | 財源内訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 180 | | |
| 12,796 | | 9,118 | | | 3,678 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>障害者自立支援法の施行に伴い事業運営の安定化を図る措置や新体系への円滑な移行を促進しました。また、日中活動事業所や短期入所事業所における送迎サービスを促進し、利用者がサービスを受けやすくするとともに、送迎に係る利用者負担金の軽減を図りました。</p> <p>・事業運営安定化事業 10事業所</p> <p>・移行時運営安定化事業 7事業所</p> <p>・通所サービス利用促進事業 11事業所</p> <p>・新事業移行促進事業 15事業所</p> <p>・障害者自立支援法等改正 2回(システム改修)</p> <p>・施行円滑化特別支援事業</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|--------|--------------------|-----|-------|----------|--------|---------------|--------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 03 | 障害者福祉費 |
| 事務事業名 | 21 | 特別支援学校留守家庭児童健全育成事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部福祉課 | | | 施策 | | 03 | 障害者支援の充実 | |
| 決算額(千円) | 財源内訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 182 | | |
| 8,288 | | 3,902 | | 1,737 | 2,649 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>伊万里特別支援学校に通学し、その保護者が労働等により昼間家庭にいない児童に対し、伊万里特別支援学校の余裕教室で、適切な遊びや生活の場を与えることにより、健全な育成を図りました。(小学1年～高校3年)</p> <p>平成23年度から、知的障害児童に加えて肢体不自由児童の受入を開始しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時間 月～金曜日：午後1時30分～午後6時 土・長期休暇：午前9時～午後5時(平成24年1月より午前8時～午後6時) ・事業主体 伊万里市 委託先：運営協議会(伊万里特別支援学校保護者会・(福)桑梓舎) ・定員 12名(平均利用者9名) ・登録者数 34名 ・指導員 基準指導員3名、基準介助補助員2名 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|--------|-----------------------|-----|-----|----------|--------|---------------|--------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 03 | 障害者福祉費 |
| 事務事業名 | 22 | 佐賀心理リハビリテーションキャンプ支援事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部福祉課 | | | 施策 | | 03 | 障害者支援の充実 | |
| 決算額(千円) | 財源内訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 182 | | |
| 40 | | | | | 40 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>佐賀県若楠ふたばの会が主催する心理リハビリテーションキャンプは、脳性まひ等の障害がある子どもを対象に、マンツーマン形式で集団療法や生活指導や専門トレーナーが集中して訓練・指導を行うことから、生活訓練として効果が高いものと評価されています。</p> <p>本市住民がこのキャンプに参加しており、障害児の保護者の負担軽減のため、佐賀県若楠ふたばの会に対し、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 平成23年8月17日(水)～8月22日(月) ・開催地 佐賀県波戸岬少年自然の家 ・主催 佐賀県若楠ふたばの会・佐賀県肢体不自由児協会 ・指導 九州大学大学院 人間環境学府・人間環境学府附属総合臨床心理センター ・参加者数 17組(伊万里市 4組)※親子で参加 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|------------|----------------------|-----|-----|------------------|--------|---------------|--------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 03 | 障害者福祉費 |
| 事務事業名 | 23 | 障害者計画・障害福祉計画 策定事業 | | | 5つの まちづ くり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 福祉課 | | | 施 策 | | 03 | 障害者支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 182 | | |
| 483 | | | | | 483 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>障害者基本法第9条第3項及び障害者自立支援法第88条の規定に基づき制定した伊万里市障害者計画及び障害福祉計画の計画期間が終了することに伴い、見直し・改定作業を行いました。見直しにあたっては、策定委員会の他、市民アンケートや意見交換会等を行い、市民の意見をできるだけ反映した内容となるよう努めました。</p> <p>作成した計画は、第2次伊万里市障害者計画及び第3期伊万里市障害福祉計画として、200冊を印刷し、各部署、関係機関、策定委員等に配布しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|--------------|-----------|-----|-----|------------------|--------|---------------|--------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 04 | 高齢者福祉費 |
| 事務事業名 | 01 | 高齢者福祉総務事業 | | | 5つの まちづ くり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 長寿社会課 | | | 施 策 | | 02 | 高齢者支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 182 | | |
| 20,740 | | | | | 20,740 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>市の老人福祉センター及び老人憩いの家の管理・運営を指定管理者制度により指定管理者が行っており、運営費として指定管理料を支払っています。また老朽化に伴う修繕費用を支出しています。</p> <p>(平成23年度実績) 延利用者数 31,776人</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|--------------|--------------------|-----|-----|------------------|--------|---------------|--------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 04 | 高齢者福祉費 |
| 事務事業名 | 03 | シルバー人材センター支援 事業 | | | 5つの まちづ くり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 長寿社会課 | | | 施 策 | | 02 | 高齢者支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 182 | | |
| 11,475 | | | | | 11,475 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>高齢者の就業促進等に取り組んでいるシルバー人材センターに対し、運営の支援を行いました。</p> <p>(平成23年度実績) センター登録者数 345人</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|--------------|------------|-----|-----|----------|--------|----------------|--------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 04 | 高齢者福祉費 |
| 事務事業名 | 04 | 緊急通報システム事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心して健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 長寿社会課 | | | | 施 策 | 02 | 高齢者支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 182 | | |
| 1,941 | | | | | 1,941 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>慢性疾患などで注意を要する一人暮らし高齢者等の緊急時の通報手段として、緊急通報装置を貸与しました。</p> <p>利用者は非常時にペンダントを押すことで、受信センター（伊万里情報センター）に通報が入り、近隣協力者による安否確認、救急車の出動等、必要な対応を受けることができます。</p> <p>・平成23年度 実績 81人</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|--------------|----------|-----|--------|----------|--------|----------------|--------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 04 | 高齢者福祉費 |
| 事務事業名 | 06 | 老人保護措置事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心して健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 長寿社会課 | | | | 施 策 | 02 | 高齢者支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 184 | | |
| 140,813 | | | | 19,721 | 121,092 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>概ね65歳以上の者で、環境上の理由及び経済的な理由により居宅での生活が困難な高齢者について、入所判定委員会を経て、養護老人ホームに措置（入所）を行いました。</p> <p>（平成23年度実績） 73人</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|--------------|----------------|-----|-----|----------|--------|----------------|--------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 04 | 高齢者福祉費 |
| 事務事業名 | 07 | 介護保険低所得利用者助成事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心して健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 長寿社会課 | | | | 施 策 | 02 | 高齢者支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 184 | | |
| 572 | | 378 | | | 194 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 【概要】 | | | | | | | | |
| <p>社会福祉法人等が、特別養護老人ホーム入所者や通所介護等の利用者で、低所得の者に対し利用者負担を軽減した場合、当該減額に対し一部補助を行いました。</p> <p>（平成23年度実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軽減者数 21名 ・軽減額 391,498円 ・前年度県費償還金 180,000円 合 計 571,498円 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|--------------|---------|-----|-----|----------|--------|---------------|--------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 04 | 高齢者福祉費 |
| 事務事業名 | 08 | 敬老会開催事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 長寿社会課 | | | | 施 策 | 02 | 高齢者支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 184 | | |
| 7,665 | | | | | 7,665 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>区長会等に委託し、市内各町（地区）において77歳以上の高齢者を招き敬老会を開催するとともに、敬老祝金の支給などを行いました。</p> <p>（平成23年度実績）敬老会該当者 6,986人</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|--------------|-----------|-----|-----|----------|--------|---------------|--------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 04 | 高齢者福祉費 |
| 事務事業名 | 09 | 老人クラブ活動事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 長寿社会課 | | | | 施 策 | 02 | 高齢者支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 184 | | |
| 2,901 | | 536 | | | 2,365 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>老人クラブは、高齢社会を支える重要な団体であることから、伊万里市老人クラブ連合会及び各町（地区）単位老人クラブが行う健康づくり事業等に対し支援を行いました。</p> <p>・平成23年度 単位クラブ数：34クラブ 会員数：5,478人</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|--------------|----------|-----|-----|----------|--------|---------------|--------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 04 | 高齢者福祉費 |
| 事務事業名 | 12 | 老人保健総務事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 長寿社会課 | | | | 施 策 | 02 | 高齢者支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 186 | | |
| 833 | | | | | 833 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>平成20年4月からの後期高齢者医療制度施行、並びに平成23年3月末の伊万里市老人保健特別会計廃止に伴い、一般会計において、老人保健法の経過措置として、老人保健事業の運営に係る事務費の支払い、医療給付費の給付、医療費支給費の支給等を行いました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|--------------|---------------------|-----|-----|----------|--------|---------------|--------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 04 | 高齢者福祉費 |
| 事務事業名 | 14 | 地域共生ステーション（宅老所）推進事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 長寿社会課 | | | | 施 策 | 02 | 高齢者支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 186 | | |
| 4,000 | | 2,000 | | | 2,000 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 【概要】 | | | | | | | | |
| 佐賀県地域共生ステーション推進事業に基づき、宅老所未整備地区（小学校区単位）に限定して宅老所を整備する事業者に対し、補助金を交付することで開設の支援を行いました。 | | | | | | | | |
| （平成23年度実績） | | | | | | | | |
| 宅老所未整備地区である東山代小学校区に宅老所を整備する1事業者に補助金交付を行いました。 | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・施設名 デイサービスくみの丘 ・場 所 伊万里市東山代町長浜1814番地99 ・事業費 16,750千円のうち補助上限である4,000千円を補助 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|--------------|-----------------|-----|-----|----------|--------|---------------|--------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 04 | 高齢者福祉費 |
| 事務事業名 | 15 | 介護基盤緊急整備等特別対策事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 長寿社会課 | | | | 施 策 | 01 | 高齢者支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 186 | | |
| 1,125 | | 1,125 | | | 0 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 【概要】 | | | | | | | | |
| 佐賀県介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助金を活用し、認知症高齢者グループホーム事業者が行う施設整備及び改修に対し補助を行いました。 | | | | | | | | |
| （平成23年度実績） | | | | | | | | |
| ○既存施設のsprinkler整備 | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・施設名 グループホームわきた ・場 所 伊万里市脇田町1327番地1 ・事業費 243千円 ・入所者の火災に対する安全対策が向上しました。 | | | | | | | | |
| ○認知症高齢者グループホーム等防災補強改修等支援 | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・施設名 グループホームひなたぼっこ ・場 所 伊万里市黒川町大黒川1393番地16 ・事業費 882千円 ・洗濯室の改修を行うことで、入所者の衣類等に関する衛生面が向上しました。 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|-----------------|-----|-----|-------|------------------|-----|---------------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 05 | 社会福祉施設費 |
| 事務事業名 | 03 | 人権啓発事業 | | | | 5つの まちづ くり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | | 市民部 人権・同和対策課 | | | | 施 策 | 12 | 人権教育と啓発の推進 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | |
| 865 | | 858 | | | 7 | | | P. 188 |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>人権啓発思想の普及や高揚を目的として、啓発活動を行いました。</p> <p>(平成23年度実績)</p> <p>①ハートフルフォーラム2011in伊万里 12月3日に伊万里高校の協力を得て、実行委員会で計画・運営を行い、伊万里市民会館で開催しました。高校生を中心とした950名が参加しました。</p> <p>②人権の花運動 波多津東小学校が取り組みました。</p> <p>③街頭キャンペーン 12月4日に伊万里市農業祭の会場で啓発グッズを1,000セットを配布しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|-----------------|-----|-----|-------|------------------|-----|---------------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 05 | 社会福祉施設費 |
| 事務事業名 | 04 | 同和地区活動支援事業 | | | | 5つの まちづ くり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | | 市民部 人権・同和対策課 | | | | 施 策 | 12 | 人権教育と啓発の推進 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | |
| 8,910 | | | | | 8,910 | | | P. 188 |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>部落差別解消を目的として、地区住民が自主的・自発的意思に基づく運動を展開し、研修会等を企画し参加するなど行政の補完的な役割を担いました。</p> <p>・補助額 部落解放同盟佐賀県連合会伊万里支部 5,832千円 全日本同和会佐賀県連合会伊万里支部 3,078千円</p> <p>(平成23年度実績)</p> <p>①部落解放同盟活動実績 85回 580名の参加 ②全日本同和会活動実績 39回 77名の参加</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---------|-----------------|-------|-----|----------|-------|----|---------------|--------|--|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 05 | 社会福祉施設費 | | |
| 事務事業名 | 05 | 隣保館管理運営事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | | 創造的で心豊かなひとづくり | | |
| 担当部課 | | 市民部 人権・同和対策課 | | | 施策 | 12 | | 人権教育と啓発の推進 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 | | |
| | | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | P. 188 | |
| 12,638 | | | 9,258 | | | 3,380 | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| 福祉の向上や人権啓発の住民の活動拠点として、生活上の各種相談事業や人権課題解決のための各種事業を行いました。 | | | | | | | | | | |
| (平成23年度実績) | | | | | | | | | | |
| ①相談実績 78件(生活75件、教育3件) | | | | | | | | | | |
| ②事業実施回数 43回 (高齢者あいさつ声かけ巡回 39回、高齢者健康ふれあい昼食会 4回) | | | | | | | | | | |
| ※決算額には人件費1,169千円を含んでいます。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|---------|-----------------|---|-----|----------|------|----|---------------|--------|--|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 05 | 社会福祉施設費 | | |
| 事務事業名 | 06 | 大川・松浦小6年生交流事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | | 創造的で心豊かなひとづくり | | |
| 担当部課 | | 市民部 人権・同和対策課 | | | 施策 | 12 | | 人権教育と啓発の推進 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 | | |
| | | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | P. 190 | |
| 40 | | | | | | 40 | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| 中学校で一緒になる大川小学校と松浦小学校の6年生を対象に、入学前にレクレーションを通して人権教育を行う交流事業を実行委員会に委託して実施しました。 | | | | | | | | | | |
| (平成23年度実績) | | | | | | | | | | |
| 交流事業の参加者数 58名(うち児童44名) | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---------|------------------|---|-----|----------|------|----|---------------|--------|--|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 01 | 社会福祉費 | 目 | 05 | 社会福祉施設費 | | |
| 事務事業名 | 07 | 大川町夏休みワイワイキャンプ事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | | 創造的で心豊かなひとづくり | | |
| 担当部課 | | 市民部 人権・同和対策課 | | | 施策 | 12 | | 人権教育と啓発の推進 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 | | |
| | | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | P. 190 | |
| 40 | | | | | | 40 | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| 小学校低学年の児童を対象に、青少年の健全育成と地区内外住民の交流を促進するためのキャンプ事業を実行委員会に委託して実施しました。 | | | | | | | | | | |
| (平成23年度実績) | | | | | | | | | | |
| キャンプの参加者数 90名(うち児童31名) | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|------------|-----------------|-----|-----|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 02 | 児童福祉費 | 目 | 01 | 児童福祉総務費 |
| 事務事業名 | 04 | 子育て支援センター管理運営事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 福祉課 | | | 施 策 | | 04 | 子育て支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 192 | | |
| 6,431 | 3,284 | 714 | | 824 | 1,609 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>「子育て支援センターぽっぽ」において、一時保育、休日保育を実施するとともに、ママの集いや誕生会など各種行事や、子育ての悩みに対する相談業務など、子育て中の保護者の支援を行いました。</p> <p>(平成23年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一時保育 313人 ・休日保育 432人 ・行事参加者 1,745人 ・相談件数 165件 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|-----------------|-----|--------|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 02 | 児童福祉費 | 目 | 01 | 児童福祉総務費 |
| 事務事業名 | 08 | 留守家庭児童クラブ管理運営事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 教育総務課 | | | 施 策 | | 04 | 子育て支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 194 | | |
| 65,078 | 23,845 | 1,422 | | 21,193 | 18,618 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>留守家庭児童クラブについては、市内小学校14校17クラブで543人の児童に対して、年間290日間の運営を行い、児童の健全育成と保護者の子育てと仕事の両立を支援しました。</p> <p>また、児童クラブが必要な小学校には、すべてに設置しており、児童数が増加し大規模化した児童クラブについては、規模適正化を図るため、平成22年度までに分割を完了しました。</p> <p>平成23年度、学校内の余裕教室を利用していた牧島児童クラブについては、学校の隣接地に専用施設を建設し、移転しました。</p> <p>以上の運営経費として年間65,078千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|------------|-----|-------|----------|--------|-----|---------------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 02 | 児童福祉費 | 目 | 01 | 児童福祉総務費 |
| 事務事業名 | 09 | 乳幼児医療費助成事業 | | | 5つのまちづくり | | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | | 市民部 福祉課 | | | 施策 | | 04 | 子育て支援の充実 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 196 | | |
| 83,867 | | 35,164 | | 1,014 | 47,689 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 乳幼児の医療費を助成することのより、疾病の早期発見・早期治療を促進し、乳幼児の健康増進と福祉の増進を図りました。 | | | | | | | | |
| (自己負担額等) | | | | | | | | |
| ・ 3歳未満・・・1レセプトあたり300円(現物給付) | | | | | | | | |
| ・ 3歳～就学前・・・1レセプトあたり500円(償還払い) | | | | | | | | |
| (県費補助率) | | | | | | | | |
| ・ 3歳未満・・・助成額の1/2 | | | | | | | | |
| ・ 3歳～就学前・・・入院費のみ助成額の1/2 | | | | | | | | |
| (平成23年度助成額実績) | | | | | | | | |
| 3歳未満・・・66,735,148円 ※現物給付 | | | | | | | | |
| 3歳～就学前・・・17,040,412円 ※償還払い | | | | | | | | |
| 未熟児養育医療・(平成23年度支給実績)402,760円 | | | | | | | | |
| 高額療養費受入・・・7,616,460円 ※戻入扱い | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|----------------|-----|-----|----------|--------|-----|---------------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 02 | 児童福祉費 | 目 | 01 | 児童福祉総務費 |
| 事務事業名 | 10 | ひとり親家庭等医療費助成事業 | | | 5つのまちづくり | | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | | 市民部 福祉課 | | | 施策 | | 04 | 子育て支援の充実 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 198 | | |
| 28,030 | | 13,900 | | 6 | 14,124 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 母子家庭、父子家庭及び父母のない児童の養育者家庭の生活の安定と福祉の向上を図るため、医療費の個人負担分の一部を助成しました。 | | | | | | | | |
| (医療費の助成) | | | | | | | | |
| 医療を受けた日の翌月から起算して1年以内の保険診療分の医療費を受け付け、申請月の翌月末に助成しました。 | | | | | | | | |
| (平成23年度助成額実績及び受給対象者) | | | | | | | | |
| 母子家庭(母)・・・14,948,324円 644人 | | | | | | | | |
| (児童)・・・10,011,837円 911人 | | | | | | | | |
| 父子家庭(父)・・・1,055,442円 54人 | | | | | | | | |
| (児童)・・・602,511円 70人 | | | | | | | | |
| 一人暮らしの寡婦・・・1,183,110円 38人 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|------------|------------|-----|-----|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 02 | 児童福祉費 | 目 | 01 | 児童福祉総務費 |
| 事務事業名 | 11 | 児童扶養手当支給事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 福祉課 | | | | 施策 | 04 | 子育て支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 198 | | |
| 312,265 | 104,093 | | | | 208,172 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>児童が育成されるひとり親家庭の生活の安定と自立促進に寄与するため、支給要件に該当する児童を養育する父、母または養育者に対して、毎年4、8、12月に支給することにより、児童の健全育成を図りました。</p> <p>(支給額) 前年所得により以下のようにそれぞれ決定し支給を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・全額支給 41,430円 ・一部支給 9,780円～41,420円 ・額停止 0円 (平成23年度実支出額) 311,634,620円</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|------------|---------|-----|-----|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 02 | 児童福祉費 | 目 | 01 | 児童福祉総務費 |
| 事務事業名 | 14 | 一時預かり事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 福祉課 | | | | 施策 | 04 | 子育て支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 198 | | |
| 1,000 | 1,000 | | | | 0 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>保育園児でない在宅の乳幼児を、一時的に預かる保育所に対して支援することにより、保育サービスの充実を図りました。</p> <p>○利用料 <ul style="list-style-type: none"> ・4時間以内 1,000円 ・4時間超 2,000円 (市外からの利用者 4時間以内 1,300円、4時間超 2,600円)</p> <p>○平成23年度事業実施園(私立保育園) ・実施園17園(補助対象園5園、自主事業対応園12園) ※公立では南波多保育園が実施 (平成23年度事業実績) <ul style="list-style-type: none"> ・利用延人数 2,372人 ・補助金基準額 200,000円/園 </p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|------------|--------------------|-----|-----|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 02 | 児童福祉費 | 目 | 01 | 児童福祉総務費 |
| 事務事業名 | 16 | 幼児インフルエンザ予防接種費助成事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 福祉課 | | | | 施策 | 04 | 子育て支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 200 | | |
| 1,652 | | | | | 1,652 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>小学校就学前児童のインフルエンザの発病及び重症化を予防するため、インフルエンザの予防接種を受けた幼児の保護者に対して、子育て支援の観点から接種費用の一部を助成することで、子育て世帯の経済的負担の軽減を図りました。</p> <p>(対象者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学前の児童を養育している保護者 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学前児童が受診した2回目のインフルエンザ予防接種費 (助成額※2回目受診に要した費用(自己負担額)) ・児童1人に対して1,000円 (平成23年度実績) ・1,652件 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|------------|----------|-----|-----|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 02 | 児童福祉費 | 目 | 01 | 児童福祉総務費 |
| 事務事業名 | 17 | 延長保育促進事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 福祉課 | | | | 施策 | 04 | 子育て支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 200 | | |
| 4,080 | | 2,720 | | | 1,360 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>11時間の開所時間を越えて、さらに30分以上の延長保育を実施する保育所に対して支援することにより、保育サービスの充実を図りました。</p> <p>(補助基準額)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・240,000円/年 (平成23年度実績) ・実施園17園 <p>※公立では伊万里保育園、大坪保育園が実施 (平成23年度事業実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用延人数 22,475人 ・補助基準額240,000円/年・園 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|------------|---------|-----|-----|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 02 | 児童福祉費 | 目 | 01 | 児童福祉総務費 |
| 事務事業名 | 21 | 病後児保育事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 福祉課 | | | | 施策 | 04 | 子育て支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 200 | | |
| 4,500 | | 1,600 | | | 2,900 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>児童の病気回復期において、保護者が就労等しているため、自宅での保育が困難な場合に、一時的に子どもを預かることにより、保育サービスの充実を図りました。</p> <p>(委託先)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療法人 幸善会 前田病院 <p>(場所)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旧前田病院 (幸善町) <p>(実施形態)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 病後児対応型 2人定員 <p>(利用料金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8時から17時30分まで 2,000円 ・ 8時から12時30分まで または13時から17時30分 1,000円 ・ その他、開所時間内1時間当たり (30分を超える場合は1時間とみなす) 300円 <p>(平成23年度事業実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 登録者数 59人 ・ 利用延人数 24人 ・ 補助基準額 4,500,000円/年 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|------------|-------------------------|-----|-----|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 02 | 児童福祉費 | 目 | 01 | 児童福祉総務費 |
| 事務事業名 | 22 | 安心子ども基金 認定子ども園設置促進事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 福祉課 | | | | 施策 | 04 | 子育て支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 200 | | |
| 540 | | 405 | | | 135 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>認定子ども園の種別のうち、幼稚園型認定子ども園の保育所機能部分、及び保育所型認定子ども園の幼稚園機能部分の事業に対して補助を行うことにより、子どもを安心して育てることができる体制の整備を図りました。</p> <p>(平成23年度事業実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象園 幼稚園型認定子ども園 (びっかぶー保育園) ・ 利用者数 4人 ・ 補助基準額 <ul style="list-style-type: none"> 乳児 72,000円/月・人 1、2歳児 39,000円/月・人 3歳児 15,000円/月・人 4歳以上児 12,000円/月・人 ・ 補助金額 540,000円 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|------------------------|-----|-----|------------------|--------|---------------|---------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 02 | 児童福祉費 | 目 | 01 | 児童福祉総務費 |
| 事務事業名 | 23 | 安心こども基金 ベビーシート等整備事業 | | | 5つの まちづ くり | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | | 市民部 福祉課 | | | 施 策 | 04 | 子育て支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | 決算書 | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 200 | | |
| 4,227 | | 4,224 | | | 3 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| ベビーシート、ベビーキープ等の設置や、ベビーベッド、ベビーカー等の備品購入に対して補助することにより、子育て家庭が安心して外出できる環境を整備しました。 | | | | | | | | |
| (対象施設) | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設:市が所有する公共施設 ・民間施設:民間事業者が所有又は管理する施設であって、子育て家庭など不特定多数の人々が利用する施設。 | | | | | | | | |
| (内容) | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設:ベビーシート、ベビーキープ等の設置 ・民間施設:ベビーシート、ベビーキープ等の設置に係る経費の補助 | | | | | | | | |
| (補助内容) | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 県10/10 ※民間施設は消費税については対象外 ・補助限度額 備品購入費のみの場合 50万円 設置工事を伴う場合100万円 | | | | | | | | |
| (平成23年度事業実績) | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設 4施設 950,000円 ・民間施設 9施設 3,274,000円 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|----------------------|-----|-----|------------------|--------|---------------|---------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 02 | 児童福祉費 | 目 | 01 | 児童福祉総務費 |
| 事務事業名 | 24 | 安心こども基金 保育所緊急整備事業 | | | 5つの まちづ くり | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | | 市民部 福祉課 | | | 施 策 | 04 | 子育て支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | 決算書 | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 202 | | |
| 11,653 | | 7,769 | | | 3,884 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 保育園の老朽改築による保育環境の整備を行なうため、保育園の施設整備に要する費用を補助することで、子どもを安心して預け、育てることが出来る体制を整備しました。 | | | | | | | | |
| (平成23年度事業実績) | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・鳴石保育園 (乳児室改修及び出入口増設工事) <ul style="list-style-type: none"> 総事業費 7,880,000円 県補助額 3,837,000円 市補助額 1,918,000円 保育園負担 2,125,000円 ・立花保育園 (乳児室改修及びトイレ改修工事) <ul style="list-style-type: none"> 総事業費 8,190,000円 県補助額 3,932,000円 市補助額 1,966,000円 保育園負担 2,292,000円 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|------------|-----------|-----|-----|---------|------------------|----------|----------------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 02 | 児童福祉費 | 目 | 02 | 子ども手当給付費 |
| 事務事業名 | 01 | 子ども手当支給事業 | | | | 5つの まちづ くり | 01 | 安心して健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | 市民部 福祉課 | | | | 施 策 | 04 | 子育て支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 202 | | |
| 1,202,633 | 896,509 | 141,753 | | | 164,371 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>次世代の社会を担う子ども1人ひとりの育ちを社会全体で応援する観点から、中学生までの子どもを養育する者全て（所得制限無し）に対し、子ども手当を支給しました。</p> <p>平成23年9月までは子ども手当つなぎ法により、平成22年度と同一内容でありましたが、10月からは、こども手当特別措置法により支給額などの改正を行い、支給しました。</p> <p>(支給額) <～9月> 一律 13,000円/月 <10月～> 3歳未満 15,000円/月 3歳～小学校卒業まで 10,000円/月 (第1・2子) 15,000円/月 (第3子以降) 中学生 10,000円/月</p> <p>(平成23年度支給実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延児童数 95,252人 (一人一月分の支給を、一人と数える) ・延受給者数 13,807人 (受給者に対する1支給機会を、一人と数える) <p>※支給月は、2・6・10月の定時払いに加え、毎月の異動に伴う随時払いがある。</p> <p>※決算額には人件費5,773千円を含んでいます。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|------------|-----------|-----|---------|---------|------------------|----------|----------------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 02 | 児童福祉費 | 目 | 03 | 児童措置費 |
| 事務事業名 | 01 | 私立保育園支援事業 | | | | 5つの まちづ くり | 01 | 安心して健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | 市民部 福祉課 | | | | 施 策 | 04 | 子育て支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 202 | | |
| 1,239,181 | 437,730 | 218,865 | | 287,596 | 294,990 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>市内にある私立保育園18ヶ園と、市外の保育園に入所している児童の分の運営に必要な経費を、保育園の規模、児童の年齢、人数に応じた額（支弁額）で毎月支払うことにより、子どもを安心して預け、育てることが出来る体制を整備しました。</p> <p>平成20年度から、新たに認定こども園（伊万里幼稚園）が対象保育園となっています。</p> <p>(平成23年度支給実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延入所者数 15,400人 (市内私立) 514人 (市外公立・私立) | | | | | | | | |

| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 02 | 児童福祉費 | 目 | 04 | 保育所費 |
|---|------------|-------------|-----|---------|---------|----------|----------|---------------|
| 事務事業名 | 01 | 公立保育園管理運営事業 | | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | 市民部 福祉課 | | | | 施策 | 04 | 子育て支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 202 | | |
| 481,726 | 833 | 1,405 | | 108,721 | 370,767 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>家庭で保育ができない児童を保育園に入園させることによって、保護者の就労環境を支援するとともに、児童が安定した保育を受けることを目的とします。</p> <p>(公立保育園の入園者数)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 463人 ※平成24年3月1日時点 <p>(平成23年度支給実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 延入所者数5,364人(広域受入含む) <p>※決算額には人件費352,302千円を含んでいます。</p> | | | | | | | | |

| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 02 | 児童福祉費 | 目 | 05 | 母子生活支援施設費 |
|--|------------|----------------|-----|-------|-------|----------|----------|---------------|
| 事務事業名 | 01 | 母子生活支援施設管理運営事業 | | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | 市民部 福祉課 | | | | 施策 | 04 | 子育て支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 206 | | |
| 25,617 | 7,418 | 3,709 | | 4,968 | 9,522 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>18歳未満の児童を養育している配偶者のいない女子、またはこれに準じる事情のある女子を入所させて保護するとともに、自立の促進のために、その生活を支援しました。</p> <p>(定員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 16世帯(現在5世帯11名入居) <p>※決算額には人件費7,920千円を含んでいます。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|------------|--------------|-----|-----|-------|----------|----------|---------------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 02 | 児童福祉費 | 目 | 06 | 児童センター設費 |
| 事務事業名 | 01 | 児童センター管理運営事業 | | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | 市民部 福祉課 | | | | 施策 | 04 | 子育て支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 208 | | |
| 5,762 | | | | | 5,762 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>市内に居住する、おおむね3歳以上から小学校3学年までの児童に対し、各種行事等を開催し、子どもたちの憩いの場として、また各種クラブ活動等の集団指導をとおして心の健全成長と体力増進を支援しました。 (平成23年度利用実績) 14,644人</p> <p>※決算額には人件費446千円を含んでいます。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|------------|-------------|-----|-----|-------|----------|-----------|---------------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 03 | 生活保護費 | 目 | 01 | 生活保護総務費 |
| 事務事業名 | 02 | 生活保護適正化推進事業 | | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | 市民部 福祉課 | | | | 施策 | 05 | 低所得者福祉の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 210 | | |
| 25,144 | 23,186 | | | | 1,958 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>生活困窮者に対し、最低限の生活を保障する生活保護制度を適正に運営するため、面接相談や就労支援、診療報酬明細書等点検事業などを行いました。 レセプト点検や病床調査等により判明した過誤調整分が91件見つかかり、医療費削減に繋がりました。また、就労支援専門員の支援により就職等で増収した人が26人になりました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|------------|--------|-----|-----|---------|----------|-----------|---------------|
| 款 | 03 | 民生費 | 項 | 03 | 生活保護費 | 目 | 02 | 扶助費 |
| 事務事業名 | 01 | 生活保護事業 | | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | 市民部 福祉課 | | | | 施策 | 05 | 低所得者福祉の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 212 | | |
| 1,010,271 | 750,566 | 26,353 | | | 233,352 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>生活困窮する低所得者の最低限度の生活を維持し、自立を助長するため生活保護費等を支給する。月平均世帯数479世帯で月平均保護人員680人に対して生活扶助、医療費扶助等を支給しました。 自立や死亡により59件の生活保護廃止となり、傷病・預貯金減・失業等により新たに66件の生活保護開始となりました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------------|------------|-----|-----|------------------|--------|---------------|---------|
| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 01 | 保健衛生費 | 目 | 01 | 保健衛生総務費 |
| 事務事業名 | 03 | 妊婦乳児健康診査事業 | | | 5つの まちづ くり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 健康づくり課 | | | | 施 策 | 06 | 保健活動の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 214 | | |
| 50,316 | | 16,618 | | 1 | 33,697 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>妊婦健診は、母子保健法に基づく妊婦の健康管理を目的とし公費助成を行っているもので、無料で受けられる妊婦健診票14枚を妊婦560人に発行し、延6,815人の受診がありました。14枚の平均受診率は86.3%です。</p> <p>乳児健診は、病気の早期発見と適切な保健指導や育児支援を受ける機会として開催しました。</p> <p>3か月児健診（集団健診）は558人受診し、受診率は100%でした。医療機関で実施している個別健診は、448人が受診し、受診率は80.9%でした。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------------|-----------|-----|-----|------------------|--------|---------------|---------|
| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 01 | 保健衛生費 | 目 | 01 | 保健衛生総務費 |
| 事務事業名 | 10 | 3歳児健康診査事業 | | | 5つの まちづ くり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 健康づくり課 | | | | 施 策 | 06 | 保健活動の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 216 | | |
| 1,250 | | | | | 1,250 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>3歳8か月に達する幼児を対象に幼児期の健康な発育と異常の早期発見を目的とし、毎月1回一般健康診査を集団健診で開催しました。身体精密健康診査は医療機関委託、精神精密健康診査は県中央児童相談所に依頼して年5回開催します。耳鼻科健康診査は、年4回開催します。健診のフォローとして、すくすく子育て相談会を開催しました。</p> <p>そのための費用として、1,250千円を支出しました。</p> <p>対象者：537人 受診者：527人 受診率：98.1%</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------------|-------------------|-----|-----|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 01 | 保健衛生費 | 目 | 01 | 保健衛生総務費 |
| 事務事業名 | 11 | 休日・夜間急患医療センター運営事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 健康づくり課 | | | | 施 策 | 07 | 医療体制の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 216 | | |
| 13,822 | | | | | 13,822 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>休日や夜間における急病などの救急患者に対し、迅速かつ適切な初期医療サービスを提供するとともに、市民の医療不安を解消するため、伊万里休日・夜間急患医療センターの運営を伊万里・有田地区医師会へ委託し、315日開所し、2,036人の利用がありました。そのための費用として、13,822千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------------|------------|-----|-----|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 01 | 保健衛生費 | 目 | 01 | 保健衛生総務費 |
| 事務事業名 | 12 | 在宅当番医制運営事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 健康づくり課 | | | | 施 策 | 07 | 医療体制の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 218 | | |
| 578 | | | | | 578 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>休日・夜間急患医療センターの補完的な役割を担う在宅当番医制運営事業として、耳鼻科および眼科を10日開設し、108名の利用がありました。そのための費用として578千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------------|--------------|-----|-----|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 01 | 保健衛生費 | 目 | 01 | 保健衛生総務費 |
| 事務事業名 | 13 | 病院群輪番制病院運営事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 健康づくり課 | | | | 施 策 | 07 | 医療体制の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 218 | | |
| 4,538 | | | | | 4,538 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>入院が必要な重症患者の医療を担う病院群輪番制病院運営事業として、11病院が69日開院し、630名の利用がありました。これらに要する費用として、4,538千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|---|---------|----------------|-----|-----|----------|---|----|----------------|--|
| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 01 | 保健衛生費 | 目 | 01 | 保健衛生総務費 | |
| 事務事業名 | 17 | 不妊治療エンゼルサポート事業 | | | 5つのまちづくり | | 01 | 安心して健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | | 市民部 健康づくり課 | | | 施策 | | 06 | 保健活動の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | P. 218 | |
| 1,672 | | | | | 1,672 | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | |
| 人工授精や体外受精などの不妊治療を受けている人に、保険適用外の治療費の一部を助成しており、助成件数は35件でした。 | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|---|---------|--------------------|-----|-----|----------|---|----|----------------|--|
| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 01 | 保健衛生費 | 目 | 01 | 保健衛生総務費 | |
| 事務事業名 | 19 | さわやかいまり健康づくり大学推進事業 | | | 5つのまちづくり | | 01 | 安心して健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | | 市民部 健康づくり課 | | | 施策 | | 06 | 保健活動の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | P. 218 | |
| 28 | | | | | 28 | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | |
| 関係課との連携による健康づくり大学では、健康づくり名人講座など市民の参加により常設型講座を7回および公開型講座を5回の計12回開設し、延べ280人の受講生の参加があり、これに要する費用として28千円を支出しました。 | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|--|---------|---------------|-----|-----|----------|---|----|----------------|--|
| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 01 | 保健衛生費 | 目 | 01 | 保健衛生総務費 | |
| 事務事業名 | 20 | 4か月児訪問事業 | | | 5つのまちづくり | | 01 | 安心して健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | | 市民部 健康づくり課 | | | 施策 | | 06 | 保健活動の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | P. 220 | |
| 275 | | 137 | | | 138 | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | |
| 生後4か月までの赤ちゃんのいる家庭を保健師、助産師、母子保健推進員が訪問し、育児に関する相談を受け、育児に関する適切な情報提供を行いました。訪問件数は実491件、延535件でした。 | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------------|-------------|---------|-----|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 01 | 保健衛生費 | 目 | 01 | 保健衛生総務費 |
| 事務事業名 | 21 | 中核的病院整備推進事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 健康づくり課 | | | 施策 | | 07 | 医療体制の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 220 | | |
| 1,027,783 | | | 445,000 | | 582,783 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>救急医療への対応や質の高い医療サービスを提供するため、市民病院と有田共立病院の統合による中核的病院の整備を進めてきましたが、平成24年3月1日に伊万里有田共立病院として開院しました。</p> <p><概要> 構造 鉄筋コンクリート造 地下1階、地上4階 延床面積 約17,000㎡ 病床数 206床（感染症4床含む） 診療科目 19科</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------------|---------------------|-----|-----|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 01 | 保健衛生費 | 目 | 01 | 保健衛生総務費 |
| 事務事業名 | 22 | 休日・夜間急患医療センター移転新築事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安いで健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 市民部 健康づくり課 | | | 施策 | | 07 | 医療体制の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 220 | | |
| 76,612 | | 76,000 | | | 612 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>老朽化に伴う伊万里休日・夜間急患医療センターの新築移転を行い、平成24年4月1日から新しい急患医療センターで診療業務を開始しました。</p> <p><概要> 構造：鉄骨造平屋建て 敷地面積：845㎡（150㎡） 延床面積：171㎡（100㎡） 駐車台数：12台（2台） ※カッコ内は旧急患医療センター</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---------------|--------|-----|-----|----------|--------|---------------|-----|-------------|-------|-------------|-------|--------|-------|------|-------|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|----|-------|---------|-------|
| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 01 | 保健衛生費 | 目 | 02 | 予防費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事務事業名 | 01 | 予防接種事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 担当部課 | 市民部 健康づくり課 | | | 施策 | | 06 | 保健活動の推進 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 222 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 131,924 | | 25,869 | | | 106,055 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>予防接種法に基づく定期予防接種と、国の子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業(任意予防接種)として子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチンの接種促進に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期予防接種接種率 <table border="0"> <tr><td>急性灰白髄炎(ポリオ)</td><td>89.3%</td></tr> <tr><td>ジフテリア百日咳破傷風</td><td>98.0%</td></tr> <tr><td>麻しん風しん</td><td>91.2%</td></tr> <tr><td>日本脳炎</td><td>56.0%</td></tr> <tr><td>65歳以上インフルエンザ</td><td>58.9%</td></tr> <tr><td>B C G</td><td>99.1%</td></tr> </table> ・子宮頸がん等接種率 <table border="0"> <tr><td>子宮頸がん</td><td>30.7%</td></tr> <tr><td>ヒブ</td><td>22.9%</td></tr> <tr><td>小児用肺炎球菌</td><td>24.2%</td></tr> </table> | | | | | | | | | 急性灰白髄炎(ポリオ) | 89.3% | ジフテリア百日咳破傷風 | 98.0% | 麻しん風しん | 91.2% | 日本脳炎 | 56.0% | 65歳以上インフルエンザ | 58.9% | B C G | 99.1% | 子宮頸がん | 30.7% | ヒブ | 22.9% | 小児用肺炎球菌 | 24.2% |
| 急性灰白髄炎(ポリオ) | 89.3% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ジフテリア百日咳破傷風 | 98.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 麻しん風しん | 91.2% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 日本脳炎 | 56.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 65歳以上インフルエンザ | 58.9% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| B C G | 99.1% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 子宮頸がん | 30.7% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ヒブ | 22.9% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 小児用肺炎球菌 | 24.2% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 01 | 保健衛生費 | 目 | 02 | 予防費 | | | | | | | | | | |
|---|---------------------|---------|-----|-----|----------|--------|-------------|-----|----|----|-------|---------------------|----------|---------------------|----------|------|----------------|------|
| 事務事業名 | 03 | 狂犬病予防事業 | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり | | | | | | | | | | | |
| 担当部課 | 市民部 環境課 | | | 施策 | | 30 | 環境保全活動の推進 | | | | | | | | | | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | | | | | | | | | | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 224 | | | | | | | | | | | | |
| 906 | | | | 906 | 0 | | | | | | | | | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>犬の登録及び狂犬病予防注射を積極的に推進するとともに、保健福祉事務所と協力し、野犬の苦情に対処するため、地元区長をはじめ地域住民の協力を得ながら捕獲を行いました。</p> <p>また、平成22年に制定した「伊万里市動物の愛護及び管理に関する条例」に基づき、動物に対する愛護意識の高揚を図るとともに、動物による人の生命、身体及び財産に対する侵害の防止に努め、条例の普及、啓発を図りました。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>犬の登録数</td> <td>3,405 頭 (前年度比 △41頭)</td> </tr> <tr> <td>狂犬病予防注射数</td> <td>3,038 頭 (前年度比 △58頭)</td> </tr> <tr> <td>野犬の捕獲等の数</td> <td>69 頭</td> </tr> <tr> <td>飼育放棄された犬の引き取り数</td> <td>23 頭</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | | | 区分 | 実績 | 犬の登録数 | 3,405 頭 (前年度比 △41頭) | 狂犬病予防注射数 | 3,038 頭 (前年度比 △58頭) | 野犬の捕獲等の数 | 69 頭 | 飼育放棄された犬の引き取り数 | 23 頭 |
| 区分 | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 犬の登録数 | 3,405 頭 (前年度比 △41頭) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 狂犬病予防注射数 | 3,038 頭 (前年度比 △58頭) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 野犬の捕獲等の数 | 69 頭 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 飼育放棄された犬の引き取り数 | 23 頭 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|-------------|------------|----------|-----|-----|----------|--------|-------------|-------|
| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 01 | 保健衛生費 | 目 | 03 | 環境衛生費 |
| 事務事業名 | 01 | 環境衛生管理事業 | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 市民部 環境課 | | | 施策 | | 30 | 環境保全活動の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 224 | | |
| 67,978 | | | | | 67,978 | | | |

【主要な事務事業の概要・成果】

春秋の市民大清掃等の際、希望される地区等に薬剤の提供や機材の貸し出しを行い、衛生害虫等の予防駆除に努めました。

地球温暖化対策については、市民一人ひとりの足元からの取組が肝要であるため、家庭での省エネ活動を市の広報誌等に毎月掲載するとともに、9月に行われた伊万里リサイクルフェアにおいて、電気自動車（EV）の展示・試乗会を行いました。

さらに、市民団体からの要請を受け出前講座に4回出向いたほか、2月には市主催による省エネ講座を開催し、36名の参加者がありました。

また、市の事務事業についても、職員が率先して、省エネ・省資源に取り組む必要があることから、伊万里市地球温暖化対策実行計画「ストップ ザ 温暖化 いまよりアクションプログラム」を改訂し、二酸化炭素などの温室効果ガスの削減に努めました。

さらに、本市の環境行政を推し進める指針となる伊万里市環境基本計画実施計画の見直しを行いました。

・衛生害虫駆除機材貸出等状況

| 機材貸出地区数 | 機材貸出台数 | 薬剤（油剤（ネオミサイル）） |
|---------|--------|----------------|
| 延べ34地区 | 延べ78台 | 47缶／180 |

※決算額には人件費66,345千円を含む。

| | | | | | | | | |
|-------------|---------|----------------|-----|-----|----------|--------|-----|------------------|
| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 01 | 保健衛生費 | 目 | 03 | 環境衛生費 |
| 事務事業名 | 02 | 伊万里・有田地区衛生組合事業 | | | 5つのまちづくり | | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | | 市民部 環境課 | | | 施策 | | 29 | ごみの減量化と廃棄物の適正な処理 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 224 | | |
| 251,489 | | | | | 251,489 | | | |

【主要な事務事業の概要・成果】

火葬及びし尿等処理については、施設の運営管理を行っている伊万里・有田地区衛生組合に対し、負担金を支出し、一部事務組合による適正かつ効率的な事務の共同処理に努めました。

・伊万里・有田地区衛生組合負担金 (単位：千円)

| 区分 | 計 | 組合運営事務 | し尿等処理 | 火葬場 |
|------|---------|--------|---------|---------|
| 伊万里市 | 251,489 | 12,206 | 147,457 | 91,826 |
| 有田町 | 141,768 | 5,658 | 85,182 | 50,928 |
| 合計 | 393,257 | 17,864 | 232,639 | 142,754 |

・火葬件数 (単位：件)

| 区分 | 計 | 大人(12才以上) | 12才未満 | 死胎 | 遺骸ほか |
|------|-----|-----------|-------|----|------|
| 伊万里市 | 699 | 678 | 2 | 13 | 6 |
| 有田町 | 217 | 211 | 0 | 4 | 2 |
| 地区外 | 30 | 21 | 0 | 6 | 3 |
| 合計 | 946 | 910 | 2 | 23 | 11 |

・し尿等処理量 (単位：kℓ)

| 区分 | 計 | し尿 | 浄化槽 |
|------|--------|--------|-------|
| 伊万里市 | 37,706 | 32,123 | 5,583 |
| 有田町 | 18,554 | 18,020 | 534 |
| 合計 | 56,260 | 50,143 | 6,117 |

| | | | | | | | | |
|-------------|-------------|-----------|-----|-----|------------------|--------|-------------|-------|
| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 01 | 保健衛生費 | 目 | 03 | 環境衛生費 |
| 事務事業名 | 03 | 浄化槽設置整備事業 | | | 5つの まちづ くり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 建設部 下水道課 | | | | 施 策 | 28 | 下水道等の整備 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 224 | | |
| 24,645 | 9,901 | 8,190 | | | 6,554 | | | |

【主要な事務事業の概要・成果】

公共下水道等の整備が当分の間見込まれない地域において、その生活排水に起因する環境の悪化及び公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道と同等の浄化能力を有する浄化槽の普及促進を図り、快適な生活環境の推進に努めました。

住家に浄化槽を設置する市民に対し、補助金24,572千円を交付しました。

(補助内訳)

5人槽 332千円×15基= 4,980千円
 7人槽 414千円×46基= 19,044千円
 10人槽 548千円× 1基= 548千円

| | | | | | | | | |
|-------------|------------|----------|-----|-----|----------|--------|-------------|-------|
| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 01 | 保健衛生費 | 目 | 03 | 環境衛生費 |
| 事務事業名 | 04 | 公害対策総務事業 | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 市民部 環境課 | | | 施策 | | 30 | 環境保全活動の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 226 | | |
| 1,774 | | | | | 1,774 | | | |

【主要な事務事業の概要・成果】

二酸化窒素による大気環境の汚染状況を監視するため、ガスパック法による測定を実施しました。また、市内公共用水域の河川、海域の水質汚濁状況を監視するため、河川、海域の水質調査を実施するとともに、伊万里湾内の底質土についても、汚染状況を調査しました。

さらに、工場等からの排水については事業所ごとに立入調査を実施するとともに、水質基準等の遵守を指導し、公共用水域の水質保全に努めました。

また、工場や建設作業など、事業活動に伴い発生する騒音、振動については、届出段階での事前指導や現地調査を行い、未然防止に努めるとともに、定期的な自動車騒音、道路交通振動測定等を実施しました。

・大気環境測定

| 項目 | 測定地点 | 測定内容 |
|--------|--------------------|---------------|
| 自動測定機 | 大坪、南波多、大川、東山代、山代 | 二酸化硫黄、窒素酸化物など |
| ガスパック法 | 立花、牧島、二里2地点、東山代、山代 | 二酸化窒素 |

・水質調査

| 項目 | 測定地点 | 測定内容 |
|-------|----------------------|------|
| 河川水 | 大井手井堰 外7地点（有田川 外6河川） | 36項目 |
| 海水 | 黒川湾、スミセ北、名村西、福田地先 | 16項目 |
| 底質土 | 漁港入口、名村北、伊万里・有田川合流点 | 3項目 |
| 事業所排水 | 14事業所 | 52項目 |

・騒音測定

| 項目 | 測定地点 |
|---------|------------------|
| 一般環境騒音 | 栄町公民館、中央駐車場、魯山窯前 |
| 自動車環境騒音 | 九州労働金庫伊万里支店 |

・振動測定

| 項目 | 測定地点 |
|--------|-------------|
| 道路交通振動 | 九州労働金庫伊万里支店 |

| | | | | | | | | |
|--|---------------|--------|-----|-------|--------|----------|---------|---------------|
| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 01 | 保健衛生費 | 目 | 06 | 健康増進費 |
| 事務事業名 | 05 | 健康診査事業 | | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | 市民部 健康づくり課 | | | 施策 | | 06 | 保健活動の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 228 | | |
| 34,881 | 3,978 | 840 | | 7,591 | 22,472 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>健康増進法に基づく健康診査を実施し生活習慣病の予防、早期発見、早期治療に努めました。</p> <p>30歳代健康診査265人（受診率22.0%）、胃がん検診1,788人（受診率9.8%）、子宮がん検診2,457人（受診率27.1%）、乳がん検診1,248人（受診率21.0%）、大腸がん検診3,173人（受診率17.4%）、肺がん検診3,570人（受診率19.6%）、前立腺検診394人（受診率12.2%）、肝炎ウイルス検診462人が受診されました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|------------|--------|-----|-----|-------|----------|-----------|-------------|
| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 02 | 清掃費 | 目 | 01 | 清掃総務費 |
| 事務事業名 | 01 | 清掃総務事業 | | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | 市民部 環境課 | | | 施策 | | 30 | 環境保全活動の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 230 | | |
| 4,585 | | | | 43 | 4,542 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>ごみの減量化、リサイクル化、適正処理など、市民、事業者及び行政が一丸となっておみ対策のあり方等を検討する「ごみ対策協議会」を開催しました。</p> <p>また、美しい景観や衛生的な生活環境を維持するため、市民との協働による地域の美化活動、市民等による実施が困難な市街地の下排水路・道路等の清掃、環境保全に関する啓発活動などに取り組みました。</p> | | | | | | | | |
| 【H23実績】 | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ対策協議会開催…総会（5/26）、部会（11/25, 28）、視察研修（2/29） ・県下一斉ふるさと美化活動（6/5）…30団体（677人） ・伊万里湾岸清掃（7/18）…16団体（499人） ・市街地区道路清掃…48回（607人）、下排水路清掃…40回（476人）、道路洗浄…1回（4人） 委託先：シルバー人材センター ・リサイクルフェア（9/23）…出店団体：26、来客数：1,000人 ・環境美化功労者顕彰（9/23）…個人：5、団体：6 ・不用品交換情報…登録：39件、成立：10件 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|------------|---------|-----|-----|------|----------|-----------|-------------|
| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 02 | 清掃費 | 目 | 01 | 清掃総務費 |
| 事務事業名 | 05 | 市民大清掃事業 | | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | 市民部 環境課 | | | 施策 | | 30 | 環境保全活動の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 232 | | |
| 288 | | | | | 288 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>地域環境を保全し、環境美化に対する意識の向上を図るため、春・秋の一定期間を市民大清掃期間と定め、市民・事業所・行政が一体となって清掃活動を行い、清掃活動において発生した地区（市民）で処分できない汚泥の回収・運搬を行いました。</p> <p>【H23実績】 市民大清掃（春・秋）…182地区、24,527人 汚泥回収（5/15, 11/6）…17地区、1,272袋（17,760kg）</p> | | | | | | | | |

| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 02 | 清掃費 | 目 | 01 | 清掃総務費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|------------|----------|-----|-----|------|----------|-----------|-------------|--|------|-----|-----|-----|---|-------|---|---|---|---|----|---------|---|----|---|---|----|
| 事務事業名 | 06 | 不法投棄対策事業 | | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 担当部課 | 市民部 環境課 | | | 施策 | | 30 | 環境保全活動の推進 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 232 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 706 | | | | 16 | 690 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>不法投棄が無くなることを目的に、市民から依頼申込のあった廃家電の回収、シルバー人材センターへの委託による不法投棄防止パトロール、不法投棄物回収を行いました。</p> <p>【H23実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ集積所早朝巡回指導：2回 ・不法投棄防止看板設置：28ヶ所 ・不法投棄監視パトロール…18回（36人） ・不法投棄物回収…18回（72人）、234ヶ所（8,300kg） ・廃家電回収 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>エアコン</th> <th>テレビ</th> <th>冷蔵庫</th> <th>洗濯機</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行政回収分</td> <td>0</td> <td>8</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>不法投棄回収分</td> <td>0</td> <td>20</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | | | | エアコン | テレビ | 冷蔵庫 | 洗濯機 | 計 | 行政回収分 | 0 | 8 | 1 | 2 | 11 | 不法投棄回収分 | 0 | 20 | 5 | 0 | 25 |
| | エアコン | テレビ | 冷蔵庫 | 洗濯機 | 計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 行政回収分 | 0 | 8 | 1 | 2 | 11 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 不法投棄回収分 | 0 | 20 | 5 | 0 | 25 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|-------------|------------|------------|-----|-----|----------|--------|------------------|-------|
| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 02 | 清掃費 | 目 | 01 | 清掃総務費 |
| 事務事業名 | 07 | 資源ごみ回収奨励事業 | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 市民部 環境課 | | | 施策 | | 29 | ごみの減量化と廃棄物の適正な処理 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 232 | | |
| 2,950 | | | | | 2,950 | | | |

【主要な事務事業の概要・成果】

リサイクルの推進及びごみ減量化対策の一環として、資源ごみの集団回収活動（リサイクルサンデー）に取り組んだ活動団体に対し、資源ごみの回収量に応じた補助金を交付しました。

【H23実績】

実施団体…180団体（うち行政区162）、回収量…1,338 t（対前年度比 △64 t）

H23集団回収量内訳

| 紙類 (新聞・段ボール・雑誌) | 金属類 (アルミ缶・スチール缶) | ビン類 (ビール瓶・一升瓶など) | 合計 |
|--------------------|---------------------|---------------------|---------|
| 1,226t | 62t | 50 t | 1,338 t |

補助金内訳

| | 紙類 | スチール缶 | アルミ缶 | 一升瓶 | ビール瓶 | ビール瓶 (大) |
|---------|-------|-------|--------|--------|-------|----------|
| 市からの補助金 | 2円/kg | 2円/kg | 10円/kg | — | — | — |
| 回収業者買取額 | — | — | 30円/kg | 10円/kg | 5円/kg | 10円/kg |

※回収業者買取額は、前期（1-6月）、後期（7-12月）毎に協議にて決定

| | | | | | | | | |
|-------------|------------|--------------|-----|-----|----------|--------|------------------|-------|
| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 02 | 清掃費 | 目 | 01 | 清掃総務費 |
| 事務事業名 | 08 | ごみ集積所整備費補助事業 | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 市民部 環境課 | | | 施策 | | 29 | ごみの減量化と廃棄物の適正な処理 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 232 | | |
| 458 | | | | | 458 | | | |

【主要な事務事業の概要・成果】

家庭から排出されたごみの散乱や小動物の被害等を防ぎ、ごみ集積所を衛生的に管理するため、行政区が行うごみ集積所の整備事業に対し、事業費の3分の1（上限35千円）を補助金として交付しました。

【H23実績】

補助基数…18基（対前年度比 +3基）

| | | | | | | | | |
|-------------|------------|--------------|-----|--------|----------|------------------|-------------|-------|
| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 02 | 清掃費 | 目 | 02 | 塵芥処理費 |
| 事務事業名 | 02 | 環境センター管理運営事業 | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 市民部 環境課 | | | 施策 | 29 | ごみの減量化と廃棄物の適正な処理 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 234 | | |
| 298,146 | | | | 19,924 | 278,222 | | | |

【主要な事務事業の概要・成果】

市内から排出されたごみ（一般廃棄物）を衛生的かつ適正に処理するため、分別・焼却を行い、ごみの再資源化・減容化に取り組みました。

また、ごみ処理の重要な施設である環境センターを適正に稼働できるように、施設の点検整備や修繕及び補修工事を行うとともに、周辺環境に影響がないか各種環境測定を行いました。

【H23環境センター処理状況】

| | | | |
|---------------|----------|---------|-----|
| 収集人口（人） | 57,647 | | |
| 収集世帯 | 22,156 | | |
| 一日当たり処理量（t） | 41 | | |
| 一人一日当たり排出量（g） | 712 | | |
| 処理経費（千円） | 434,207 | | |
| トン当たり処理経費（円） | 28,988 | | |
| 市民一人当たり処理費 | 7,532 | | |
| 一世帯当たり処理費 | 19,598 | | |
| 可燃 | | | |
| 委託収集量（t） | 9,422 | | |
| 直接搬入量（t） | 4,054 | | |
| 小計（t）① | 13,476 | | |
| 不燃 | 委託収集量（t） | 金属類 | 247 |
| | | ビン類 | 595 |
| | | ペット類 | 94 |
| | | 計（t） | 936 |
| | 直接搬入量（t） | 金属類 | 19 |
| | | ビン類 | 26 |
| | | ペット類 | 3 |
| | | 計（t） | 48 |
| 小計（t）② | 984 | | |
| 粗大ごみ | 可燃 | 委託収集（t） | 0 |
| | | 直接搬入（t） | 241 |
| | | 計（t） | 241 |
| | 不燃 | 委託収集（t） | 8 |
| | | 直接搬入（t） | 270 |
| | | 計（t） | 278 |
| 小計（t）③ | 519 | | |
| 合計（t）①+②+③ | 14,979 | | |

【H23環境センター資源化状況】

| | |
|------|-------|
| スチール | 116 t |
| アルミ | 48 t |
| 金属バサ | 126 t |
| その他 | 16 t |
| 乾電池 | 8 t |
| 蛍光管 | 1 t |
| ビン | 344 t |
| ペット | 88 t |
| トレイ | 2 t |
| 計 | 749 t |

※その他…自転車・バッテリー・タイヤ等

- ・リサイクル品搬出処理業務委託料
ビン・ペット・トレイ … 522千円
乾電池・蛍光管 … 864千円
- ・廃棄金属売却代金（歳入）…15,384千円
- ・ペットボトル再商品化配分金等（歳入）… 4,425千円

| | | | | | | | | |
|-------------|------------|-------------|-----|-----|------------------|------------------|-------------|-------|
| 款 | 04 | 衛生費 | 項 | 02 | 清掃費 | 目 | 02 | 塵芥処理費 |
| 事務事業名 | 03 | ごみ処理広域化推進事業 | | | 5つの まちづ くり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 市民部 環境課 | | | 施 策 | 29 | ごみの減量化と廃棄物の適正な処理 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 234 | | |
| 35,780 | | | | | 35,780 | | | |

【主要な事務事業の概要・成果】

新広域ごみ処理施設建設事業に取り組んでいる佐賀県西部広域環境組合に対し、負担金を支出しました。

【H23年度の主な事業】

環境影響評価業務、敷地造成及び取付道路の実施設計業務、用地測量業務

| | | | | | | | | |
|---|---------|-------------------|-----|-----|----------|--------|-----|-------------|
| 款 | 05 | 労働費 | 項 | 01 | 労働諸費 | 目 | 02 | 緊急雇用対策費 |
| 事務事業名 | 01 | ふるさと雇用再生特別基金事業 | | | 5つのまちづくり | 03 | | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 産業部 企業誘致・商工振興課 | | | 施策 | 18 | | 工業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 236 | | |
| 7,785 | | 7,785 | | | 0 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>国からの交付金を財源として県で創設された緊急雇用創出基金事業を活用し、伊万里鍋島焼協同組合が取り組んだ伊万里焼のブランド力を活かした販売促進事業など、「ふるさと雇用再生特別基金事業」として3事業に取組み、地域の雇用創出を図りました。</p> <p>・雇用実績：3名</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|-------------------|-----|-----|----------|--------|-----|-------------|
| 款 | 05 | 労働費 | 項 | 01 | 労働諸費 | 目 | 02 | 緊急雇用対策費 |
| 事務事業名 | 02 | 緊急雇用創出基金事業 | | | 5つのまちづくり | 03 | | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 産業部 企業誘致・商工振興課 | | | 施策 | 18 | | 工業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 236 | | |
| 153,819 | | 153,819 | | | 0 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>国からの交付金を財源として県で創設された緊急雇用創出基金事業を活用し、小・中学校の支障木の伐採や草刈などの学校等環境整備をはじめ、保育所への支援要員の配置やラジオ媒体を使った観光情報等の発信など、「緊急雇用創出基金事業」として33事業に取組み、新たな地域の雇用創出を図りました。</p> <p>・雇用実績：139名</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|-----------|-----|-----|----------|--------|-----|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 01 | 農業費 | 目 | 01 | 農業委員会費 |
| 事務事業名 | 01 | 農業委員会一般事業 | | | 5つのまちづくり | | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 農業委員会事務局 | | | 施策 | | 15 | 農業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 238 | | |
| 41,720 | | 4,080 | | | 37,640 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>農業委員自らが、積極的に農業者の代表として業務に携わり、農地法に基づく農地保全事業のほか、農地の無断転用防止・優良農地の保全を図るため、地域の農地保全指導の強化を行うとともに、農業委員会だよりを発行して農地保護の啓発を行いました。</p> <p>さらに多様な担い手を対象に効率的で安定的な農業経営体育成を目的として、家族経営協定の締結を進めるなど、農業者の経営管理能力の向上を図るための経費として8,582千円を支出しました。</p> <p>※決算額には人件費33,138千円を含んでいます。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|-------------|-----|-----|----------|--------|-----|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 01 | 農業費 | 目 | 01 | 農業委員会費 |
| 事務事業名 | 02 | 農業者年金基金受託事業 | | | 5つのまちづくり | | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 農業委員会事務局 | | | 施策 | | 15 | 農業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 238 | | |
| 601 | | | | 673 | △ 72 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>農業者年金の受給者に対する手続きの受託業務に加えて、農業者の老後設計と後継者育成を目的とする農業者年金制度の周知と農業者年金加入促進を図るための経費として601千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|-------------|-----|-----|----------|--------|-----|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 01 | 農業費 | 目 | 01 | 農業委員会費 |
| 事務事業名 | 05 | 農地制度実施円滑化事業 | | | 5つのまちづくり | | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 農業委員会事務局 | | | 施策 | | 15 | 農業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 240 | | |
| 4,224 | | 4,224 | | | 0 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>市内全域にわたり農地の利用状況調査を実施し、当該調査によって得られた情報を農地基本台帳に入力するとともに、遊休農地の農業上の利用の増進を図るために必要な指導を行うなど、優良農地の確保及び農地の有効利用を図るための経費として4,224千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|--------------|-----------------|-----|-----|----------|--------|-------------|-------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 01 | 農業費 | 目 | 03 | 農業振興費 |
| 事務事業名 | 03 | 中山間地域等直接支払交付金事業 | | | 5つのまちづくり | 03 | 活気あふれる産業づくり | |
| 担当部課 | 産業部 農業振興課 | | | 施策 | | 15 | 農業の振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 242 | | |
| 188,026 | | 141,390 | | 87 | 46,549 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 中山間地域における農業生産条件の是正、耕作放棄地の発生防止及び水源かん養や洪水防止等の多面的機能の維持増進を図るため、交付金を交付しました。 | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 協定集落数 73集落 ・ 対象農地 田 1,011.4ha、畑 7.6ha、合計 1,019.0ha ・ 交付単価 田 急傾斜 21,000円/10a、緩傾斜 8,000円/10a 畑 急傾斜 11,500円/10a、緩傾斜 3,500円/10a ・ 負担割合 ①交付金(186,283千円) 県3/4(国1/2、県1/4)、市1/4 ②推進事業(1,678千円) 県10/10(国10/10) | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|--------------|-------------|-----|-----|----------|--------|-------------|-------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 01 | 農業費 | 目 | 03 | 農業振興費 |
| 事務事業名 | 04 | 国営伊万里土地改良事業 | | | 5つのまちづくり | 03 | 活気あふれる産業づくり | |
| 担当部課 | 産業部 農業振興課 | | | 施策 | | 15 | 農業の振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 244 | | |
| 97,886 | | | | | 97,886 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 国営伊万里土地改良事業に対する農家負担を軽減し、国営事業参加農家の経営安定を図るため、国営農地開発事業負担金を支出しました。 | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 償還期間 平成11年度～平成25年度 ・ 負担金総額 1,304,770千円 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|--------------|-------------------------|-----|-----|----------|--------|-------------|-------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 01 | 農業費 | 目 | 03 | 農業振興費 |
| 事務事業名 | 06 | 国営伊万里土地改良事業担い手農家負担金助成事業 | | | 5つのまちづくり | 03 | 活気あふれる産業づくり | |
| 担当部課 | 産業部 農業振興課 | | | 施策 | | 15 | 農業の振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 244 | | |
| 1,043 | | 521 | | | 522 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 担い手農家の国営伊万里土地改良事業に対する負担軽減を図るため、負担金の償還の一部を助成しました。 | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象認定農業者 7工区 23名 ・ 補助率 県1/10、市1/10 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|-----------------|-----|-----|----------|--------|-----|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 01 | 農業費 | 目 | 03 | 農業振興費 |
| 事務事業名 | 09 | 米・麦・大豆競争力強化対策事業 | | | 5つのまちづくり | | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 産業部 農業振興課 | | | 施策 | | 15 | 農業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 246 | | |
| 9,725 | | 7,478 | | | 2,247 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>水田農業の担い手の経営安定と競争力のある売れる米・麦・大豆づくりを推進するため、水田農業の担い手自らが経営発展に向けて策定した「効率的生産確立計画」の実現に必要な機械の導入に対して助成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 椿原機械利用組合 外4事業主体 ・事業内容 コンバイン、田植機、トラクター、ライムソー ・事業費 22,562,925円 ・補助率 県1/3 市1/10 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|--------------|-----|-----|----------|--------|-----|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 01 | 農業費 | 目 | 03 | 農業振興費 |
| 事務事業名 | 10 | 戸別所得補償制度推進事業 | | | 5つのまちづくり | | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 産業部 農業振興課 | | | 施策 | | 15 | 農業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 246 | | |
| 2,070 | | | | | 2,070 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>農業経営の安定のためには、全ての農業者が戸別所得補償制度へ加入し、米や畑作物等の所得補償交付金を受給することが必要であり、当制度の推進や生産調整の協議を行う生産組合の活動に対して支援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産組合数 147組合 ・農家数 3,835人 ・水田面積 269,781 a | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|--------------|----------|-----|-----|-------|------------------|-------|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 01 | 農業費 | 目 | 03 | 農業振興費 |
| 事務事業名 | 11 | 有害鳥獣対策事業 | | | | 5つの まちづ くり | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | 産業部 農業振興課 | | | 施 策 | | 15 | 農業の振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 246 | | |
| 7,837 | | | | | 7,837 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>イノシシをはじめ農作物に深刻な被害をもたらす有害鳥獣の駆除と被害防止対策のため、有害鳥獣対策を行う伊万里西松浦地区有害鳥獣広域駆除対策協議会に対して助成しました。</p> <p>また、有害鳥獣駆除従事者を確保し駆除体制を整備するため、狩猟免許取得に要する経費を助成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊万里西松浦地区有害鳥獣広域駆除対策協議会負担金 10,000円 ・有害鳥獣対策事業費補助金 <ul style="list-style-type: none"> 駆除委託費 720,000円 アライグマ駆除委託費 1,000円 × 75頭 = 75,000円 イノシシ捕獲報償金 2,500円 × 2,659頭 = 6,647,500円 ・伊万里版イノシシ対策「狩猟免許取得促進」特別事業費補助金 <ul style="list-style-type: none"> 48,000円 × 8人 = 384,000円 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|--------------|-----------------------------|-----|-----|------|------------------|-------|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 01 | 農業費 | 目 | 03 | 農業振興費 |
| 事務事業名 | 14 | 「伊万里農業未来塾」新規 就農者育成確保推進事業 | | | | 5つの まちづ くり | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | 産業部 農業振興課 | | | 施 策 | | 15 | 農業の振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 246 | | |
| 300 | | 150 | | | 150 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>新規就農等の希望者を対象に、農作物の栽培方法等を学び、実際に作付けから収穫までを体験できる「伊万里農業未来塾」を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催内容 セミナー 1回、入門コース 9回、実践コース 9回 ・負担割合 県1/2 市1/2 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|--------------|-----------------|----------|-----|------|--------|-------------|-------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 01 | 農業費 | 目 | 03 | 農業振興費 |
| 事務事業名 | 15 | 環境保全型農業直接支援対策事業 | 5つのまちづくり | | | 03 | 活気あふれる産業づくり | |
| 担当部課 | 産業部 農業振興課 | | | 施策 | | 15 | 農業の振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 246 | | |
| 862 | | 224 | | | 638 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>化学肥料や化学合成農薬の低減に取り組み、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動等を行う農業者等に対し交付金等を支出しました。</p> <p>①先進的営農活動支援事業費補助金（507千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付先 佐賀県農地・水・環境保全向上対策協議会 ・対象者 5組織 ・対象面積 水稲 3,991a、飼料用米 33a ・補助単価 水稲 6千円/10a、飼料用米 3千円/10a ・負担割合 国1/2、県1/4、市1/4 ※国、県及び市は、佐賀県農地・水・環境保全向上対策協議会に補助金を交付し、当協議会が活動組織に交付 <p>②環境保全型農業直接支払交付金（262千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 6人 ・対象面積 655a ・補助単価 8,000円/10a ・負担割合 国1/2、県1/4、市1/4 ※国は農業者等に直接交付 <p>③推進事業（93千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・負担割合 県10/10（国10/10） | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|------------|----------------|----------|-----|-------|--------|-------------|-------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 01 | 農業費 | 目 | 03 | 農業振興費 |
| 事務事業名 | 16 | グリーン・ツーリズム推進事業 | 5つのまちづくり | | | 03 | 活気あふれる産業づくり | |
| 担当部課 | 産業部 観光課 | | | 施策 | | 15 | 農業の振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 248 | | |
| 3,022 | | | | | 3,022 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>◎都市農村交流支援員報酬 1名分（188,500円×12か月＝2,262,000円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーン・ツーリズムの推進に関すること。（主務） ・農畜産物の生産振興、販売促進に関すること。 ・新規就農者、担い手農家、集落営農組織等の確保・育成に関すること。 ・生産者、農業団体等との連絡に関すること。 ・その他地域農業の活性化に関すること。 <p>◎グリーン・ツーリズム推進事業費補助金（760,000円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林漁業者と都市住民との交流機会の創出 ・交流の受け入れとなる人材育成と地域の活性化 * 農林漁家体験を伴う宿泊の旅館業（簡易宿所）許可 2名 * むら泊登録者数 14戸 * 受け入れ生徒数 385名 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|--------------|-----|-----|-------|------------------|-----|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 01 | 農業費 | 目 | 04 | 園芸振興費 |
| 事務事業名 | 02 | 強い園芸農業確立対策事業 | | | | 5つの まちづ くり | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 産業部 農業振興課 | | | | 施 策 | 15 | 農業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 248 | | |
| 24,281 | | 18,915 | | | 5,366 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>強い園芸農業を確立するため、省資源・環境保全型の園芸生産や新たな園芸生産の取組拡大などに必要な機械・施設等の整備に対して助成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 H 2 3 伊万里梨棚利用組合 外 1 0 事業主体 ・事業内容 果樹棚、忌避灯、降雨防止施設、脱石油・省石油対応ハウス、播種機 他 ・対象品目 梨、ぶどう、キウイフルーツ、きゅうり、小葱、玉ねぎ ・事業費 55,142,315円 ・補助率 県1/3 (一部 4/10) 市1/10 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|--------------|-----|-----|------|------------------|-----|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 01 | 農業費 | 目 | 04 | 園芸振興費 |
| 事務事業名 | 05 | 全国ナシ研究大会事業 | | | | 5つの まちづ くり | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 産業部 農業振興課 | | | | 施 策 | 15 | 農業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 248 | | |
| 200 | | | | | 200 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>本市を主会場として開催された「第59回全国ナシ研究大会佐賀県大会」の円滑な運営を図るため、伊万里地区実行委員会に対して負担金を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 日 平成23年6月12日(日)～13日(月) ・参加人数 724人(うち県外396人) | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|--------------|-----|-----|------|------------------|-----|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 01 | 農業費 | 目 | 05 | 畜産業費 |
| 事務事業名 | 02 | 伊万里牛PR事業 | | | | 5つの まちづ くり | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 産業部 伊万里牛課 | | | | 施 策 | 15 | 農業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 250 | | |
| 895 | | | | | 895 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>安全・安心で質の高い伊万里牛の魅力と伊万里の豊かな食文化を広くPRするため、福岡市の高級ホテルでの「伊万里牛フェア」や「伊万里牛バーベキュー列車」、「伊万里牛喰うておらぼうin大平山」などの各種イベント等を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊万里牛フェア（ホテルオークラ福岡 H23. 9. 12～10. 31） 40,005円 ・伊万里牛バーベキュー列車（松浦鉄道 H23. 10. 8～10. 10） 285,910円 ・伊万里牛喰うておらぼうin大平山（H23. 9. 23） 240,000円 ・伊万里旨いもの収穫祭（伊万里秋祭り H23. 10. 23） 210,000円 ・伊万里牛PR用品等経費 118,737円 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|--------------|-----|-----|-------|------------------|-----|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 01 | 農業費 | 目 | 05 | 畜産業費 |
| 事務事業名 | 04 | 死亡獣畜処理対策事業 | | | | 5つの まちづ くり | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 産業部 伊万里牛課 | | | | 施 策 | 15 | 農業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 250 | | |
| 2,590 | | 1,295 | | | 1,295 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>県内に死亡獣畜処理施設がなく県外施設で処理していることから、畜産振興の阻害要因となっており、畜産農家の負担軽減と死亡獣畜の適正処理のため、死亡獣畜の運搬に要する経費に対して助成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支出先 伊万里市農業協同組合 ・対象頭数 牛171頭・豚88頭 計259頭 ・事業費 3,885,000円 ・補助率 県1/3 市1/3（1件につき県・市とも5,000円上限） | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|------|-----------------|-----|-----|----------|--------|-----|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 01 | 農業費 | 目 | 05 | 畜産業費 |
| 事務事業名 | 06 | 肥育素牛生産拡大施設等整備事業 | | | 5つのまちづくり | | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 産業部 伊万里牛課 | | | 施策 | | 15 | 農業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財源内訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 250 | | |
| 1,223 | | 940 | | | 283 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>畜産経営の安定向上に資するため、肥育素牛の生産拡大に必要な機械・施設等の整備に対して助成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 吉野繁殖牛組合 ・事業内容 繁殖牛舎、スタンション ・事業費 3,706,590円 ・補助率 県1/3 市1/10 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|------|----------------|-----|-----|----------|--------|-----|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 01 | 農業費 | 目 | 06 | 農地費 |
| 事務事業名 | 05 | 小規模土地改良事業 | | | 5つのまちづくり | | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 産業部 農山漁村整備課 | | | 施策 | | 15 | 農業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財源内訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 252 | | |
| 7,000 | | | | | 7,000 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>国・県の制度事業に適合しない小規模な土地改良事業について、28箇所の認可を行い、補助金7,000千円を支出しました。</p> <p>平成23年度 52箇所の要望を受理し、28箇所の認可内訳 農道舗装12、農道改良1、水路改良14、ため池改修1 件数による 認可率54%</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|---|----------------|-------------------------|-----|-----|----------|--------|-------------|-----|--|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 01 | 農業費 | 目 | 06 | 農地費 | |
| 事務事業名 | 07 | 農地・水・環境保全向上対策（共同活動支援）事業 | | | 5つのまちづくり | 03 | 活気あふれる産業づくり | | |
| 担当部課 | 産業部 農山漁村整備課 | | | 施策 | 15 | 農業の振興 | | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 252 | | | |
| 15,635 | | 321 | | | 15,314 | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | |
| <p>平成19年度から平成23年度までの5カ年事業として、農村地域にある農地、農業用施設などの資源や農村環境の良好な保全とその質的向上を図るため、地域ぐるみで取り組みを支援する事業で、市内60地区で取組みに交付金として15,314千円を支出しました。</p> <p>その外事務費として321千円を支出しました。</p> <p>全体事業費61,256千円 ・補助率（負担率） 国50%、県25%、市25% ・予算は市負担分を計上</p> | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|---|----------------|----------|-------|-------|----------|--------|-------------|-----|--|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 01 | 農業費 | 目 | 06 | 農地費 | |
| 事務事業名 | 08 | ため池等整備事業 | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり | | |
| 担当部課 | 産業部 農山漁村整備課 | | | 施策 | 32 | 防災の推進 | | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 254 | | | |
| 13,490 | | | 7,800 | 2,900 | 2,790 | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | |
| <p>県営事業によりため池等整備事業を実施し、県に対して負担金を納入しました。 この結果、ため池の決壊を未然に防止し、農業用水の確保、農業経営の安定、国土の保全を行うことができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度高舟、山ノ寺、島田、大川谷下の4地区を実施 ・事業費 58,000千円 ・補助率（負担率） 国50%、県30%、市15%、地元5% ・予算は市、地元負担分を計上 ・ため池等整備事業計画概要書作成業務委託（市単独費） 委託内容 県営事業として採択してもらうための溜池工事概要書作成 東山代町浦川内地内（権現ため池） 受託会社 （有）エイブル設計 受託額1,890千円 | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|-------------|----------------|-------------|-------|-------|------------------|--------|-------------|-----|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 01 | 農業費 | 目 | 06 | 農地費 |
| 事務事業名 | 10 | 中山間地域総合整備事業 | | | 5つの まちづ くり | 03 | 活気あふれる産業づくり | |
| 担当部課 | 産業部 農山漁村整備課 | | | | 施 策 | 15 | 農業の振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 254 | | |
| 29,365 | | 8,380 | 5,000 | 3,540 | 12,445 | | | |

【主要な事務事業の概要・成果】

- ・ 県営事業により中山間地域総合整備事業を実施し、県に対して負担金を納入しました。農業生産基盤や生活環境基盤等の整備を総合的に実施するため、平成19年度～平成24年度までの事業計画により県営事業にて現在施工中。
中山間地域の特性を活かした農業の展開と豊かで活力のある農村づくりに貢献できました。
- ・ 工事实施地区：伊万里西部地区（二里町7地区・東山代町3地区・山代町5地区の計3町15地区）
- ・ 補助率（負担率）
 農業生産基盤 国55%、県30%、市10%、地元5%
 生活環境基盤 国55%、県25%、市10%、地元10%
- ・ 委託業務内容 県営事業にて施行中のほ場整備の換地業務を県から受諾し、専門業者に発注
 丸古場地区 換地業務委託 A=3.5ha
 日南郷地区 換地業務委託 A=2.6ha
 委託先 佐賀県土地改良事業団体連合会

| | | | | | | | | |
|--|---------|----------------|-----|-----|-------|----------|-----|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 01 | 農業費 | 目 | 06 | 農地費 |
| 事務事業名 | 11 | ため池災害防止事業 | | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | | 産業部 農山漁村整備課 | | | | 施策 | 32 | 防災の推進 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 254 | | |
| 5,001 | | 2,500 | | 750 | 1,751 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 <ul style="list-style-type: none"> ・農業用ため池の老朽化による自然災害を未然に防止し、農業生産の維持及び農業経営の安定を図るとともに、公共施設等の被災防止を行なうことができました。 ・平成23年度実施地区：高尾地区（南波多町谷口） ・工事請負費5,001千円 工事請負会社：（株）翼コンサルタント ・補助率（負担率）県50%、市35%、地元15% | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|-------------------------|-----|-----|-------|----------|-----|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 01 | 農業費 | 目 | 06 | 農地費 |
| 事務事業名 | 13 | 農地・水保全管理支払交付金（向上活動支援）事業 | | | | 5つのまちづくり | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 産業部 農山漁村整備課 | | | | 施策 | 15 | 農業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 254 | | |
| 4,653 | | 236 | | | 4,417 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 <ul style="list-style-type: none"> ・農地・水・環境保全向上対策（共同活動支援）事業が、農地、農業用施設などの資源や農村環境の質的向上を図る事業に対して、農地・水保全管理支払交付金（向上活動支援）事業は農業用施設の長寿命化を図るため、施設の更新等を行う事業であり、今年度15組織が取組み、計画どおり施工することができました。 ・市内15地区の取組みに交付金として4,417千円を支出しました。 ・その外事務費として236千円を支出しました。 ・全体事業費17,625千円 ・補助率（負担率） 国50%、県25%、市25% ・予算は市負担分を計上 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|-------------|---------|----------------|-----|-----|------------------|--------|-----|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 02 | 林業費 | 目 | 01 | 林業総務費 |
| 事務事業名 | 04 | ツル越冬事業 | | | 5つの まちづ くり | | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 産業部 農山漁村整備課 | | | 施 策 | | 16 | 林業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 256 | | |
| 1,649 | | 400 | | | 1,249 | | | |

【主要な事務事業の概要・成果】

現在、国においてツル越冬分散計画がなされる中、東山代（長浜）干拓地が候補に上がり、ツルねぐらの確保、給餌並びに監視活動を行うことで越冬するツルが現れた。また、多くのツルの移動際の休憩地となっています。

- ・報償費 ツル誘致技術指導謝礼（12,000円×2回）
- ・燃料費 監視室の暖房用燃料（灯油）・ツル監視小屋電気料等
- ・役務費 ツル監視小屋電話料・し尿汲み取り手数料・ボランティア活動保険料

○ ツル監視・給餌業務委託料

- ・委託料 484,000円
委託期間： H23. 11. 1～H24. 2. 29

- ・土地借り上げ料 841,170円
寝床・餌場借り上げ 5件（12,437m²）
稲穂借り上げ料 1件（400m²）
干拓利用料 1件（56ha）
期間： H23. 11. 1～H24. 2. 29

- ・監視室プレハブ使用料 134,000円
規格（2,400×5,400）4坪（簡易トイレ併設）
期間： H23. 11. 1～H24. 2. 29

- ・ねぐら用揚水ポンプ借り上げ料等 46,475円

○日本ツル・コウノトリネットワーク負担金 5,000円

| | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 計 |
|-----------|------------|--------|--------|---------|---------|
| 給 餌 料 | 35.0kg | 90.0kg | 50.0kg | 117.0kg | 292.0kg |
| 上 空 確 認 | 91羽 | | | | 91羽 |
| 飛 来 数 | 20羽 | 4羽 | 14羽 | 5羽 | 43羽 |
| 越冬 滞在数 | 類型 119羽 | 97羽 | 179羽 | 234羽 | 629羽 |
| | 平均 4.0羽 | 3.1羽 | 5.8羽 | 8羽 | 5.2羽 |
| 観 客 数 | 258人 | 139人 | 309人 | 237人 | 943人 |

| | | | | | | | | |
|--|------|----------------|-----|-----|----------|--------|-----|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 02 | 林業費 | 目 | 02 | 林業振興費 |
| 事務事業名 | 03 | 森林整備加速化・林業再生事業 | | | 5つのまちづくり | | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 産業部 農山漁村整備課 | | | 施策 | | 16 | 林業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財源内訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 258 | | |
| 43,895 | | 43,856 | | | 39 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>京都議定書の森林吸収目標の達成に向け、間伐及び作業道整備に対して補助を行い、森林整備の促進と林業経営の安定・再生を図った。</p> <p>また、地域木材の活用を図る目的で、木造施設整備加速化事業として、自治会による木造公共施設の新築、または内装木質化に対して補助を行った。（内1施設はH22年度から繰越）</p> <p>① 間伐実施加速化事業（間伐） 面積 30.1ha 7,500,000円 支出先：伊万里西松浦森林組合</p> <p>間伐実施加速化事業（林内路網整備） 延長 966m 1,400,000円 支出先：伊万里西松浦森林組合</p> <p>②木造施設整備加速化事業 4施設（平成22年度分〔白野区〕繰越1施設）</p> <p>1. 古子区 公民館 新築 補助金 10,668,000円 2. 内野区 公民館 新築 補助金 11,427,000円 3. 浦川内区 公民館 新築 補助金 10,097,000円 4. 白野区 公民館 内装木質化 補助金 2,725,000円</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|------|----------------|-----|-----|----------|--------|-----|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 02 | 林業費 | 目 | 02 | 林業振興費 |
| 事務事業名 | 05 | 重要森林公有化等支援事業 | | | 5つのまちづくり | | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 産業部 農山漁村整備課 | | | 施策 | | 16 | 林業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財源内訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 258 | | |
| 5,000 | | 5,000 | | | 0 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>佐賀県環境税の導入により、水源のかん養や土砂流出防止など森林の有する公益的機能の発揮が期待される重要な森林の内、荒廃した森林又は恐れのある森林について公的管理を進め森林整備の促進を図った。</p> <p>◎腰岳地区環境林整備（荒廃した森林又は恐れのある森林）</p> <p>①間伐 9.45ha ②作業路開設 691m</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|----------------|-----|-------|------|------------------|-----|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 02 | 林業費 | 目 | 02 | 林業振興費 |
| 事務事業名 | 06 | 森林整備担い手育成事業 | | | | 5つの まちづ くり | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 産業部 農山漁村整備課 | | | | 施 策 | 16 | 林業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 258 | | |
| 1,423 | | | | 1,423 | 0 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>森林は、木材生産のみならず、国土保全等や国民生活の向上に重要な役割を果たしている。しかし、木材需要の減退、価格低迷が続く中、林業従事者の減少・高齢化の進行が深刻なことから、伊万里西松浦管内に唯一ある森林組合に対し、森林整備担い手の通年雇用化を促進するため、社会保険退職金共済制度の加入掛け金の助成を行い、林業従事者を雇用することで林業後継者育成を図った。</p> <p>支出先：伊万里西松浦森林組合 補助率：2／3（基金1／3 市1／3） 森林組合1／3 補助金内訳</p> <p>① 雇用保険制度適用事業 ② 健康保険制度適用事業 ③ 農林年金制度適用事業 ④ 林業退職金共済制度適用事業 ⑤ 労務共済制度適用事業</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|----------------|-----|-----|------|------------------|-----|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 02 | 林業費 | 目 | 02 | 林業振興費 |
| 事務事業名 | 07 | 作業路開設事業 | | | | 5つの まちづ くり | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 産業部 農山漁村整備課 | | | | 施 策 | 16 | 林業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 258 | | |
| 147 | | | | | 147 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>間伐など森林の施業のために、森林作業道としての開設にかかる経費に対して補助をし、林業経営の安定と森林整備の促進を図った。</p> <p>◎作業路開設 10路線 延長 L=2,291m</p> <p>・事業費 1,718,230円 ・県補助 1,460,250円 85.0%（国費51%を含む） ・市補助 146,051円 8.5%以上 ・事業者負担 111,929円 6.5%</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|----------------|-----|-----|-------|------------------|-----|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 02 | 林業費 | 目 | 03 | 林道建設費 |
| 事務事業名 | 01 | 林道整備事業 | | | | 5つの まちづ くり | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 産業部 農山漁村整備課 | | | | 施 策 | 16 | 林業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 258 | | |
| 2,572 | | | | | 2,572 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 林道大川眉山線環境整備業務委託料 304,500円 委託内容： 草刈り等 一式 委託先： 林道大川眉山線環境保全協議会 代表 淵上 定 委託期間： H23.5.18～H23.10.31 ○ 林道滝野線 起終点標柱作度製委託料 21,500円 委託先： 伊万里西松浦森林組合 ○ 林道林道腰岳・青螺山線舗装補修外工事 329,175円 施工業者： 峯建設 工事期間： H23.4.12～H23.4.22 ○ 林道林道腰岳・青螺山線舗装補修工事 253,050円 施工業者： 川原建設(株) 工事期間： H23.8.1～H23.9.30 <p>・林道補修資材費 生コン等 796,765円</p> <p>・土地用地購入費 3名分 13筆 約6,098㎡ 839,842円</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|----------------|-----|-----|------|------------------|-----|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 02 | 林業費 | 目 | 04 | 治山事業費 |
| 事務事業名 | 02 | 農林地崩壊防止事業 | | | | 5つの まちづ くり | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 産業部 農山漁村整備課 | | | | 施 策 | 16 | 林業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 260 | | |
| 2,674 | | 1,335 | | 489 | 850 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・農林地崩壊防止工事 (3カ所) 6月28日～7月11日の豪雨により被災した林地を復旧し、民生の安定を図った。 負担率： 県1/2以内 ・ 市1/4 ・ 受益者1/4 ○ 西円蔵寺地区 農林地崩壊防止工事 (L=5.0m) 施工場所： 立花町西円蔵寺地内 工事期間： H23.11.14～H24.2.14 施工業者： 大川内造園(株) ○ 畑川内地区 農林地崩壊防止工事 (L=8.5m) 施工場所： 黒川町畑川内地内 工事期間： H23.11.14～H24.1.31 施工業者： (株)福川建設 ○ 立岩地区 農林地崩壊防止工事 (L=34.5m) 施工場所： 山代町立岩地内 工事期間： H23.11.14～H24.1.31 施工業者： 松永建設 <p>県費補助金 1,335,000円</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|----------------|-----|-----|------|----------|-----|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 03 | 水産業費 | 目 | 01 | 水産業振興費 |
| 事務事業名 | 02 | 内水面漁業放流事業 | | | | 5つのまちづくり | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 産業部 農山漁村整備課 | | | | 施策 | 17 | 水産業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 262 | | |
| 27 | | | | | 27 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内水面漁業放流事業費補助金 内水面における水産資源の確保と自然環境の保全を図るため。松浦川での稚魚放流に対し、補助を行った。 事業主体： 大川町漁業協同組合 正組合員 91名 事業内容： ウグイ・オイカワ・モクズガニの放流 補助金： 一律27,000円 <p>アユの放流（漁協10kg、県6kg）16kg モクズガニの放流 300尾（20kg） オイカワ・カワムツの放流 300尾（2.2kg） ウグイの産卵場作り</p> <p>コイの義務放流については、コイヘルペスウイルス病のまん延防止の為、県内の内水面への放流を禁止されている。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|----------------------|-----|-----|------|----------|-----|-------------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 03 | 水産業費 | 目 | 01 | 水産業振興費 |
| 事務事業名 | 03 | 沿岸漁業振興特別対策事業 (補助) | | | | 5つのまちづくり | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 産業部 農山漁村整備課 | | | | 施策 | 17 | 水産業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 262 | | |
| 992 | | 496 | | | 496 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沿岸漁業振興特別対策事業（補助）費補助金 平成18年度から試験的に取り組んでいる「アカガイ」の養殖について、水揚げや市場単価ともに漁業経営に期待できる為、施設整備に補助を行った。 事業主体： 波多津漁業協同組合 事業内容： 貝育成カゴ 1000×1000×300 骨組みD13 補助金： 1,490,000円 × 2/3 ≒ 992,000円 県費補助： 1,490,000円 × 1/3 = 496,000円 市費補助： 1,490,000円 × 1/3 = 496,000円 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|----------------------|-----|-----|------------------|--------|-------------|--------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 03 | 水産業費 | 目 | 01 | 水産業振興費 |
| 事務事業名 | 04 | 沿岸漁業振興特別対策事業 (単独) | | | 5つの まちづ くり | 03 | 活気あふれる産業づくり | |
| 担当部課 | 産業部 農山漁村整備課 | | | 施 策 | 17 | 水産業の振興 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 262 | | |
| 58 | | | | | 58 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 沿岸漁業振興特別対策事業（放流）費補助金 漁業資源の確保を図るため、ナマコ・赤貝の放流を行うことにより、漁業経営の安定を図りました。 | | | | | | | | |
| 事業主体： 波多津漁業協同組合 事業内容： ナマコ（15,000尾）、赤貝（70,000個）の放流 補助金： $233,625円 \times 1/4 = 58,406.25円$ $\approx 58,000円$ | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|------------|-----|-----|------------------|--------|-------------|--------|
| 款 | 06 | 農林水産業費 | 項 | 03 | 水産業費 | 目 | 01 | 水産業振興費 |
| 事務事業名 | 05 | 複合経営推進支援事業 | | | 5つの まちづ くり | 03 | 活気あふれる産業づくり | |
| 担当部課 | 産業部 農山漁村整備課 | | | 施 策 | 17 | 水産業の振興 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 262 | | |
| 1,660 | | 1,000 | | | 660 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 複合経営進援支援事業費補助金 漁業者の複合経営にかかる経費に対し補助することで、漁業経営の安定と水産業の振興を図りました。 | | | | | | | | |
| 事業主体：個人 事業内容：アジの畜養施設整備と加工品の包装用設備の整備 畜養施設整備（アジの畜養いけす 3基） $10m \times 10m$ 2基、 $6m \times 6m$ 1基、 真空パック機 1台 補助金： $2,000,000円 \times 5/6 = 1,666,666円$ $\approx 1,660,000円$ 県費補助： $2,000,000円 \times 1/2 = 1,000,000円$ 市費補助： $2,000,000円 \times 1/3 = 660,000円$ | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|-------------------|-----|-----|----------|---|--------|-------------|
| 款 | 07 | 商工費 | 項 | 01 | 商工費 | 目 | 01 | 商工総務費 |
| 事務事業名 | 01 | 商工総務事業 | | | 5つのまちづくり | | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 産業部 企業誘致・商工振興課 | | | 施策 | | 21 | 貿易の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | P. 264 | |
| 57,896 | | 36 | | 3 | 57,857 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>船員は、船員法第50条に「船員は、船員手帳を受有しなければならない」と規定されており、市においては同法第104条第1項の規定により手帳の交付や訂正等の事務を適正に行うとともに、商工関係一般事務に要する経費を支出しました。</p> <p>船員法手続件数：47件</p> <p>※決算額には人件費56,941千円を含んでいます。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|---------------------|-----|-----|----------|---|--------|-------------|
| 款 | 07 | 商工費 | 項 | 01 | 商工費 | 目 | 02 | 商工業振興費 |
| 事務事業名 | 01 | 伊万里・有田焼伝統的工芸品産業振興事業 | | | 5つのまちづくり | | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 産業部 企業誘致・商工振興課 | | | 施策 | | 18 | 工業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | P. 264 | |
| 294 | | | | | 294 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>伝統産業である伊万里焼の振興を図るため、伝統技術の継承や後継者育成などの事業に取り組む佐賀県陶磁器工業協同組合や伊万里・有田焼伝統工芸士会等の窯業団体への支援を行いました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|-------------------|-----|-----|----------|---|--------|-------------|
| 款 | 07 | 商工費 | 項 | 01 | 商工費 | 目 | 02 | 商工業振興費 |
| 事務事業名 | 02 | 九州北部小型船安全協会賛助事業 | | | 5つのまちづくり | | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | | 産業部 企業誘致・商工振興課 | | | 施策 | | 32 | 防災の推進 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | P. 266 | |
| 50 | | | | | 50 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>小型船舶のオーナー・ユーザー等を対象とする安全講習会や実技講習会、海上安全パトロール等の事業を展開している社団法人九州北部小型船安全協会に対して、賛助会費を支出いたしました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---------|-------------------|-----|-----|----------|---|----|-------------|--------|--|
| 款 | 07 | 商工費 | 項 | 01 | 商工費 | 目 | 02 | 商工業振興費 | | |
| 事務事業名 | 03 | 伝統産業会館管理運営事業 | | | 5つのまちづくり | | 03 | 活気あふれる産業づくり | | |
| 担当部課 | | 産業部 企業誘致・商工振興課 | | | 施策 | | 18 | 工業の振興 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | P. 266 | |
| 7,341 | | | | | 7,341 | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| 観光客に対する作陶工程の公開や伊万里焼の展示等を行うため、伊万里・有田焼伝統産業会館の適正な維持・管理を行いました。 | | | | | | | | | | |
| 来館者数 56,362名 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---------|-------------------|-----|-----|----------|---|----|-------------|--------|--|
| 款 | 07 | 商工費 | 項 | 01 | 商工費 | 目 | 02 | 商工業振興費 | | |
| 事務事業名 | 04 | 市街地対策事業 | | | 5つのまちづくり | | 03 | 活気あふれる産業づくり | | |
| 担当部課 | | 産業部 企業誘致・商工振興課 | | | 施策 | | 19 | 商業の振興 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | P. 266 | |
| 79 | | | | | 79 | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| 市街地の集客の促進を図るとともに、市街地の活性化に寄与するため、海のシルクロード館の適正な維持管理を行いました。 | | | | | | | | | | |
| 来館者数 3,516人 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|---------|-------------------|-----|-----|----------|---|----|-------------|--------|--|
| 款 | 07 | 商工費 | 項 | 01 | 商工費 | 目 | 02 | 商工業振興費 | | |
| 事務事業名 | 05 | 路線バス運行事業 | | | 5つのまちづくり | | 04 | 安全で快適な地域づくり | | |
| 担当部課 | | 産業部 企業誘致・商工振興課 | | | 施策 | | 22 | 道路・交通体系の整備 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | P. 266 | |
| 64,051 | | 5,831 | | | 58,220 | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| 通学や買い物、通院など市民の日常生活を支える交通手段を確保するため、既存バスの運行経費補助金として45,272千円を支出するとともに、地域住民が主体となった新たな交通体系として、平成21年4月1日から運行が開始されている東山代町の「元気バス」の運行経費補助金として7,508千円を支出しました。 | | | | | | | | | | |
| また、市街地の公共施設や商業施設、病院や住宅地などを巡回する「いまりんバス」と、市内周辺地域の交通空白地域内を巡回する「新たな路線バス」の運行経費として、11,253千円を支出いたしました。 | | | | | | | | | | |
| さらに、伊万里駅を中心とする4km圏内を巡回する新たなコミュニティバスのバス購入等の経費として寄附を受けましたので、受納するとともに、運行開始に向けた準備を進めました。(バス購入等経費(10,000千円)は平成24年度へ繰越) | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|---------|-------------------|-----|-----|--------|----------|----|-------------|--------|--|
| 款 | 07 | 商工費 | 項 | 01 | 商工費 | 目 | 02 | 商工業振興費 | | |
| 事務事業名 | 06 | 工場等設置奨励事業 | | | | 5つのまちづくり | 03 | 活気あふれる産業づくり | | |
| 担当部課 | | 産業部 企業誘致・商工振興課 | | | | 施策 | 18 | 工業の振興 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | P. 266 | |
| 63,187 | | | | | 63,187 | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| <p>新たな設備投資が行われた12の事業所に対して、工場や設備等の新增設を奨励し、企業経営の安定化を支援するため、工場等設置奨励金39,687千円を支出しました。</p> <p>また、補助対象企業1社に対して、工場等設置促進補助金23,500千円を支出しました。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---------|-------------------|-----|-----|-------|----------|----|-------------|--------|--|
| 款 | 07 | 商工費 | 項 | 01 | 商工費 | 目 | 02 | 商工業振興費 | | |
| 事務事業名 | 07 | 商業団体等活動支援事業 | | | | 5つのまちづくり | 03 | 活気あふれる産業づくり | | |
| 担当部課 | | 産業部 企業誘致・商工振興課 | | | | 施策 | 19 | 商業の振興 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | P. 266 | |
| 7,269 | | | | | 7,269 | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| <p>商店街や商工会議所等との連携により、商店街への集客や賑わいを創出するためのイベント等の開催を支援いたしました。</p> <p>また、東日本大震災の被災地支援と市民への消費意欲の喚起を目的として、伊万里商工会議所が実施した義援金付きプレミアム商品券の発行に対して支援を行いました。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---------|-------------------|-----|-------|-------|----------|----|-------------|--------|--|
| 款 | 07 | 商工費 | 項 | 01 | 商工費 | 目 | 02 | 商工業振興費 | | |
| 事務事業名 | 08 | 駅ビル等管理運営事業 | | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり | | |
| 担当部課 | | 産業部 企業誘致・商工振興課 | | | | 施策 | 22 | 道路・交通体系の整備 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | P. 266 | |
| 11,524 | | | | 3,391 | 8,133 | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| <p>伊万里市の玄関口となっている伊万里市駅ビルと、地域の交流の場となっているJR大川野駅の眉山ふるさと館の適正な維持管理を行いました。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|-------------------|----------|-----|-----|--------|----------|------------|-------------|
| 款 | 07 | 商工費 | 項 | 01 | 商工費 | 目 | 02 | 商工業振興費 |
| 事務事業名 | 09 | 公共交通支援事業 | | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | 産業部 企業誘致・商工振興課 | | | | 施策 | 22 | 道路・交通体系の整備 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 268 | | |
| 19,619 | | | | | 19,619 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>老朽化した施設や車両の整備等に取り組んでいる「松浦鉄道施設整備事業」に対して、沿線の自治体と一体となって支援を行いました。</p> <p>また、沿線市町で組織している「筑肥線複線化電化促進期成会」や「松浦鉄道自治体連絡協議会」などに参加し、沿線自治体での利用促進や利用しやすいダイヤの設定など快適な輸送サービスについての要望・提案活動を行いました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|-------------------|--------------|-----|---------|-------|----------|-------|-------------|
| 款 | 07 | 商工費 | 項 | 01 | 商工費 | 目 | 02 | 商工業振興費 |
| 事務事業名 | 10 | 企業等経営安定化支援事業 | | | | 5つのまちづくり | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | 産業部 企業誘致・商工振興課 | | | | 施策 | 18 | 工業の振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 268 | | |
| 233,432 | | 192 | | 230,000 | 3,240 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>市内中小企業の運営や設備に必要な資金繰りを円滑にするため、市中金融機関や商工中金に対して中小企業振興資金貸付事業の原資として230,000千円を預託するとともに、当該貸付金の信用保証料の補填を行いました。</p> <p>貸付件数 31件 貸付総額 107,300千円</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|-------------------|-------------|-----|-----|------|----------|-------|-------------|
| 款 | 07 | 商工費 | 項 | 01 | 商工費 | 目 | 02 | 商工業振興費 |
| 事務事業名 | 11 | 工業団体等活動支援事業 | | | | 5つのまちづくり | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | 産業部 企業誘致・商工振興課 | | | | 施策 | 18 | 工業の振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 268 | | |
| 108 | | | | | 108 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>技術力の向上と技能者の育成に取り組む工業団体等への支援を行いました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|-------------------|-----|-----|----------|----|-------------|---------|
| 款 | 07 | 商工費 | 項 | 01 | 商工費 | 目 | 03 | 企業誘致推進費 |
| 事務事業名 | 01 | 企業誘致推進総務事業 | | | 5つのまちづくり | 03 | 活気あふれる産業づくり | |
| 担当部課 | | 産業部 企業誘致・商工振興課 | | | 施策 | 18 | 工業の振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | P. 268 | |
| 25,484 | | | | | 25,484 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>伊万里団地や企業活動支援センター（貸工場棟等）の適正な維持管理を図るため、団地内の緑地や工場排水ポンプなど施設等の維持管理に努めました。</p> <p>殊に、ポンプの維持管理にあたっては、経年劣化で絶縁不良を起こしていた制御ケーブルの取替修繕やレベルスイッチの交換を行いました。</p> <p>また、企業活動支援センターについては、貸工場棟の雨漏修繕や貸情報通信オフィス棟の空調設備の老朽化に伴う故障の修繕を行い機能回復を図りました。</p> <p>これらに要した経費として1,620千円を支出しました。</p> <p>※決算額には人件費22,073千円を含んでいます。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|-------------------|-----|-----|----------|----|-------------|---------|
| 款 | 07 | 商工費 | 項 | 01 | 商工費 | 目 | 03 | 企業誘致推進費 |
| 事務事業名 | 02 | 企業訪問等立地勸奨事業 | | | 5つのまちづくり | 03 | 活気あふれる産業づくり | |
| 担当部課 | | 産業部 企業誘致・商工振興課 | | | 施策 | 18 | 工業の振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | P. 270 | |
| 766 | | | | | 766 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>厳しい経済情勢の中で、新たな雇用機会を創出するための企業誘致の取り組みとして、新規の企業誘致に向け、企業訪問等による積極的な立地勸奨を行うとともに、既存企業の事業拡張の促進を図るためフォローアップ活動に鋭意取り組みました。</p> <p>その結果、平成23年9月に倉庫業関連の企業との間で、久原工業団地への進出協定の締結を行いました。</p> <p>また、半導体関連企業や造船関連企業、木材関連企業においても順調に設備投資が行われています。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|------------|-----|-----|----------|----|-------------|-----|
| 款 | 07 | 商工費 | 項 | 01 | 商工費 | 目 | 04 | 観光費 |
| 事務事業名 | 01 | 観光総務事業 | | | 5つのまちづくり | 03 | 活気あふれる産業づくり | |
| 担当部課 | | 産業部 観光課 | | | 施策 | 20 | 観光の振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | P. 270 | |
| 2,544 | | | | | 2,544 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>「やきものとフルーツの里・伊万里」のキャッチフレーズに窯業や農業などの産業活動を観光資源とした観光振興を図るため、パンフレット印刷や広告掲載、各種負担金など2,544千円を支出しました。</p> <p>(主な支出内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・印刷製本費：840千円（観光パンフレット「ぶらりいまり」増刷…20,000部） ・広告料：30千円（「わお！ハイウェイマップ」への広告掲載料） ・負担金：974千円 （佐賀県観光連盟負担金…153千円、佐賀県物産振興会負担金…130千円、よかどこ！佐賀旅キャンペーン負担金…424千円、県立黒髪山公園整備促進期成会負担金…67千円、ハステンボス周遊観光協議会負担金…200千円） ・補助金：292千円 （伊万里観光ボランティアがいの会補助金…62千円、伊万里市花火大会補助金…100千円、伊万里市つつじ祭り補助金…130千円） | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|------------|-----|-----|----------|----|-------------|-----|
| 款 | 07 | 商工費 | 項 | 01 | 商工費 | 目 | 04 | 観光費 |
| 事務事業名 | 02 | 伊万里市観光協会事業 | | | 5つのまちづくり | 03 | 活気あふれる産業づくり | |
| 担当部課 | | 産業部 観光課 | | | 施策 | 20 | 観光の振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | P. 272 | |
| 3,325 | | | | | 3,325 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>市内観光事業の発展助長を図り、もって市民の福利を推進することを目的に設立された伊万里市観光協会に対し、運営費補助金として3,325千円を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協会全体決算額：14,760千円 <p>(主な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特産品の展示販売 ・観光案内業務 ・各種イベントでの特産品販売 ・会報の発行 ・バス出札業務 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|------------|--------------|-----|-----|----------|--------|-------------|-----|
| 款 | 07 | 商工費 | 項 | 01 | 商工費 | 目 | 04 | 観光費 |
| 事務事業名 | 05 | 国際アマチュア陶芸展事業 | | | 5つのまちづくり | 03 | 活気あふれる産業づくり | |
| 担当部課 | 産業部 観光課 | | | | 施策 | 20 | 観光の振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 272 | | |
| 650 | | | | 199 | 451 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>歴史と伝統を誇る伊万里焼の産地である大川内山を広くPRし、観光客を誘致するために開催している公募型のアマチュア陶芸展で、開催に要する経費650千円を国際アマチュア陶芸展伊万里実行委員会に対し補助金として支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期間：H23. 4. 1～4. 10 ・出展作品数：435点 ・実行委員会全体決算額：696千円 ・来場者数：2,260人 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|------------|-----------|-----|-----|----------|--------|-------------|-----|
| 款 | 07 | 商工費 | 項 | 01 | 商工費 | 目 | 04 | 観光費 |
| 事務事業名 | 06 | どっちゃん祭り事業 | | | 5つのまちづくり | 03 | 活気あふれる産業づくり | |
| 担当部課 | 産業部 観光課 | | | | 施策 | 20 | 観光の振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 272 | | |
| 1,450 | | | | | 1,450 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>伊万里津のかつての賑わいぶりを焼き物の積み出しや女みこし、市民総踊りなどで再現し、陶磁文化の継承と地域の産業振興を目的に開催しているイベントで、開催に要する経費1,450千円を伊万里の夏・どっちゃん祭り実行委員会に対し補助金として支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：H23. 8. 7 ・人出：39,000人 ・実行委員会全体決算額：1,652千円 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|------------|----------|-----|-----|----------|--------|-------------|-----|
| 款 | 07 | 商工費 | 項 | 01 | 商工費 | 目 | 04 | 観光費 |
| 事務事業名 | 07 | いまり秋祭り事業 | | | 5つのまちづくり | 03 | 活気あふれる産業づくり | |
| 担当部課 | 産業部 観光課 | | | 施策 | | 20 | 観光の振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 272 | | |
| 1,555 | | | | | 1,555 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>市民の協調と連帯を育み、文化の向上並びに本市の活性化を目的に開催しているイベントで、開催に要する経費1,555千円をいまり秋祭振興会に対し補助金として支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：H23.10.23 ・人出：42,000人 ・振興会全体決算額：1,578千円 ・参加団体数：40団体 ・参加者数：1,700人 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|------------|---------------|-----|-------|----------|--------|-------------|-----|
| 款 | 07 | 商工費 | 項 | 01 | 商工費 | 目 | 04 | 観光費 |
| 事務事業名 | 08 | イマリンビーチ管理運営事業 | | | 5つのまちづくり | 03 | 活気あふれる産業づくり | |
| 担当部課 | 産業部 観光課 | | | 施策 | | 20 | 観光の振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 272 | | |
| 7,231 | | | | 1,655 | 5,576 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>家族連れやグループなどでの身近なレジャー施設として親しまれているイマリンビーチの維持管理費として7,231千円を支出しました。</p> <p>遊泳期間中（7月3日～8月21日）の利用者数及び利用料の収入額、主な支出内容は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○利用者数 38,390人（7月27,220人、8月11,170人） ○施設貸付料等収入額 1,603,200円 （内訳：①休憩施設 422,000円、②コインロッカー 74,000円、③シャワー 940,800円、④自販機設置料 166,400円） ○イマリンビーチ使用料 52,761円 （露店出店分） <p>（主な支出内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手数料：3,070千円（し尿汲取り手数料等） ・委託料：2,933千円 ・使用料及び賃借料：630千円 ・光熱水費：471千円 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|-----------------|-----|-----|----------|--------|-------------|-----|
| 款 | 07 | 商工費 | 項 | 01 | 商工費 | 目 | 04 | 観光費 |
| 事務事業名 | 09 | 大川内山キャンプ場管理運営事業 | | | 5つのまちづくり | 03 | 活気あふれる産業づくり | |
| 担当部課 | | 産業部 観光課 | | | 施策 | 20 | 観光の振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 274 | | |
| 1,227 | | | | | 1,227 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>家族連れやグループなどでの身近なレジャー施設として親しまれている大川内山キャンプ場の維持管理費として1,227千円を支出しました。</p> <p>(内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料：1,061千円 (指定管理料…シルバー人材センター) ・使用料及び賃借料：166千円 (キャンプ場敷地借上料…九州森林管理局及び大川内山区) ・利用者数：188人 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|------------|-----|-----|----------|--------|-------------|-------|
| 款 | 07 | 商工費 | 項 | 01 | 商工費 | 目 | 05 | 公園緑化費 |
| 事務事業名 | 01 | 自然公園管理事業 | | | 5つのまちづくり | 03 | 活気あふれる産業づくり | |
| 担当部課 | | 産業部 観光課 | | | 施策 | 20 | 観光の振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 274 | | |
| 4,305 | | 492 | | 1 | 3,812 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>自然の保護に努めるとともに、地域と一体となって、樹木等の管理を行うなど、四季折々の自然が楽しめるよう適正な維持管理を行い、玄海国定公園区域内の竹の古場公園をはじめ大平山公園、高尾山公園の自然公園や腰岳千本桜の維持管理に要する経費として4,305千円を支出しました。</p> <p>(主な支出内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修繕料：216千円 (大平山公園トイレ及びトイレ用ポンプ修繕) ・手数料：157千円 (し尿汲取り手数料 竹の古場公園…44千円、大平山公園…85千円、高尾山公園給水管敷設工事検査手数料…28千円) ・委託料：2,828千円 (竹の古場公園…1,745千円、大平山公園…467千円、高尾山…453千円、千本桜…163千円) ・工事請負費：794千円 (高尾山公園給水管敷設工事) ・負担金：157千円 (高尾山公園給水負担金) | | | | | | | | |

| 款 | 08 | 土木費 | 項 | 01 | 土木管理費 | 目 | 01 | 土木総務費 |
|--|-------------------------|--------|-----|-----|----------|------------|-------------|-------|
| 事務事業名 | 02 | 国道対策事業 | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 政策経営部 伊万里湾総合開発・国道対策課 | | | 施策 | 22 | 道路・交通体系の整備 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 276 | | |
| 689 | | | | | 689 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>伊万里港の貨物量増大や工業団地への企業立地等に伴い、大型車両の通行量が増加している中で、福岡都市圏はもとより、九州一円との広域的交流を促進するため、西九州自動車道及び長崎自動車道へのアクセス道路の早期整備が待ち望まれるとともに、市域内交通の円滑化と交通安全の確保を図るため、幹線道路とネットワークを形成する県道や都市計画道路の早急な整備が必要となっていることから、これらの事業を円滑に推進するための経費として689千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| 款 | 08 | 土木費 | 項 | 01 | 土木管理費 | 目 | 01 | 土木総務費 |
|---|-------------------------|---------------|-----|-----|----------|------------|-------------|-------|
| 事務事業名 | 04 | 西九州自動車道建設促進事業 | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 政策経営部 伊万里湾総合開発・国道対策課 | | | 施策 | 22 | 道路・交通体系の整備 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 278 | | |
| 800 | | | | | 800 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>西九州自動車道は、福岡市を起点に、唐津・伊万里・松浦・佐世保市を經由し、武雄市に至る計画延長150kmの自動車専用道路であり、伊万里市域では3区間で事業が進められています。</p> <p>国土交通省の事業計画では、平成26年度に唐津伊万里道路北波多IC～谷口IC間及び伊万里松浦道路山代IC～今福IC間が供用開始の予定となっており、平成29年度には谷口IC～伊万里東ICが供用開始予定となっています。</p> <p>これらの事業を円滑に推進するために、伊万里市国道等建設事業促進団体活動費補助金交付要綱に基づき下記4団体に対して補助金として800千円を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 伊万里市西九州自動車道建設促進期成会 200千円 ・ 南波多町西九州自動車道建設促進期成会 200千円 ・ 西九州自動車道伊万里道路建設促進協議会 200千円 ・ 山代町西九州自動車道建設促進協議会 200千円 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|-------------|---------|------------|---|----|----------|-----|-----|-------------|
| 款 | 08 | 土木費 | 項 | 02 | 道路橋りょう費 | 目 | 02 | 道路維持費 |
| 事務事業名 | 01 | 道路維持事業 | | | 5つのまちづくり | | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | | 建設部 建設課 | | | 施策 | | 22 | 道路・交通体系の整備 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | | 国 | | 県 | | 地方債 | | その他 |
| | | | | | | | | 一般財源 |
| 89,229 | | | | | | | | 89,229 |
| P. 280 | | | | | | | | |

【主要な事務事業の概要・成果】

道路パトロールの実施により、適切な維持・管理に努め、歩行者や通行車両の安全確保のため、緊急性等を考慮し、道路の舗装、側溝、路肩部等の補修や改修工事を実施しました。

事業名：道路維持事業

| 工 種 名 | 事 業 費 | 事 業 内 容 |
|---------|--------|-----------------------------|
| 側溝整備 | 19,551 | 27路線 L = 814m (補修・改良・流末含む) |
| 一般補修 | 8,399 | 35路線 L = 403m |
| 落石防止 | 1,692 | 2路線 A = 369㎡ (法面補修含む) |
| 舗装補修 | 8,405 | 14路線 A = 3,796㎡ (舗装新設含む) |
| 局部改良 | 1,854 | 3路線 L = 61m |
| その他の工事 | 1,782 | 13路線 1式 (崩土取除き、側溝泥処理等) |
| 小計 | 41,683 | 94路線 (77) 件 |
| 原材料費 | 17,999 | 132件 (生コン、側溝、側溝蓋、アスファルト合材等) |
| 委託費 | 6,695 | 街路樹管理、除草業務委託等： 46路線 (9件) |
| その他事務費等 | 22,852 | 作業員賃金、街路灯光熱費、公用車燃料費等 |
| 全体事業費 | 89,229 | |

| | | | | | | | | |
|-------------|---------|------------|---|----|----------|--------|-----|-------------|
| 款 | 08 | 土木費 | 項 | 02 | 道路橋りょう費 | 目 | 03 | 道路新設改良費 |
| 事務事業名 | 02 | 市道整備事業 | | | 5つのまちづくり | | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | | 建設部 建設課 | | | 施策 | | 22 | 道路・交通体系の整備 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | | 国 | | 県 | | 地方債 | | その他 |
| | | | | | | | | 一般財源 |
| 22,532 | | | | | | 11,300 | | 11,232 |
| P. 282 | | | | | | | | |

【主要な事務事業の概要・成果】

地域に密着した生活道路の整備を進めるために、市単独事業により道路の拡幅改良を実施しました。

事業名：市道整備事業

| 路 線 名 | 事 業 費 | 事 業 内 容 |
|--------------------|--------|--|
| 市道東田代・相知線 ほか7路線 | 22,532 | 測量・調査業務委託5路線 道路改良工事1路線 L=70m 用地費4路線N=14件 補償費3路線N=11件 (立木、電柱移転等) |
| 計 | 22,532 | |

| | | | | | | | | |
|---|------------|-------------|--------|---|----------|------|-------------|---------|
| 款 | 08 | 土木費 | 項 | 02 | 道路橋りょう費 | 目 | 03 | 道路新設改良費 |
| 事務事業名 | 03 | 道路整備総合交付金事業 | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 建設部 建設課 | | | 施策 | | 22 | 道路・交通体系の整備 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | | その他 | 一般財源 | P. 282 | |
| 25,350 | 13,750 | | 11,200 | | | 400 | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 平成22年度より制度化された「社会資本整備総合交付金事業」を活用し、市民生活や経済・社会活動を支える道路の整備を実施しました。 | | | | | | | | |
| 事業名：道路整備総合交付金事業（社会資本総合交付金事業） | | | | | | | | |
| 路線名 | | 事業費 | | 事業内容 | | | | |
| 市道重橋・中山線 | | 15,200 | | 改良延長 L=200m、幅員W=7.0m 用地費N=2件、補償費N=1件 | | | | |
| 市道天神・浦川内線 | | 10,150 | | 改良延長 L=203m、幅員W=7.0m 補償費N=2件 | | | | |
| 計 | | 25,350 | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|------------|--------|--------|---|----------|------|-------------|---------|
| 款 | 08 | 土木費 | 項 | 02 | 道路橋りょう費 | 目 | 03 | 道路新設改良費 |
| 事務事業名 | 04 | 辺地対策事業 | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 建設部 建設課 | | | 施策 | | 22 | 道路・交通体系の整備 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | | その他 | 一般財源 | P. 284 | |
| 36,599 | | | 36,584 | | | 15 | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 辺地対策事業を活用して周辺地域の交通安全を図ると共に沿線地域の発展を資すために、道路拡幅整備を行いました。 | | | | | | | | |
| 事業名：辺地対策事業 | | | | | | | | |
| 路線名 | | 事業費 | | 事業内容 | | | | |
| 市道 竹の古場・世知原線 | | 29,784 | | 改良延長 L=240m、幅員W=5.0m 舗装工A=854m ² 、補償費N=6件 | | | | |
| 〃 | | 6,815 | | 改良延長 L=28m、幅員W=5.0m 【H22線越】 | | | | |
| 計 | | 36,599 | | | | | | |

| 款 | 08 | 土木費 | 項 | 02 | 道路橋りょう費 | 目 | 04 | 交通安全施設整備費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|------------|-------------------|--------------------------|-----|------------------|--------|-------------|-----------|-------|-------|---------|--|-------|-------|------|--------------------------|-------|-----|-----|----------------------|-------|-----|-------------------|--|---------|-----|-------------------|--|---|-------|--|--|
| 事務事業名 | 01 | 交通安全総務事業 | | | 5つの まちづ くり | 04 | 安全で快適な地域づくり | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 担当部課 | 建設部 建設課 | | | 施 策 | | 33 | 道路・交通体系の整備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 284 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9,087 | | | | | 9,087 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>日常の道路パトロールによる危険箇所の早期発見と維持、補修に努めるとともに、防護柵・区画線及び反射鏡等の交通安全施設の整備を実施しました。</p> <p>事業名：交通安全総務事業（二種事業）</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th>工 種 名</th> <th>事 業 費</th> <th colspan="2">事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防護柵設置</td> <td>3,496</td> <td>15路線</td> <td>L = 411m (ガードレール・ガードパイプ)</td> </tr> <tr> <td>区画線設置</td> <td>502</td> <td>6路線</td> <td>L = 1,188m (外側線、中央線)</td> </tr> <tr> <td>反射鏡設置</td> <td>799</td> <td colspan="2">N = 15基 (直営：原材料費)</td> </tr> <tr> <td>その他事務費等</td> <td>676</td> <td colspan="2">公用車燃料費、修繕費、借り上げ料等</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,473</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | | | 工 種 名 | 事 業 費 | 事 業 内 容 | | 防護柵設置 | 3,496 | 15路線 | L = 411m (ガードレール・ガードパイプ) | 区画線設置 | 502 | 6路線 | L = 1,188m (外側線、中央線) | 反射鏡設置 | 799 | N = 15基 (直営：原材料費) | | その他事務費等 | 676 | 公用車燃料費、修繕費、借り上げ料等 | | 計 | 5,473 | | |
| 工 種 名 | 事 業 費 | 事 業 内 容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 防護柵設置 | 3,496 | 15路線 | L = 411m (ガードレール・ガードパイプ) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区画線設置 | 502 | 6路線 | L = 1,188m (外側線、中央線) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 反射鏡設置 | 799 | N = 15基 (直営：原材料費) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他事務費等 | 676 | 公用車燃料費、修繕費、借り上げ料等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 5,473 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>※決算額には人件費3,614千円を含んでいます。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 款 | 08 | 土木費 | 項 | 02 | 道路橋りょう費 | 目 | 04 | 交通安全施設整備費 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|------------|------------|-----------------------|-----|------------------|--------|-------------|-----------|-------|-------|---------|--|----------------------|-------|------------|----------------------|---|-------|-----------|-----------------------|---|--------|--|--|
| 事務事業名 | 02 | 交通安全施設整備事業 | | | 5つの まちづ くり | 04 | 安全で快適な地域づくり | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 担当部課 | 建設部 建設課 | | | 施 策 | | 33 | 道路・交通体系の整備 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 286 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10,043 | 5,500 | | 3,500 | | 1,043 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>歩道の拡幅や段差解消、点字ブロックの設置を行い、歩行者や車両の円滑な通行の確保、高齢者や障害のある人等に配慮した道路環境の整備を実施しました。</p> <p>事業名：交通安全施設整備事業（社会資本整備総合交付金事業）</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>事 業 費</th> <th colspan="2">事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歩道整備事業 (段差解消、拡幅等)</td> <td>3,042</td> <td>市道八谷搦海岸通り線</td> <td>L = 56m、W = 1.5~2.5m</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>7,001</td> <td>〃 【H22繰越】</td> <td>L = 161m、W = 1.5~2.5m</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10,043</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | | | 事 業 名 | 事 業 費 | 事 業 内 容 | | 歩道整備事業 (段差解消、拡幅等) | 3,042 | 市道八谷搦海岸通り線 | L = 56m、W = 1.5~2.5m | 〃 | 7,001 | 〃 【H22繰越】 | L = 161m、W = 1.5~2.5m | 計 | 10,043 | | |
| 事 業 名 | 事 業 費 | 事 業 内 容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 歩道整備事業 (段差解消、拡幅等) | 3,042 | 市道八谷搦海岸通り線 | L = 56m、W = 1.5~2.5m | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 〃 | 7,001 | 〃 【H22繰越】 | L = 161m、W = 1.5~2.5m | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 10,043 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|--------------|----------|--------|-----|------------------|--------|-------------|-------|
| 款 | 08 | 土木費 | 項 | 03 | 河川費 | 目 | 03 | 河川改良費 |
| 事務事業名 | 01 | 総合流域防災事業 | | | 5つの まちづ くり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 建設部 土木管理課 | | | 施 策 | | 32 | 防災の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | | その他 | 一般財源 | P. 288 | |
| 55,763 | 17,100 | | 27,700 | | | 10,963 | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 治水対策を基本に、総合流域防災事業により準用河川煤屋川の改修工事を実施しました。 | | | | | | | | |
| 【全体計画】 | | | | | | | | |
| 事業年度 H17年度～H26年度 | | | | | | | | |
| 総事業費 510,000千円 | | | | | | | | |
| 事業内容 改修延長 L=840m、橋梁5基、用地補償7,088m ² 、物件補償1戸 | | | | | | | | |
| 【平成23年度】 | | | | | | | | |
| 事業内容 築堤、護岸工 L=180m（明許繰越含）、新田橋上部工 | | | | | | | | |
| ※決算額には人件費3,629千円を含んでいます。 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|--------------|----------|-----|-----|------------------|-------|-------------|-------|
| 款 | 08 | 土木費 | 項 | 03 | 河川費 | 目 | 03 | 河川改良費 |
| 事務事業名 | 03 | 河川局部改修事業 | | | 5つの まちづ くり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 建設部 土木管理課 | | | 施 策 | | 32 | 防災の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | | その他 | 一般財源 | P. 290 | |
| 2,392 | | | | | | 2,392 | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 河川局部改修事業は、治水安全度の低い河川の河道拡幅や護岸の整備を、危険性の高い箇所から年次的に行います。 | | | | | | | | |
| 平成23年度は白土川支流の改修工事を実施しました。 | | | | | | | | |
| 【平成23年度】 | | | | | | | | |
| 河 川 名 普通河川 白土川支流 左岸 | | | | | | | | |
| 工事内容 護岸工（練積ブロック） L=18.4m | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|-------------------------|----------|-----|-----|----------|---------|-------------|-------|
| 款 | 08 | 土木費 | 項 | 04 | 港湾費 | 目 | 01 | 港湾管理費 |
| 事務事業名 | 01 | 港湾一般管理事業 | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 政策経営部 伊万里湾総合開発・国道対策課 | | | 施策 | 23 | 港湾機能の整備 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 290 | | |
| 4,124 | | | | | 4,124 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>伊万里港は、東アジアに至近距離という地理的優位性があり、韓国・中国の主要港との国際コンテナ定期航路を5航路有しており、コンテナ貨物取扱量が全国的に伸び悩む中で安定した実績を上げています。そうした実績と将来性から平成22年度には全国43港の重点港湾のひとつに、また、平成23年度には日本海側拠点港のひとつに選定を受けるなど高い評価を得ています。</p> <p>現在、伊万里港の七ツ島地区においては、世界的な船舶の大型化に対応するため、水深13mの岸壁整備が国直轄事業として進められるとともに、県においてガントリークレーンの設置が進められるなど国際貿易港としての着実な発展が期待されているところです。</p> <p>これらの事業を円滑に推進するための提案活動のほか、増加するコンテナ貨物の荷さばきを円滑に行うための経費等として4,124千円を支出いたしました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|--------------|----------|-----|-----|----------|---------|-------------|---------|
| 款 | 08 | 土木費 | 項 | 05 | 都市計画費 | 目 | 01 | 都市計画総務費 |
| 事務事業名 | 01 | 都市計画総務事業 | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 建設部 都市開発課 | | | 施策 | 25 | 都市景観の形成 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 292 | | |
| 45,037 | | | | | 45,037 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>第1種住居地域として用途指定を行っています馬伏地区の浸水対策を実施することから、都市計画施設として馬伏雨水ポンプ場及び藤の尾調整池の位置の都市計画決定を行うために、伊万里都市計画審議会を開催しました。</p> <p>また、本市の都市計画区域内における土地利用及び都市施設の発展を計画的に誘導するとともに、都市の良好な環境を推進しました（建築協議184件、開発協議19件）。</p> <p>※決算額には人件費44,692千円を含んでいます。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|-------------|-------|-----|-------|----------|-----|-------------|
| 款 | 08 | 土木費 | 項 | 05 | 都市計画費 | 目 | 01 | 都市計画総務費 |
| 事務事業名 | 03 | 浸水対策事業 | | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | | 建設部 下水道課 | | | | 施策 | 28 | 下水道等の整備 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 292 | | |
| 13,096 | 6,500 | | 7,400 | | △ 804 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>馬伏地区の集中豪雨等による冠水被害の軽減を図るため、馬伏雨水幹線基本設計業務外3件を委託し、雨水対策事業の基本計画を策定するとともに、事業実施に必要な都市計画や下水道事業計画認可の変更を行いました。</p> <p>また、実施設計に必要な雨水幹線の測量と地質調査を実施しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|-----------------------|--------|-----|-------|----------|-----|-------------|
| 款 | 08 | 土木費 | 項 | 05 | 都市計画費 | 目 | 02 | 街路事業費 |
| 事務事業名 | 02 | 都市計画道路整備事業 (陣内白野線) | | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | | 建設部 都市開発課 | | | | 施策 | 22 | 道路・交通体系の整備 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 294 | | |
| 90,144 | 46,750 | 0 | 38,200 | 0 | 5,194 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>都市計画道路は、都市の健全な発展を促し人々が快適に生活を営んでいくうえで基本となる施設です。</p> <p>本路線は市街地中心部と国道202号を結ぶ幹線道路として平成23年度より国道202号バypass工事と平成25年度同時供用開始を行うため、L=126m間をⅡ期工事として整備を行っております。</p> <p>平成23年度の主な内容につきましては、公有財産購入費として土地開発公社より先行取得した土地建物について買戻しを行い、一部道路の改築工事を実施し事業の進捗を図りました。</p> <p>本工事費 道路改築工事 L=35.0m 用地費 土地購入 A=741.93㎡ 建物補償費 建物補償 一式</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|--------------|------------------------|-----|--------|----------|--------|-------------|-------|
| 款 | 08 | 土木費 | 項 | 05 | 都市計画費 | 目 | 02 | 街路事業費 |
| 事務事業名 | 03 | 地域自立・活性化交付金事業（県営事業負担金） | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 建設部 都市開発課 | | | 施策 | | 22 | 道路・交通体系の整備 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 294 | | |
| 18,900 | 0 | 0 | 0 | 17,000 | 1,900 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>当路線は中心市街地を東西に通る幹線道路であり、沿線には大型店舗や商店街、伊万里駅等があり交通量も多く、平成11年度から交通混雑の緩和と歩行者の安全性を図るため県営事業として実施されており、地方財政法に基づき事業費の一部を市が負担するもので、平成23年度は用地・補償物件と舗装工事に対する負担金として18,900千円を支出しました。</p> <p>八谷搦駅前線 県営事業負担金 126,000千円×15/100</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|--------------|-------------|-----|-----|----------|--------|-------------|-------|
| 款 | 08 | 土木費 | 項 | 05 | 都市計画費 | 目 | 02 | 街路事業費 |
| 事務事業名 | 04 | 伊万里駅南口線関連事業 | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 建設部 都市開発課 | | | 施策 | | 22 | 道路・交通体系の整備 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 294 | | |
| 5,239 | | | | | 5,239 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>都市交通の基軸となる市街地の外郭道路を整備し、中心市街地の活性化と市内に於ける移動の円滑化を図るため、県道伊万里有田線（都市計画道路伊万里駅南口線）の改築事業に伴い、国道202号交差点部より200m間の供用開始に合わせ、関連する市道2路線について整備を行いました。</p> <p>市単独事業（明許繰越） 本 工 事 道路改築工事 1件</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|--------------|----------|-----|-----|----------|--------|-------------|-------|
| 款 | 08 | 土木費 | 項 | 05 | 都市計画費 | 目 | 03 | 公園事業費 |
| 事務事業名 | 01 | 都市公園管理事業 | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 建設部 都市開発課 | | | 施策 | | 25 | 公園等の整備 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 296 | | |
| 44,850 | | | | | 44,850 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>都市公園につきましては、休息をはじめ、レクリエーションや緑と触れ合う場として安全に利用できるよう定期的な巡回や遊具点検を行うなど適正な管理に努めることとしており、これらに要する経費として36,986千円を支出しました。</p> <p>※決算額には人件費7,864千円を含んでいます。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|--------------|-----|-----|-------|----------|-----|-------------|
| 款 | 08 | 土木費 | 項 | 05 | 都市計画費 | 目 | 03 | 公園事業費 |
| 事務事業名 | 02 | 都市公園維持補修事業 | | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | | 建設部 都市開発課 | | | | 施策 | 25 | 公園等の整備 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | P. 296 |
| 3,184 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,184 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>都市公園内で発生する小規模な災害及び補修工事に対し、市内の建設業者による請負工事並びに公園内の整地や環境美化を目的とした原材料費に3,184千円を支出し、公園の適正な維持に努めました。</p> <p>工事請負費 5件 原材料費 花苗、資材 一式</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|------------|-----|-------|--------|----------|-----|-------------|
| 款 | 08 | 土木費 | 項 | 06 | 住宅費 | 目 | 01 | 住宅管理費 |
| 事務事業名 | 01 | 市営住宅管理運営事業 | | | | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | | 建設部 建設課 | | | | 施策 | 27 | 居住空間の整備 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | P. 296 |
| 33,478 | | | | 4,346 | 29,132 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>市営住宅は、立花市営住宅ほか8団地713戸を設置し、低廉な家賃で提供しています。事務内容は、市営住宅への入居申し込みの受付及び決定、家賃算定、使用料の納付書発送及び収納、滞納者への訪問指導、施設の法定点検等一般的な管理運営を行いました。</p> <p>委託料 貯水槽清掃業務委託(弁天団地) 1式 59,325 円 汚水処理施設管理業務委託料(大久保、楠久第2、立岩市営住宅) 1式 2,266,581 円 市営住宅明け渡し訴訟弁護士代理委任委託料 1件 131,390 円</p> <p>※決算額には人件費29,132千円を含んでいます。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|---------------|-----|-----|----------|--------|-----|-------------|
| 款 | 09 | 消防費 | 項 | 01 | 消防費 | 目 | 01 | 常備消防費 |
| 事務事業名 | 03 | 消防職員研修事業 | | | 5つのまちづくり | | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | | 消防本部 消防総務課 | | | 施策 | | 31 | 消防・救急体制の充実 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 300 | | |
| 1,071 | | | | | 1,071 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 消防は専門職として、常に知識・技術の習得に努めなければならないことから、消防学校のほか各種研修所等での研修に職員を派遣しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防学校入校 4回 6人 ・ 各種研修会 10回 22人 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|-------------|-----|-----|-------|--------|-----|-------------|
| 款 | 09 | 消防費 | 項 | 01 | 消防費 | 目 | 01 | 常備消防費 |
| 事務事業名 | 04 | 救急救命士養成事業 | | | 政策 | | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | | 消防本部 警防課 | | | 施策 | | 31 | 消防・救急体制の充実 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 302 | | |
| 2,952 | | | | | 2,952 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 新たに救急救命士を養成するため、救急救命研修所へ消防職員1名を派遣しました。また、救急救命士を研修等に派遣し、新たに資格を取得させるなど、知識の習得と技術の向上に努めました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防職員1名が、救急救命九州研修所での研修修了後に、国家試験を受験して合格し、救急救命士の資格を取得しました。 ・ 救急救命士1名が、気管挿管の病院実習を行い挿管資格を取得しました。 ・ 救急救命士1名が、救急救命九州研修所で薬剤投与追加講習を受講し、資格を取得しました。 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|-------------|-----|-------|-------|--------|-----|-------------|
| 款 | 09 | 消防費 | 項 | 01 | 消防費 | 目 | 01 | 常備消防費 |
| 事務事業名 | 05 | 消防資器材整備事業 | | | 政策 | | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | | 消防本部 警防課 | | | 施策 | | 31 | 消防・救急体制の充実 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 302 | | |
| 5,380 | | | | 1,405 | 3,975 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 消防力の充実強化を図るため、消防活動に不可欠な資器材の整備を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 半自動体外式除細動器 1台 ・ 消防用ホース 65mm 15本、50mm 5本、40mm 3本 ・ ガス検知器点検整備 更新1台、点検整備1台 ・ 一般隊員用防火衣 2着 ・ 指令車 1台（石油貯蔵施設立地対策等交付金事業） | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|----------------|-----|-------|----------|--------|-----|-------------|
| 款 | 09 | 消防費 | 項 | 01 | 消防費 | 目 | 01 | 常備消防費 |
| 事務事業名 | 08 | 婦人・幼年消防クラブ育成事業 | | | 5つのまちづくり | | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | | 消防本部 予防課 | | | 施策 | | 31 | 消防・救急体制の充実 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 304 | | |
| 3,299 | | | | 3,200 | 99 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>地域における安全の確保には、住民等による自主的な防災活動が極めて重要であり、幼年・少年消防クラブ、婦人・高齢者防火クラブなどの自主防災組織等の指導育成を通じ、住民一人ひとりの防火意識の高揚を図るとともに、防火思想の普及啓発を推進するため、各種資器材の整備及び交付を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防火広報用視聴覚資器材助成事業 放送機器・プロジェクター 1式 ・ 防火防災訓練用資器材整備事業 応急手当訓練資器材 1式 ・ 初期消火活動及び予防活動助成事業 軽可搬消防ポンプ 1式（交付先：波多津町煤屋女性消防隊） ・ 幼年消防クラブ用活動資器材助成事業 鼓笛セット等 4式（交付先：大坪保育園、大里保育園、伊万里幼稚園、伊万里カトリック幼稚園） | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|-------------|-----|-----|--------|--------|-----|-------------|
| 款 | 09 | 消防費 | 項 | 01 | 消防費 | 目 | 01 | 常備消防費 |
| 事務事業名 | 09 | 警防救急総務事業 | | | 政策 | | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | | 消防本部 警防課 | | | 施策 | | 31 | 消防・救急体制の充実 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 304 | | |
| 23,274 | | | | | 23,274 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>市民の安全確保のため、各種災害に対応する通信指令装置、救助資器材、消防水利、救急資器材等の整備並びに維持管理を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空気呼吸器保守点検 29基 ・ 消防水利（消火栓） 新設5カ所、移設6カ所、改修1カ所 ・ 消防緊急通信指令システム保守点検 1式 ・ 半自動体外式除細動器保守点検 3台 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------------|------------|----------|-----|------|-------------|-----|-------|
| 款 | 09 | 消防費 | 項 | 01 | 消防費 | 目 | 01 | 常備消防費 |
| 事務事業名 | 10 | 消防施設整備支援事業 | 5つのまちづくり | | 04 | 安全で快適な地域づくり | | |
| 担当部課 | 消防本部 消防総務課 | | 施策 | | 31 | 消防・救急体制の充実 | | |
| 決算額 (千円) | 財源内訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 306 | | |
| 350 | | | | | 350 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>消防施設の強化整備促進を図るため、行政区が施工した防火水槽の補修に対し、補助金を交付しました。</p> <p>・山代町久原一区 防火水槽(補修)</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|-------------|------------|-----|-----|--------|-------------|-----|-------|
| 款 | 09 | 消防費 | 項 | 01 | 消防費 | 目 | 01 | 常備消防費 |
| 事務事業名 | 11 | 消防車両更新整備事業 | 政策 | | 04 | 安全で快適な地域づくり | | |
| 担当部課 | 消防本部 警防課 | | 施策 | | 31 | 消防・救急体制の充実 | | |
| 決算額 (千円) | 財源内訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 306 | | |
| 26,250 | | | | | 26,250 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>消防用車両の安全基準に基づき、はしご車の大規模な分解整備（オーバーホール）を実施し、安全性及び機能の充実を図りました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------------|-----------|----------|--------|--------|-------------|-----|--------|
| 款 | 09 | 消防費 | 項 | 01 | 消防費 | 目 | 02 | 非常備消防費 |
| 事務事業名 | 01 | 消防団管理運営事業 | 5つのまちづくり | | 04 | 安全で快適な地域づくり | | |
| 担当部課 | 消防本部 消防総務課 | | 施策 | | 31 | 消防・救急体制の充実 | | |
| 決算額 (千円) | 財源内訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 306 | | |
| 95,233 | | | | 19,975 | 75,258 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>消防団の運営及び活動が円滑に実施できるよう、団員の処遇、装備等の充実を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防団員報酬 13,302千円(1,010人分) ・消防団出動報償金 3,607千円(延3,607人分) ・消防団員退職報償金 19,975千円(79人分) ・消防団員福祉共済制度加入補助金 1,010千円(1,010人分) ・消防団運営交付金 4,113千円 ・消防団車両等管理交付金 352千円 ・消防ホース整備 492千円(36本購入) | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|------------|-----|-----|-------|----------|----|---------------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 01 | 教育総務費 | 目 | 03 | 教育振興費 |
| 事務事業名 | 02 | 学校適応指導教室事業 | | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | 教育委員会 学校教育課 | | | 施策 | | | 10 | 学校教育の推進 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 314 | | |
| 3,642 | | | | | 3,642 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>不登校児童生徒の問題は、教育上重要な課題となっています。このような状況に対応するため、平成7年度から生涯学習センター内に、学校適応指導教室「せいら」を開設し、また、平成19年度からは市内全域の児童生徒への対応を充実させるために旧ポリテクセンター内に1教室(西教室)を増設しました。センター長1名、指導員2名体制で不登校児童生徒への支援を行っており、その運営経費として3,642千円を支出しました。</p> <p>平成23年度通級者19名のうち5名が学校復帰しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|----------------|---------|-----|-----|-------|----------|----|---------------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 01 | 教育総務費 | 目 | 03 | 教育振興費 |
| 事務事業名 | 03 | 学校評議員事業 | | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | 教育委員会 学校教育課 | | | 施策 | | | 10 | 学校教育の推進 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 314 | | |
| 352 | | | | | 352 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>平成13年4月から、学校運営に保護者や地域住民の意向を取り入れ、必要に応じて助言及び支援を学校運営に生かし、保護者や地域住民に信頼される学校づくりを目指すために学校評議員制度を設けており、各校5名(滝野小中学校は1校として)の評議員で年3回程度開催。その評議員への報酬として352千円(1名年額3,200円)を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|----------------|--------------|-----|-----|-------|----------|----|---------------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 01 | 教育総務費 | 目 | 03 | 教育振興費 |
| 事務事業名 | 04 | スクールカウンセラー事業 | | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | 教育委員会 学校教育課 | | | 施策 | | | 10 | 学校教育の推進 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | 決算書 |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 314 | | |
| 3,052 | 97 | 989 | | | 1,966 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>教育相談の専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラーを学校に派遣し、不登校やいじめなど子どもや保護者が抱える悩みについて、相談や診断等の適切なカウンセリングを実施するもので、平成11年度から専門のアドバイザー(臨床心理士)1名を配置しています。市内全小学校と4中学校(南波多・青嶺・滝野・山代)に配置し、1日4～8時間、1ヶ月に1～2回程度とし、学校におけるカウンセリング機能の充実を図りました。さらに、平成23年3月に発生した東日本大震災により災害救助法が適用された地域等から被災した児童を受け入れている小学校へ、平成24年1～3月(月1回、1日6時間)、スクールカウンセラーを派遣し安心して学校生活を送ることができるよう教育相談体制を整えました。これらの費用として、3,052千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|----------------|------------|-----|-----|------------------|--------|---------------|-------|--|--|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 01 | 教育総務費 | 目 | 03 | 教育振興費 | | |
| 事務事業名 | 06 | 学力向上対策推進事業 | | | 5つの まちづ くり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | | | |
| 担当部課 | 教育委員会 学校教育課 | | | | 施 策 | 10 | 学校教育の推進 | | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 314 | | | | |
| 700 | | | | | 700 | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| 児童生徒の個性と能力に応じた基礎学習の徹底を図り、確かな学力の定着を図るため、学力向上対策推進事業委託料として700千円を支出しました。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|----------------|--------|-----|-----|------------------|--------|---------------|-------|--|--|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 01 | 教育総務費 | 目 | 03 | 教育振興費 | | |
| 事務事業名 | 07 | 教育研究事業 | | | 5つの まちづ くり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | | | |
| 担当部課 | 教育委員会 学校教育課 | | | | 施 策 | 10 | 学校教育の推進 | | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 316 | | | | |
| 380 | | | | 9 | 371 | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| 昭和38年、小中学校の各教科、領域等について研究を深め、伊万里市の教育振興に資することを目的として始められた事業で、教職員の資質の向上を図るための研修会の実施しています。児童生徒の学習成果の発表会を行うため「伊万里市教育研究会」に委託し、教育研究事業委託料として380千円を支出しました。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|----------------|---------|-----|-----|------------------|--------|---------------|-------|--|--|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 01 | 教育総務費 | 目 | 03 | 教育振興費 | | |
| 事務事業名 | 08 | CAI研究事業 | | | 5つの まちづ くり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | | | |
| 担当部課 | 教育委員会 学校教育課 | | | | 施 策 | 10 | 学校教育の推進 | | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 316 | | | | |
| 102 | | | | | 102 | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| 情報化に対応する教育を推進するために、各小中学校のコンピュータ教育担当によるCAI研究委員会を組織し、指導方法や利用方法等に関する研修を重ねており、その活動充実のための委託料として102千円を支出しました。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|----------------|---|----|----------|-----|-----|---------------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 01 | 教育総務費 | 目 | 03 | 教育振興費 |
| 事務事業名 | 09 | 就学指導委員会事業 | | | 5つのまちづくり | | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | | 教育委員会 学校教育課 | | | 施策 | | 10 | 学校教育の推進 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | | 国 | | 県 | | 地方債 | | その他 |
| | | | | | | | | 一般財源 |
| 92 | | | | | | | | 92 |
| P. 316 | | | | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>学校教育法施行令により、就学時・提示の健康診断の結果に基づき、心身に障害のある児童生徒の障害の種類、程度等についての確な判断を行い、適切な教育が受けられるよう、就学指導(教育措置)を行うための事業で、伊万里市就学指導委員会に委託し、調査委員会及び就学指導委員会(総合面接・総合判定)等、専門化による調査、判定を行う就学指導事業委託料として92千円を支出しました。</p> <p>【平成23年度相談件数】 幼・保15名、小学生32名、中学生7名</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|----------------|---|----|----------|-----|-----|---------------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 01 | 教育総務費 | 目 | 03 | 教育振興費 |
| 事務事業名 | 11 | 特別支援児童生徒サポート事業 | | | 5つのまちづくり | | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | | 教育委員会 学校教育課 | | | 施策 | | 10 | 学校教育の推進 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | | 国 | | 県 | | 地方債 | | その他 |
| | | | | | | | | 一般財源 |
| 6,758 | | | | | | | | 6,758 |
| P. 316 | | | | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>LD(学習障害)やADHD(注意欠陥多動性障害)、肢体不自由等の特別な支援を必要とする児童生徒に対し、安心して充実した学校生活を送るため、介助、援助を行う支援員を配置して学習・生活・自立を支援する事業で、支援員として臨時職員7名分の経費として、6,758千円を支出しました。また、緊急雇用創出事業で5名雇用しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|----------------|---|----|----------|-----|-----|---------------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 01 | 教育総務費 | 目 | 03 | 教育振興費 |
| 事務事業名 | 12 | フッ素洗口推進事業 | | | 5つのまちづくり | | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | | 教育委員会 学校教育課 | | | 施策 | | 06 | 保健活動の推進 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | | 国 | | 県 | | 地方債 | | その他 |
| | | | | | | | | 一般財源 |
| 98 | | | | | | | | 98 |
| P. 316 | | | | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>生涯を通じ歯の健康を保つためには、幼児期から学童期までの継続したむし歯予防が必要です。平成12年頃、小学校においては虫歯被罹患率が全国と比べてもかなり高い割合であったことから、平成14年度から公立幼稚園、小中学校でそれぞれ実施しています。</p> <p>その費用(コップ、フッ化ナトリウム)として、98千円を支出しました。</p> <p>【実施状況 平成24年2月現在】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 市の全額補助 全校実施 実施率96.1% (対象児童3,452名,実施児童3,316名) ・中学校 自己負担 7/8校実施 実施率38.3% (対象児童1,678名,実施児童642名) | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|----------------|-------------|-----|-----|----------|--------|---------------|-------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 01 | 教育総務費 | 目 | 03 | 教育振興費 |
| 事務事業名 | 14 | 人権・同和教育研究事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 学校教育課 | | | | 施策 | 12 | 人権教育と啓発の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 316 | | |
| 130 | | | | | 130 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>差別や偏見のない地域社会を実現するには、一人ひとりが人権意識を持ち、他人の人権を尊重することが求められています。子どもの人権感覚を育むためには教職員の資質の向上は重要であることから、専門的に人権・同和研究を行う委託料として130千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|----------------|------------|-----|-----|----------|--------|---------------|-------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 01 | 教育総務費 | 目 | 03 | 教育振興費 |
| 事務事業名 | 15 | 特色ある学校創造事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 学校教育課 | | | | 施策 | 10 | 学校教育の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 316 | | |
| 2,480 | | | | | 2,480 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>平成15年度から始めた本市独自の取り組みで、児童生徒の学力向上や豊かな心の育成を図るため、各学校が学校や地域の実態に応じて、「画一・受身から、自立・創造へ」の教育転換を図り、子どもの創造や主体性を引出して生き生きと学習する児童生徒の育成を目指して、特色ある学校づくりを推進するため、市内全学校へ委託料として2,480千円を支出（配分）しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|----------------|---------|-----|-----|----------|--------|---------------|-------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 01 | 教育総務費 | 目 | 03 | 教育振興費 |
| 事務事業名 | 21 | 教科書改訂事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 学校教育課 | | | | 施策 | 10 | 学校教育の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 316 | | |
| 19,661 | | | | | 19,661 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>平成23年度から小学校の新学習指導要領が完全実施となったため、小学校の教科書・指導書購入経費として19,613千円を支出しました。また、平成24年度に中学校の新学習指導要領が完全実施となり、平成23年度に教科書の採択が必要となり、杵西地区で組織している教科書用図書共同採択地区協議会で審査するための教科書図書共同採択負担金として48千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|-----------------|-----|-----|----------|--------|---------------|-------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 01 | 教育総務費 | 目 | 03 | 教育振興費 |
| 事務事業名 | 22 | 小中学校 A E D 整備事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 学校教育課 | | | | 施策 | 10 | 学校教育の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 318 | | |
| 100 | | | | | 100 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>学校での授業中や校内行事等での緊急時に備えるため配置している A E D のパッド交換に係る経費として 1 0 0 千円を支出しました。各小中学校 1 台配置。</p> <p>・平成 2 3 年度パッド交換⇒市内小中学校 6 校に 2 組（予備 1 組を含む）計 1 2 組</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|----------|-----|-----|----------|--------|---------------|-------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 01 | 教育総務費 | 目 | 03 | 教育振興費 |
| 事務事業名 | 23 | 外国青年招致事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 学校教育課 | | | | 施策 | 10 | 学校教育の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 318 | | |
| 5,710 | | | | | 5,710 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>平成元年度より小中学校に外国語指導助手（A L T）を派遣し、小中学生の英語の学力向上と英語に対する関心を高め、国際感覚を身につけ、実践的コミュニケーション能力の育成を図っています。小学校においては、平成 2 3 年度から外国語活動が、週 1 回、年間 3 5 時間の必修となりました。外国語指導助手（A L T）は、3 名（小学校 2 名、中学校 1 名）で、指導に係る経費として 5, 7 1 0 千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|---------------|-----|-----|----------|--------|---------------|-------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 01 | 教育総務費 | 目 | 03 | 教育振興費 |
| 事務事業名 | 25 | 魅力ある学校づくり推進事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 学校教育課 | | | | 施策 | 10 | 学校教育の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 318 | | |
| 250 | | 250 | | | 0 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>地域の実情を踏まえ、課題解決策等として教育現場が主体となって自ら企画立案した実効性のある取り組みを行うために、県の委託を受け、魅力ある学校づくりを推進しました。波多津小学校において、「子どもたちの夢づくり ～感動体験活動の推進～」をテーマに地域資源・人材を活用した教育内容の調査・研究や感動体験活動の推進等を行うための経費として 2 5 0 千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|-----------------------|-----|-----|------------------|--------|---------------|-------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 01 | 教育総務費 | 目 | 03 | 教育振興費 |
| 事務事業名 | 26 | 地域スポーツ人材の活用 実践支援事業 | | | 5つの まちづ くり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 学校教育課 | | | | 施 策 | 10 | 学校教育の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 318 | | |
| 786 | | 786 | | | 0 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>児童生徒が基礎的、基本的な技能を習得することで、体育・スポーツに関心を持ち、体力の向上を図るとともに、運動部活動担当教員の負担を減らし、多くの生徒と向き合う時間を確保する体制を整えるために、県の委託を受け、小中学校の体育授業や部活動において、専門的な技術を有する地域スポーツ人材を活用しました。</p> <p>1 小学校・5 中学校 17 人に報償費として 786 千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|-----------|-----|-------|------------------|--------|---------------|-------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 02 | 小学校費 | 目 | 01 | 学校管理費 |
| 事務事業名 | 02 | 小学校保健管理事業 | | | 5つの まちづ くり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 学校教育課 | | | | 施 策 | 10 | 学校教育の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 322 | | |
| 15,580 | | | | 1,409 | 14,171 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>児童の健全な成長を促すこと、教職員の健康保持を図ることは重要であるため、学校医等に対する報酬として、8,392千円（医師・歯科医 年額194,900円、薬剤師年額134,700円 各16校分）、児童や教職員の健康診断を行う費用（健康診断業務委託料）として3,850千円、また、万一の児童のけが等に備える共済掛金等として3,333千円、その他消耗品費を加えて合計15,580千円支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|-----------|-----|-----|------------------|--------|---------------|-------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 02 | 小学校費 | 目 | 01 | 学校管理費 |
| 事務事業名 | 03 | 小学校施設管理事業 | | | 5つの まちづ くり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 教育総務課 | | | | 施 策 | 10 | 学校教育の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 322 | | |
| 26,021 | | | | | 26,021 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>小学校16校において、児童の安全の確保と良好な学習環境を維持するため、緊急性・安全性を優先的に考慮しながら、その整備を行いました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|----------|-----|-----|----------|--------|---------------|-------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 02 | 小学校費 | 目 | 01 | 学校管理費 |
| 事務事業名 | 04 | 小学校耐震化事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 教育総務課 | | | 施策 | | 10 | 学校教育の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 322 | | |
| 7,770 | 2,589 | | | | 5,181 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>昭和56年以前の建物は旧耐震基準で建設されており、大規模な地震により倒壊等の恐れがあります、そのため、早急な耐震診断を実施し、その結果を基に改築や補強等を行い校舎等を安全な建物とする必要があります。耐震診断の必要な棟数が多いため、平成18年度に耐震診断優先度調査を実施し、この成果を基に優先度の高い建物から順次耐震診断を実施しております。</p> <p>平成23年度においては、大坪小学校21.23号棟及び伊万里小学校15号棟、東山代小学校2号棟の耐震診断を行いました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|----------------|-----------------|-----|-----|----------|--------|----------------|-------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 02 | 小学校費 | 目 | 02 | 教育振興費 |
| 事務事業名 | 01 | 小学校遠距離児童通学費助成事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心して健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 学校教育課 | | | 施策 | | 04 | 子育て支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 322 | | |
| 6,876 | | | | | 6,876 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>小学校の通学距離4km以上の遠距離通学児童並びに学校統合により遠距離通学となった児童の保護者に対して、通学に係る負担の軽減を図るための通学費補助として、通学距離4km以上の遠距離通学児童19名、学校統合児童89名に対し3,758千円を支出しました。</p> <p>また、通学バス運行業務等委託料（黒川小学校スクールバス運行業務・南波多小学校通学用タクシー運行業務）として3,118千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|---------------------|-----|-----|----------|--------|----------------|-------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 02 | 小学校費 | 目 | 02 | 教育振興費 |
| 事務事業名 | 03 | 小学校要保護・準要保護児童就学援助事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心して健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 学校教育課 | | | 施策 | | 04 | 子育て支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 322 | | |
| 20,426 | 89 | | | | 20,337 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>経済的理由により就学困難な児童の保護者に対しては、学用品費・給食費・修学旅行費等の援助を行い、その費用として、要保護児童就学援助費179千円、準要保護児童就学援助費20,247千円、合計20,426千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|-------------|-----|-----|------------------|--------|---------------|-------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 02 | 小学校費 | 目 | 02 | 教育振興費 |
| 事務事業名 | 04 | 小学校パソコン管理事業 | | | 5つの まちづ くり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 学校教育課 | | | | 施 策 | 10 | 学校教育の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 324 | | |
| 11,654 | | | | | 11,654 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>情報化社会に対応していくためには情報教育が必要であり、また、校務処理においてもパソコンが必要であるため、小学校にパソコン等の整備を行っており、その維持に要する経費として、11,654千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|---------|-----|-----|------------------|--------|---------------|-------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 02 | 小学校費 | 目 | 03 | 学校建設費 |
| 事務事業名 | 01 | 小学校建設事業 | | | 5つの まちづ くり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 教育総務課 | | | | 施 策 | 10 | 学校教育の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 324 | | |
| 37,235 | | | | | 37,235 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>二里小学校は、昭和40年～48年に建設されており、経年により老朽化し教室棟においては耐震強度の低下が見られます。平成21年度に行った耐震診断においては、普通教室棟で構造耐震指標I_s値が0.22となり、地震に対して倒壊または崩壊する危険性が高いとの結果となったため早急な改築計画が必要となりました。</p> <p>このため、平成22年度から改築工事が完了するまでの期間、仮設教室を設置し、平成25年度から2カ年継続で校舎改築と大規模改造を行い、安全で安心な教育環境の整備を行う計画としております。</p> <p>平成23年度においては、総合計画に基づき、二里小学校改築基本設計業務を行いました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|-----------|-----|-----|------------------|--------|---------------|-------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 03 | 中学校費 | 目 | 01 | 学校管理費 |
| 事務事業名 | 02 | 中学校保健管理事業 | | | 5つの まちづ くり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 学校教育課 | | | | 施 策 | 10 | 学校教育の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 326 | | |
| 8,172 | | | | 664 | 7,508 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>生徒の健全な成長を促すこと、教職員の健康保持を図ることは重要であるため、学校医等に対する報酬として、4,196千円（医師・歯科医 年額194,900円、薬剤師年額134,700円 各8校分）、児童や教職員の健康診断を行う費用（健康診断業務委託料）として2,359千円、また、万一の児童のけが等に備える共済掛金等として1,611千円、その他消耗品費を加えて合計8,172千円支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|----------------|-----------|-----|-----|----------|--------|---------------|-------|--|--|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 03 | 中学校費 | 目 | 01 | 学校管理費 | | |
| 事務事業名 | 03 | 中学校施設管理事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | | | |
| 担当部課 | 教育委員会 教育総務課 | | | 施 策 | | 10 | 学校教育の推進 | | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 326 | | | | |
| 13,411 | | | | | 13,411 | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| <p>中学校8校において、生徒の安全の確保と良好な学習環境を維持するため、緊急性・安全性を優先的に考慮しながら、その整備を行いました。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|----------------|----------|-----|-----|----------|--------|---------------|-------|--|--|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 03 | 中学校費 | 目 | 01 | 学校管理費 | | |
| 事務事業名 | 04 | 中学校耐震化事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | | | |
| 担当部課 | 教育委員会 教育総務課 | | | 施 策 | | 10 | 学校教育の推進 | | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 326 | | | | |
| 2,207 | 401 | | | | 1,806 | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| <p>昭和56年以前の建物は旧耐震基準で建設されており、大規模な地震により倒壊等の恐れがあります、そのため、早急な耐震診断を実施し、その結果を基に改築や補強等を行い校舎等を安全な建物とする必要があります。耐震診断の必要な棟数が多いため、平成18年度に耐震診断優先度調査を実施し、この成果を基に優先度の高い建物から順次耐震診断を実施しております。</p> <p>平成23年度においては、南波多中学校屋内運動場の耐震診断を行いました。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|----------------|---------------------|-----|-----|----------|--------|---------------|-------|--|--|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 03 | 中学校費 | 目 | 02 | 教育振興費 | | |
| 事務事業名 | 01 | 中学校遠距離生徒通学費 助成事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり | | | |
| 担当部課 | 教育委員会 学校教育課 | | | 施 策 | | 04 | 子育て支援の充実 | | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | | | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 326 | | | | |
| 13,393 | | | | | 13,393 | | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| <p>中学校の通学距離6km以上の遠距離通学生徒並びに学校統合により遠距離通学となった生徒の保護者に対する補助事業で、通学に係る負担の軽減を図るための通学費補助として、通学距離6km以上の遠距離通学生徒53名、自転車通学生徒安全装備費補助として23名に対し378千円を支出しました。</p> <p>また、通学バス運行業務等委託料（青嶺中学校スクールバス運行業務・東陵中学校通学用タクシー運行業務）として13,015千円を支出しました。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|---------------------|-----|-----|----------|--------|---------------|-------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 03 | 中学校費 | 目 | 02 | 教育振興費 |
| 事務事業名 | 03 | 中学校要保護・準要保護生徒就学援助事業 | | | 5つのまちづくり | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 学校教育課 | | | | 施策 | 04 | 子育て支援の充実 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 328 | | |
| 17,718 | 87 | | | | 17,631 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>経済的理由により就学困難な生徒の保護者に対しては、学用品費・給食費・修学旅行費等の援助を行い、その費用として、要保護生徒就学援助費175千円、準要保護生徒就学援助費17,543千円、合計17,718千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|-------------|-----|-----|----------|--------|---------------|-------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 03 | 中学校費 | 目 | 02 | 教育振興費 |
| 事務事業名 | 04 | 中学校パソコン管理事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 学校教育課 | | | | 施策 | 10 | 学校教育の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 328 | | |
| 11,621 | | | | | 11,621 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>情報化社会に対応していくためには情報教育が必要であり、また、校務処理においてもパソコンが必要であるため、中学校にパソコン等の整備を行っており、その維持に要する経費として、11,621千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|-------------|-----|-------|----------|--------|---------------|------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 04 | 幼稚園費 | 目 | 01 | 幼稚園費 |
| 事務事業名 | 01 | 公立幼稚園管理運営事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 教育総務課 | | | | 施策 | 10 | 学校教育の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 328 | | |
| 43,904 | | | | 7,275 | 36,629 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>幼児期は、人間形成の基礎を培う重要な時期であり、少子化の時代を迎え、幼児の教育や子育て支援の充実を図るうえで幼稚園の役割は、ますます大きなものになってきています。</p> <p>このため、集団生活や自然体験等を取り入れるなど、幼児が身近な人たちとかかわりを深め、愛情や信頼感を育むための教育を進めるとともに、開園時間終了後や長期休業中の預かり保育事業を実施して、入園児の共稼ぎ世帯の保護者の子育て支援に努めるなど管理運営費として43,904千円を支出しました。</p> <p>※決算額には人件費32,797千円を含んでいます。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|---------|----------------|-----|-----|-------|----------|----|---------------|-----|--|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 01 | 社会教育総務費 | | |
| 事務事業名 | 03 | カブトガニ保護事業 | | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | | |
| 担当部課 | | 教育委員会 生涯学習課 | | | | 施策 | 14 | 文化財の保護と活用 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | |
| 2,060 | 0 | 0 | 0 | 20 | 2,040 | P. 332 | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| <p>カブトガニ保護活動の理解者を拡充し、今後の保護活動を充実させるため、牧島のカブトガニとホテルを育てる会が運営する「伊万里湾カブトガニの館」の運営費を補助しました。</p> <p>伊万里湾カブトガニの館は21年7月に開館し、22年度は4,024名、23年度は4,719名の入館者があり、館の運営費補助金として2,000千円を支出しました。</p> <p>そのほか、カブトガニ研究調査業務委託料として40千円を支出し、伊万里市カブトガニを守る会補助金として20千円を支出しました。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|---------|----------------|-----|-----|-------|----------|----|---------------|-----|--|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 01 | 社会教育総務費 | | |
| 事務事業名 | 05 | あおぞら青年学級事業 | | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | | |
| 担当部課 | | 教育委員会 生涯学習課 | | | | 施策 | 08 | 生涯学習の推進 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | |
| 36 | | | | | 36 | P. 332 | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| <p>特別支援学校の卒業生等を対象に、社会的自立を目指して、学習や体験活動を実施しました。（毎月1回：年12回）その経費として、報償費36千円を支出しました。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---------|-------------------|-----|-----|-------|----------|----|---------------|-----|--|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 01 | 社会教育総務費 | | |
| 事務事業名 | 07 | 市美術展開催事業 | | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | | |
| 担当部課 | | 教育委員会 生涯学習センター | | | | 施策 | 13 | 文化活動の推進 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | |
| 94 | | | | | 94 | P. 334 | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| <p>恒例の伊万里市美術展を5月に開催し、レベルの高い作品が数多く出品され、優れた作品の発表・鑑賞の機会として好評を得ました。その経費として、委託料94千円を支出しました。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|---------|----------------|-----|-----|----------|--------|----|---------------|-----|--|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 01 | 社会教育総務費 | | |
| 事務事業名 | 11 | 同和問題講演会開催事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | | 創造的で心豊かなひとづくり | | |
| 担当部課 | | 教育委員会 生涯学習課 | | | 施策 | 12 | | 人権教育と啓発の推進 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | |
| 560 | | 460 | | | 100 | P. 334 | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| 佐賀県同和問題啓発強調月間（8月）の啓発事業として、人権意識の普及高揚と同和問題をはじめとする人権問題への理解と認識を深めることを目的に、こまどり姉妹を講師に招いて同和問題講演会を開催し、678人の市民の参加がありました。その経費として560千円を支出しました。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|---|---------|----------------|-----|-----|----------|--------|----|---------------|-----|--|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 01 | 社会教育総務費 | | |
| 事務事業名 | 12 | 同和教育集会所管理運営事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | | 創造的で心豊かなひとづくり | | |
| 担当部課 | | 教育委員会 生涯学習課 | | | 施策 | 12 | | 人権教育と啓発の推進 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | |
| 3,668 | | 554 | | | 3,114 | P. 336 | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| 同和問題の早期解決を目的に、同和教育集会所を拠点として生活、健康に関する相談や粘土教室、料理教室など市民との交流活動を行いました。この同和教育集会所の管理運営に要する経費として3,668千円を支出しました。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|--|---------|-----------------|-----|-----|----------|--------|----|---------------|-----|--|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 01 | 社会教育総務費 | | |
| 事務事業名 | 14 | 社会人権・同和教育団体支援事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | | 創造的で心豊かなひとづくり | | |
| 担当部課 | | 教育委員会 生涯学習課 | | | 施策 | 12 | | 人権教育と啓発の推進 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | |
| 1,800 | | 630 | | | 1,170 | P. 336 | | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | | |
| 伊万里市人権・同和教育推進協議会と連携し、様々な人権問題の解決を目的にあらゆる機会をとらえながら、市民に対する人権教育を推進いたしました。 特に地域社会が一体となった人権・同和教育を推進するため、人権・同和教育地域推進員等を対象とした指導者育成講座を実施するとともに、市民と直接意見交換を行う「地区巡回講座」をはじめ婦人会、PTA、老人会等の各種団体に対する研修を行いました。 これらの研修経費として伊万里市・同和教育推進協議会に1,800千円を支出しました。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|-------------------|-----------|-----|-----|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 01 | 社会教育総務費 |
| 事務事業名 | 15 | 市民音楽祭開催事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 生涯学習センター | | | | 施 策 | 13 | 文化活動の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 336 | | |
| 183 | | | | | 183 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>自らが学び習得したものを人前に発表する機会を提供することにより、市民の学習意欲や文化意識の高揚を図ることを目的に開催し、記念すべき20回目を迎えた「市民音楽祭」の経費として委託料183千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|----------------|-------------|-----|-----|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 01 | 社会教育総務費 |
| 事務事業名 | 16 | 市内遺跡発掘調査等事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 生涯学習課 | | | | 施 策 | 14 | 文化財の保護と活用 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 336 | | |
| 1,003 | 500 | 180 | | | 323 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>埋蔵文化財は、地域の歴史や文化の成り立ちを正しく理解する上で欠くことのできない国民共有の貴重な歴史的財産です。このため、開発事業との調整を図り、埋蔵文化財の保護を円滑に進めるために、公共事業や民間開発等について調整を行い、12件の確認調査を実施しました。これらに要した経費として国等の補助事業を活用して1,003千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|----------------|----------|-----|-----|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 01 | 社会教育総務費 |
| 事務事業名 | 17 | 窯跡保存対策事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 生涯学習課 | | | | 施 策 | 14 | 文化財の保護と活用 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 338 | | |
| 35 | | | | | 35 | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>伊万里市内には約80ヶ所の窯跡が所在していますが、いくつかの窯跡は何度も盗掘被害を受けています。この貴重な文化財を保護するための窯跡保存対策業務として、警告看板の製作と設置、盗掘跡の埋め戻しなどを実施し、これらに要した経費として35千円を支出しました。</p> <p>【実施窯跡】：茅ノ谷1号窯跡（松浦町） 神谷窯跡（大川町）</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|-------------|-----|-----|-------|----------|-----------|---------------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 01 | 社会教育総務費 |
| 事務事業名 | 26 | 博物館基本計画研究事業 | | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | 教育委員会 生涯学習課 | | | 施策 | | 14 | 文化財の保護と活用 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 340 | | |
| 90 | 0 | 0 | 0 | 0 | 90 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>平成20年度に伊万里市博物館・美術館の基本構想を策定し、これに沿った基本計画策定のための研究事業として、23年度は現行の歴史民俗資料館のソフトを拡充した新企画展「佐賀と世界の昆虫展」を夏休み期間中の34日間開催しました。</p> <p>佐賀県立宇宙科学館収蔵の昆虫標本1,320点などを展示し、期間中に1,250名の入館者があったほか、関連行事として実施した「親子昆虫採集会」と「甲虫標本教室」ではそれぞれ12組30名と12組28名の参加があり、これらに要した経費として90千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|-----------------|-----|-----|-------|----------|-----------|---------------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 01 | 社会教育総務費 |
| 事務事業名 | 27 | 史跡大川内鍋島窯跡保存整備事業 | | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | 教育委員会 生涯学習課 | | | 施策 | | 14 | 文化財の保護と活用 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 340 | | |
| 388 | | 310 | | | 78 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>大川内山を形づくる「歴史的資産」「町並み」「周辺景観」などの資源について本質的な価値を明らかにし、その保存と活用、さらに国史跡大川内鍋島窯跡の整備活用を含めた大川内山活用計画を23年度から25年度までの3ヶ年で、地域住民との協働で策定する予定です。</p> <p>23年度は、専門委員7名、地元委員4名による策定委員会の設置と庁内関係者会議1回、地元住民作業部会3回、策定委員会を1回開催し、これらに要した経費として388千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|----------------|----------------|-----|-----|-------|----------|---------|---------------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 01 | 社会教育総務費 |
| 事務事業名 | 28 | 家庭・学校・地域連携支援事業 | | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | 教育委員会 生涯学習課 | | | 施策 | | 08 | 生涯学習の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 340 | | |
| 600 | | 300 | | | 300 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>家庭と学校と地域が連携し、子どもの学力向上や不登校問題など家庭や学校が抱える様々な課題の解決に向けた活動及び子どもの学びや育ちを支援する活動を南波多中学校区において実施し、その経費として補助金600千円を支出しました。</p> <p>【事業内容】</p> <p>①学校支援の活動（学習・クラブ活動支援、除草作業等環境整備支援等）</p> <p>②家庭教育支援の活動（地区懇談会における情報交換、家読の推進等）</p> <p>③支援体制づくりに必要な活動（子ども見守り隊の充実、コーディネーターの選任等）</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|----------------|----------|-----|-----|-------|----------|-----------|---------------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 01 | 社会教育総務費 |
| 事務事業名 | 40 | 筒江窯跡調査事業 | | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | 教育委員会 生涯学習課 | | | 施策 | | 14 | 文化財の保護と活用 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 340 | | |
| 3,555 | | 3,550 | | 3 | 2 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>埋蔵文化財の保護と開発の調整を図るため、20年度から22年度までの3ヶ年で井手口川ダム工事に伴う筒江窯跡の発掘を実施して近世の窯跡3基を確認し、23年度は発掘調査の整理と報告書作成を実施しました。今回の調査によって江戸時代前期の窯跡の形態や製品の時代変化などを明らかにすることが出来ました。これらに要した経費として3,555千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|------------------|------------|-----|-----|-------|----------|-------------|---------------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 02 | 青少年育成費 |
| 事務事業名 | 01 | 青少年問題協議会事業 | | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | 教育委員会 青少年センター | | | 施策 | | 09 | 青少年の健全育成の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 342 | | |
| 35 | | | | | 35 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>多様化する青少年問題への対応と青少年施策の調査審議を行うために、青少年問題協議会を1回開催し、それぞれ関係機関の現状や問題点等について情報を共有し連携を強化しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|------------------|--------------|-----|-----|-------|----------|-------------|---------------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 02 | 青少年育成費 |
| 事務事業名 | 02 | 青少年相談・補導活動事業 | | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | 教育委員会 青少年センター | | | 施策 | | 09 | 青少年の健全育成の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 342 | | |
| 1,761 | | | | | 1,761 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>青少年や家庭からの悩み相談に適切に対処するため青少年相談室の充実に努め、前年度の年間92件を上回る203件の相談に応じました。その経費として、委託料等1,761千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|------------------|---------------|-----|-----|-------|----------|-------------|---------------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 02 | 青少年育成費 |
| 事務事業名 | 03 | 青少年育成市民会議支援事業 | | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | 教育委員会 青少年センター | | | 施策 | | 09 | 青少年の健全育成の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 342 | | |
| 614 | | | | | 614 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>青少年育成のための市民運動の展開については、青少年育成市民会議に614千円を支出し、「第24回伊万里サマーキャンプ事業」や「第27回野性への挑戦」などの自然体験学習のほか、親子のふれあいを深める場として「LOVE伊万里21世紀のつどい」を開催し、子供たちの自主性や協調性を培う一方、青少年団体の組織強化や活動支援に努めました。</p> <p>さらに、青少年の非行防止とともに健全育成運動を推進するため、市民総ぐるみの運動として地域環境点検活動を実施しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|------------------|--------------|-----|-----|-------|----------|-------------|---------------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 02 | 青少年育成費 |
| 事務事業名 | 04 | 放課後子ども教室推進事業 | | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | 教育委員会 青少年センター | | | 施策 | | 09 | 青少年の健全育成の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 342 | | |
| 995 | | 642 | | | 353 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>放課後子どもプランの一環として、子どもたちに安全安心な居場所を設け、地域住民と勉強やスポーツ、文化活動などの交流活動を推進するため、7公民館（伊万里・大坪・立花・大川内・牧島・黒川・山代）で「放課後子ども教室」を実施しました。その経費として、報償費等995千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|--|---------|----------------|---|-----|-------|----------|-----|---------------|--|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 03 | 公民館費 | |
| 事務事業名 | 02 | 伊万里塾推進事業 | | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | | 教育委員会 生涯学習課 | | | | 施策 | 08 | 生涯学習の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | | |
| | | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | P. 344 | |
| 700 | | | | | | 700 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | |
| <p>地域固有の歴史や伝統文化、人物、産業、自然などの学習活動及びその成果をまちづくりにつなげる実践活動として、中央公民館と13地区公民館で「伊万里塾」を開設し、その経費として委託料700千円を支出しました。</p> | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|---|---------|----------------|---|-----|-------|----------|-----|---------------|--|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 03 | 公民館費 | |
| 事務事業名 | 04 | 自治公民館新改築事業 | | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | | 教育委員会 生涯学習課 | | | | 施策 | 08 | 生涯学習の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | | |
| | | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | P. 344 | |
| 10,544 | | | | | | 10,544 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | |
| <p>市民の最も身近な社会教育の場である自治公民館の新改築助成事業として、新築4館、増改築2館に対し補助金10,544千円を支出しました。</p> | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|--|---------|----------------|---|-----|-------|----------|-----|---------------|--|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 04 | 図書館費 | |
| 事務事業名 | 01 | 図書館管理運営事業 | | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | | 教育委員会 市民図書館 | | | | 施策 | 08 | 生涯学習の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | | |
| | | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | P. 344 | |
| 95,580 | | | | | | 95,580 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | | |
| <p>図書館は、年齢や性別、宗教あるいは社会的信条または貧富の差を問わず、知識や情報を誰にでも提供できる生涯学習の拠点であると同時に市民生活になくてはならないオアシスとなっています。</p> <p>平成23年度市民図書館は、市民の幅広いニーズに対応した課題解決型の図書館サービスを目指し、また、これらの高度なサービスに応えることのできるよう職員の資質の向上を図りながら、より多くの市民が利用しやすい読書環境の充実に努めました。</p> <p>これらの施設の維持管理等に31,128千円、自動車図書館運転等業務委託料として3,226千円を支出しました。</p> <p>※決算額には人件費34,377千円を含んでいます。</p> | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|--------------|----------|-----|-------|--------|---------------|------|
| 款 | 01 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 04 | 図書館費 |
| 事務事業名 | 02 | 資料収集・提供・保存事業 | 5つのまちづくり | | | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 市民図書館 | | | 施策 | | 08 | 生涯学習の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 346 | | |
| 20,006 | 12,990 | | | 120 | 6,896 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>近年、電子書籍の流通などにより、情報化社会は、新たな展開を見せ始めています。このような中で図書館は、知識の集積である資料の構築と電子化に対応した迅速な情報や的確な資料の提供により、市民の仕事や暮らしをより豊かにする施設として、その役割を一段と高めています。</p> <p>市民図書館の利用状況としては、個人登録者数36,742人、団体登録806団体、貸出人数95,434人、貸出点数507,596点となっています。</p> <p>また、資料貸出以外の図書館利用状況としては、調査相談(レファレンス)が28,155件、予約の受付件数が8,252件、上映会や講演会等によるホール利用及び展示コーナー等の利用者は、12,857人となり、市民図書館が市民の生涯学習の拠点として、また、情報収集の拠りどころとしての利用が定着していることを示しています。</p> <p>主な支出として平成23年度は、新たに法情報や百科事典、ビジネス情報などのデータベース3種類を導入しました。また、図書館資料として、新たに本館用蔵書に8,032冊、移動図書館ぶっくん用として1,921冊及び雑誌、視聴覚資料の購入を行い、この経費として20,006千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|-----------|----------|-----|-------|--------|---------------|------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 04 | 図書館費 |
| 事務事業名 | 03 | ブックスタート事業 | 5つのまちづくり | | | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 市民図書館 | | | 施策 | | 08 | 生涯学習の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 348 | | |
| 349 | | | | 349 | 0 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>少子化社会の到来により、子育て支援のあり方は、より必要性を増しています。</p> <p>そのような中、市民図書館では乳幼児期の心の成長には言葉かけが必要であることを認識し、平成16年度からブックスタート事業を開始しました。</p> <p>これは、毎月3ヶ月児健診の際、当事業の主旨を保護者に説明した上で1人1冊の絵本を手渡し、あわせて赤ちゃんと保護者に読み語りを行うというものです。平成23年度は延べ12回実施して562人(100.7%)の参加があり、好評をいただきました。この事業においては、配布用の絵本の経費等として349千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|----------------|-----|-----|----------|--------|---------------|------|
| 款 | 01 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 04 | 図書館費 |
| 事務事業名 | 04 | 家読推進事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | | 教育委員会 市民図書館 | | | 施策 | 08 | 生涯学習の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | |
| 3,754 | | | | | 3,754 | P. 348 | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>伊万里市では平成19年6月から、親と子が読書を通して会話を増やし、心を通い合わせ、親子・家族の絆を深めることを目的とする、「家読（うちどく）」に取り組んでいます。</p> <p>平成23年度は、小中学校、高校、市民図書館等で、講師8人を招き11回の講演会を開催したほか、読み語りの連続講座(4回)などを開催しました。また、「第2回子ども図書館員講座」の開催や青森県板柳町で開催された「家読サミット in 板柳」への参加、「子ども司書推進全国研究大会」での事例発表などを行いました。</p> <p>これらの家読推進事業として、講演会講師謝金等に1,839千円、講師旅費として666千円、団体貸出用コンテナ購入費として582千円、家読テーマソングCD購入費として171千円など、あわせて3,754千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|----------------|-----|-----|----------|--------|---------------|----------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 05 | 歴史民俗資料館費 |
| 事務事業名 | 01 | 歴史民俗資料館管理運営事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | | 教育委員会 生涯学習課 | | | 施策 | 14 | 文化財の保護と活用 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | |
| 2,556 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,556 | P. 348 | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>歴史民俗資料館では、博物館・美術館づくりをすすめる会との協働事業として「第12回市民所蔵品展」を10月23日から25日間開催しました。「おもちゃ・キャラクターグッズ」をテーマとして市民から募った2,814点の出品を展示し、期間中に2,768名の入館者がありました。</p> <p>さらに、ミニ企画展「山岡鉄舟と伊万里県展」を12月8日から29日間開催しました。佐賀県立美術館や伊万里市民が所蔵する書5点などを展示し、期間中に221名の入館者がありました。</p> <p>それぞれの事業とも、郷土の歴史や伝統文化、自然などに対する市民の関心を高め、歴史民俗資料館の23年度の入館者総数は4,897名となり、これに伴う施設の管理運営に要する経費として2,556千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|----------------|-----|-----|----------|----|-----|---------------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 05 | 歴史民俗資料館費 |
| 事務事業名 | 02 | 陶器商家資料館管理運営事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | | 教育委員会 生涯学習課 | | | 施策 | 14 | | 文化財の保護と活用 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | |
| 1,268 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,268 | | | P. 350 |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>陶器商家資料館では、市重要文化財の旧犬塚家住宅である建物の公開と併せて「古伊万里」などの古陶磁器や商家に関する文書や調度品などの展示を行い、平成23年度の入館者は2,738名を数え、施設の管理運営に要する経費として1,268千円を支出しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|----------------|-----|-----|----------|----|-----|---------------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 05 | 社会教育費 | 目 | 05 | 歴史民俗資料館費 |
| 事務事業名 | 03 | 鍋島ギャラリー管理運営事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | | 教育委員会 生涯学習課 | | | 施策 | 14 | | 文化財の保護と活用 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | |
| 3,062 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,062 | | | P. 350 |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>伊万里・鍋島ギャラリーでは、市民が世界に誇る鍋島焼や古伊万里の美に接し、郷土の歴史や伝統文化に対する理解を深めるため、所蔵する優品の常設企画展として「魅せるうつわ大皿と徳永水滴コレクション展」を5月29日まで開催した後、6月12日から「気品ある鍋島、絢爛たる古伊万里展」を、10月29日からは「コバルトブルーのうつわたち展」を、2月5日以降は「美事（みごと）なうつわ展」をそれぞれ開催しました。これらの期間中に市所蔵の鍋島や古伊万里、水滴など延べ279件354点と陶片34点を展示公開し、平成23年度は1,935人の入館者があり、施設の管理運営に要する経費として3,061千円を支出しました。</p> <p>また、大川内山の秋の窯元市に協賛して伊万里・有田焼伝統産業会館においても本市が所蔵する古陶磁器を一般に展示公開し、伊万里の歴史的・文化的特徴の理解を深めるものとして成果がありました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|----------------|----------|-----|-------|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 06 | 保健体育費 | 目 | 01 | 保健体育総務費 |
| 事務事業名 | 01 | 保健体育総務事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 体育保健課 | | | 施策 | | 11 | スポーツの振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 352 | | |
| 5,136 | | | | 1,300 | 3,836 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>各町3名づつ計39名からなるスポーツ推進委員にそれぞれの地区で各種スポーツを広めていただいたり、見識を深めてもらうため、毎月、研修会を開催し、九州、全国の研究大会へ参加してもらいました。また、本市のスポーツ振興について協議するためスポーツ推進審議会を2回（10月・3月）開催しました。</p> <p>さらに、大川町山口地区においてコミュニティ助成事業を活用してグラウンド・ゴルフ用具や芝刈り機を購入され、スポーツを通して地域コミュニティ活動の増進を図られたことから、その経費の一部の助成を行いました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|----------------|---------------|-----|-----|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 06 | 保健体育費 | 目 | 01 | 保健体育総務費 |
| 事務事業名 | 02 | ニュースポーツ大会開催事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 体育保健課 | | | 施策 | | 11 | スポーツの振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 352 | | |
| 91 | | | | | 91 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>市民が気軽にスポーツを楽しみ、交流する機会を創出するため、スポーツ推進委員等を中心としたペタンク、ソフトバレーボール等の各町ニュースポーツ教室や各種大会を開催しました。</p> <p>特に、小中学生を対象としたニュースポーツ大会では、普段運動をしていない子供たちが対象とあって、スポーツの楽しさ、スポーツが生み出す仲間意識などの醸成といった生涯スポーツの振興に大きく寄与しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|--------------|-----|-----|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 06 | 保健体育費 | 目 | 01 | 保健体育総務費 |
| 事務事業名 | 03 | 競技スポーツ大会開催事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 体育保健課 | | | 施策 | | 11 | スポーツの振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 352 | | |
| 343 | | | | | 343 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>各競技種目団体と連携し、小・中・高校の野球大会や、国見台陸上競技選手権大会など各種スポーツ大会を開催しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|----------------|-----|-----|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 06 | 保健体育費 | 目 | 01 | 保健体育総務費 |
| 事務事業名 | 04 | 市内一周駅伝競走大会開催事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 体育保健課 | | | 施策 | | 11 | スポーツの振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 352 | | |
| 74 | | | | | 74 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 市内の長距離選手発掘のため、11月27日(日)に市内一周60.3kmをコースとする第58回市内一周駅伝競走大会を開催し、黒川町が初優勝を飾りました。 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|--------------------|-----|-----|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 06 | 保健体育費 | 目 | 01 | 保健体育総務費 |
| 事務事業名 | 05 | 競技スポーツ全国大会等出場費補助事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 体育保健課 | | | 施策 | | 11 | スポーツの振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 354 | | |
| 488 | | | | | 488 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 全日本実年ソフトボール大会や全日本中学生ホッケー選手権大会等、全国・九州レベルの大会に出場した競技スポーツの団体・個人に対し、その出場に要した経費の一部の助成を行いました。 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|--------------|-----|-----|----------|--------|---------------|---------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 06 | 保健体育費 | 目 | 01 | 保健体育総務費 |
| 事務事業名 | 06 | ウォーキング大会開催事業 | | | 5つのまちづくり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり | |
| 担当部課 | 教育委員会 体育保健課 | | | 施策 | | 11 | スポーツの振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 354 | | |
| 300 | | | | | 300 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| 市民が気軽に参加できる健康づくりの場とともに、市外の方に本市の魅力を発信するため「歩きたくなる街伊万里ウォーク2011」を開催し、487名の参加者でにぎわいました。 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|----------------|------------|-----|-----|-------|------------------|---------|---------------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 06 | 保健体育費 | 目 | 01 | 保健体育総務費 |
| 事務事業名 | 07 | スポーツ振興支援事業 | | | | 5つの まちづ くり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | 教育委員会 体育保健課 | | | | 施 策 | 11 | スポーツの振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 354 | | |
| 4,441 | | | | | 4,441 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>市体育協会、各町体育協会、市スポーツ少年団に対し、その活動に要する経費の支援を行い、子供から大人までスポーツに親しむ環境づくりを行いました。</p> <p>また、県民体育大会で上位成績を収めてもらうため、同大会に出場する選手、チームに旅費等の経費支援を行いました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|----------|-----|-------|--------|------------------|---------|---------------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 06 | 保健体育費 | 目 | 02 | 体育施設費 |
| 事務事業名 | 01 | 体育施設管理事業 | | | | 5つの まちづ くり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | 教育委員会 体育保健課 | | | | 施 策 | 11 | スポーツの振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 354 | | |
| 27,692 | | | | 7,990 | 19,702 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>国見台運動公園体育施設を核とする各スポーツ施設の維持管理を行い、利用者が使いやすい環境づくりに努めました。</p> <p>射撃場については、以前から鉛弾による環境問題が叫ばれていたため、4月から5月にかけて場内外の土壌検査を行った結果、場外から基準値以上の鉛の数値が検出されたことから、7月10日から休止措置を行いました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|-------------|--------|-----|-------|------------------|---------|---------------|
| 款 | 10 | 教育費 | 項 | 06 | 保健体育費 | 目 | 02 | 体育施設費 |
| 事務事業名 | 02 | 国見台体育施設改修事業 | | | | 5つの まちづ くり | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | 教育委員会 体育保健課 | | | | 施 策 | 11 | スポーツの振興 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 356 | | |
| 50,700 | 25,000 | | 24,700 | | 1,000 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>平成22年度から平成25年度までの計画で進めている国見台体育施設の改修において、平成23年度は、平成24年度までの2年間にわたる継続費を設定し、国見台庭球場の全面改修を実施しました。このうち、平成23年度分としては、現庭球場の水はげが悪いことから西側の斜面を切り崩し、残土を埋め戻すことで排水対策を施した後、アスファルトで表面を整地しました。この西側斜面を削ることによりできた残地に2面分のコート面を確保し、全部で6面のコートを作成しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|-------------------------|-----|-----|----------|--------|-----|---------------|
| 款 | 01 | 教育費 | 項 | 06 | 保健体育費 | 目 | 03 | 給食費 |
| 事務事業名 | 01 | 学校給食センター管理運営事業 | | | 5つのまちづくり | | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | | 教育委員会 体育保健課 学校給食センター | | | 施策 | | 10 | 学校教育の推進 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 356 | | |
| 176,228 | | | | | 176,228 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>学校給食は、学校教育の一環として位置づけられており、給食を通じて望ましい食習慣の形成や児童・生徒の健康の保持増進、好ましい人間関係を育むものです。</p> <p>このため、「米飯週5日制」を取り入れ、米をはじめ地元食材を積極的に採用した栄養バランスのとれた給食の提供や食事マナーの指導に努めるとともに、衛生管理の徹底を図りながら、安全で魅力ある学校給食に努めています。</p> <p>※決算額には人件費112,091千円を含んでいます。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|-------------------------|-----|-----|----------|--------|-----|---------------|
| 款 | 01 | 教育費 | 項 | 06 | 保健体育費 | 目 | 03 | 給食費 |
| 事務事業名 | 02 | 学校給食センターPFI事業 | | | 5つのまちづくり | | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | | 教育委員会 体育保健課 学校給食センター | | | 施策 | | 10 | 学校教育の推進 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 358 | | |
| 161,863 | | | | | 161,863 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>PFI方式による整備手法で学校給食センターを建設し、維持管理及び配送業務に関して包括的かつ長期的な事業契約を締結することにより、契約事務の軽減と業務の効率化を図っています。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|---------|-------------------------|-----|-----|----------|--------|-----|---------------|
| 款 | 01 | 教育費 | 項 | 06 | 保健体育費 | 目 | 03 | 給食費 |
| 事務事業名 | 03 | 市学校給食運営委員会支援事業 | | | 5つのまちづくり | | 02 | 創造的で心豊かなひとづくり |
| 担当部課 | | 教育委員会 体育保健課 学校給食センター | | | 施策 | | 10 | 学校教育の推進 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 358 | | |
| 210 | | | | | 210 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>学校給食センターの運営に関する重要事項について審議・調査研究を行うため、学校給食運営委員会が委員73名で構成されています。</p> <p>給食内容の決定や給食費の取りまとめを行い、学校給食用物資の購入及び支払いが適正に行われ、円滑な運営が図られるよう支援しています。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|----------------|------------------------|-----|-----|------------------|--------|-------------|------------|
| 款 | 11 | 災害復旧費 | 項 | 01 | 農林水産施設災害復旧費 | 目 | 01 | 農業用施設災害復旧費 |
| 事務事業名 | 01 | 農業用施設災害復旧事業 (単独、現年) | | | 5つの まちづ くり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 産業部 農山漁村整備課 | | | 施 策 | 32 | 防災の推進 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 358 | | |
| 931 | | | | 232 | 699 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>国の補助に該当しない農業用施設の復旧を図るための単独事業であり、古河野道路外3箇所の復旧工事を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体事業費 9 3 1 千円 ・補助率(負担率) 市 7 5 %、地元 2 5 % <ul style="list-style-type: none"> ・市単独災害復旧事業 古河野道路災害復旧工事 (株) 田中建設 186,900円 ・市単独災害復旧事業 南ノ原水路災害復旧工事 口石産業(株) 184,800円 ・市単独災害復旧事業 坂下ため池災害復旧工事 (有) 川崎建装 383,250円 ・市単独災害復旧事業 三百田道路災害復旧工事 (有) 川崎建装 175,350円 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|----------------|------------------------|-----|-----|------------------|--------|-------------|------------|
| 款 | 11 | 災害復旧費 | 項 | 01 | 農林水産施設災害復旧費 | 目 | 01 | 農業用施設災害復旧費 |
| 事務事業名 | 02 | 農業用施設災害復旧事業 (補助、現年) | | | 5つの まちづ くり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 産業部 農山漁村整備課 | | | 施 策 | 32 | 防災の推進 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 358 | | |
| 7,941 | 7,214 | | 400 | 408 | △ 81 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>国の農業用施設災害復旧事業に該当した被災箇所(6箇所)について、農家等の生産活動の維持と経営の安定を図るため早期復旧を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・23年度発生災害施設6件(水路1件、道路3件、ため池2件) ・全体事業費 8,030千円 ・工事請負費 7,799千円 } 7,941千円 ・事務費 142千円 } ・支弁人件費 89千円 ・補助率(負担率) : 普通対象災害 国 9 2 . 5 %、市 3 . 7 5 %、地元 3 . 7 5 % | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|---------------------|-----|-----|------------------|--------|-------------|---------|
| 款 | 11 | 災害復旧費 | 項 | 01 | 農林水産施設災害復旧費 | 目 | 02 | 農地災害復旧費 |
| 事務事業名 | 01 | 農地災害復旧事業 (補助、現年) | | | 5つの まちづ くり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 産業部 農山漁村整備課 | | | 施策 | | 32 | 防災の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 360 | | |
| 8,785 | 7,191 | | 800 | 847 | △ 53 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>国の農地災害復旧事業に該当した被災箇所（10箇所）について、農家等の生産活動の維持と経営の安定を図るため早期復旧を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・23年度発生災害農地10件（田9件、畑1件） ・全体事業費 8,885千円 ・工事請負費 8,635千円 ・事務費 150千円 ・支弁人件費 100千円 <p style="margin-left: 20px;">} 8,785千円</p> <p>補助率（負担率） 普通対象災害 国81.7%、市9.15%、地元9.15% 激甚対象災害 国96.6%、市1.7%、地元1.7%（農地田1件が対象）</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|----------------|---------------------|-------|-----|------------------|--------|-------------|---------|
| 款 | 11 | 災害復旧費 | 項 | 01 | 農林水産施設災害復旧費 | 目 | 03 | 林道災害復旧費 |
| 事務事業名 | 01 | 林道災害復旧事業 (補助、現年) | | | 5つの まちづ くり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 産業部 農山漁村整備課 | | | 施策 | | 32 | 防災の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 360 | | |
| 28,777 | 22,651 | | 5,900 | | 226 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>国の林道災害復旧事業に該当した被災箇所（6箇所）について、通行者の安全確保と林業事業振興のため早期復旧を図りました。</p> <p>○林道滝野線災害復旧工事 延長L=73m 工事場所：東山代町滝川内地内 工事期間：平成23年1月15日～平成24年3月19日 施工業者：(株)山儀建設 ・布団かご 3段 36.0m ・法面保護工①植生基材吹付 A=785.1m² ②人工張芝 A=557.6m²</p> <p>○林道腰岳～青螺山線災害復旧工事 延長L=60m 工事場所：立花町腰岳地内 工事期間：平成24年1月31日～平成24年10月12日（発注繰越） 施工業者：(株)扶桑エンジニアリング ・アンカー工法 32基 ・横（水抜き）ボーリング工 16本 総延長 L=635m</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|--------------|-----------------------|--------|-----|------------------|--------|-------------|-----------|
| 款 | 11 | 災害復旧費 | 項 | 02 | 公共土木施設災害復旧費 | 目 | 01 | 土木施設災害復旧費 |
| 事務事業名 | 01 | 土木施設災害復旧事業 (単独、現年) | | | 5つの まちづ くり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 建設部 土木管理課 | | | 施 策 | | 32 | 防災の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 360 | | |
| 21,838 | | | 21,600 | | 238 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>土木施設災害復旧事業（単独、現年）は、国庫補助対象とならない小規模な災害復旧工事を国庫補助事業に準じて実施するものです。</p> <p>平成23年度は、梅雨前線豪雨により被災した河川23箇所、道路27箇所、計50箇所の復旧工事を実施しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|--------------|------------|-----|-------|------------------|--------|-------------|-----------|
| 款 | 11 | 災害復旧費 | 項 | 02 | 公共土木施設災害復旧費 | 目 | 01 | 土木施設災害復旧費 |
| 事務事業名 | 02 | 急傾斜地崩壊防止事業 | | | 5つの まちづ くり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 建設部 土木管理課 | | | 施 策 | | 32 | 防災の推進 | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 360 | | |
| 4,835 | | 2,417 | | 1,208 | 1,210 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>急傾斜地崩壊防止事業は、斜面の勾配が30°以上で崖高5m以上の崩壊の恐れのある区域で、保全対象人家戸数が5戸以上の崖地の整備を行います。</p> <p>平成23年度は府招下第1地区と小波瀬地区の崩壊防止工事を実施しました。</p> | | | | | | | | |
| 【平成23年度】 | | | | | | | | |
| 府招下第1地区 練積ブロック L= 8.7m (A= 29m ²) | | | | | | | | |
| 小波瀬地区 モルタル吹付 L=21.0m (A=225m ²) | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|--|--------------|-------------------------|-----|-----|------------------|--------|-------------|-----------|
| 款 | 11 | 災害復旧費 | 項 | 02 | 公共土木施設災害復旧費 | 目 | 01 | 土木施設災害復旧費 |
| 事務事業名 | 03 | 急傾斜地崩壊対策事業 (県営事業負担金) | | | 5つの まちづ くり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 建設部 土木管理課 | | | 施 策 | 32 | 防災の推進 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 360 | | |
| 650 | | | 200 | 325 | 125 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>急傾斜地崩壊対策事業は、急傾斜地崩壊危険区域に指定された区域の中で、国庫補助事業に採択された地区を県営事業で対策工事を実施し、地方財政法に基づき事業費の一部を市が負担するものです。</p> <p>平成23年度は、県営事業による黒川町塩屋地区の対策工事の実施に対し、負担金を支払いました。</p> <p>地区名 塩屋地区 事業費 13,000千円 負担率 5% 負担金 650千円</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|--------------|-----------------------|-------|-----|------------------|--------|-------------|-----------|
| 款 | 11 | 災害復旧費 | 項 | 02 | 公共土木施設災害復旧費 | 目 | 01 | 土木施設災害復旧費 |
| 事務事業名 | 04 | 土木施設災害復旧事業 (補助、現年) | | | 5つの まちづ くり | 04 | 安全で快適な地域づくり | |
| 担当部課 | 建設部 土木管理課 | | | 施 策 | 32 | 防災の推進 | | |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 360 | | |
| 9,614 | 6,252 | | 3,700 | | △ 338 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法に基づき、異常気象により発生した公共土木施設利用者の安全確保及び、施設の機能回復を行うものです。</p> <p>平成23年度は、梅雨前線豪雨により被災した河川5箇所、道路1箇所、計6箇所の復旧工事を実施しました。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|--------------|-----|-----|----------|--------|-----|---------------|
| 款 | 13 | 諸支出金 | 項 | 01 | 公営企業費 | 目 | 01 | 市民病院公営企業費 |
| 事務事業名 | 01 | 市民病院事業繰出金 | | | 5つのまちづくり | | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | | 政策経営部 財政課 | | | 施 策 | | 07 | 医療体制の充実 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 364 | | |
| 370,958 | | | | | 370,958 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>平成23年7月1日、伊万里・有田地区医療福祉組合病院事業の開始に伴い、伊万里市民病院事業は、平成23年6月30日をもって閉鎖されました。平成23年度は、市民病院事業への繰出金として、繰出基準に基づき4月から6月までの3か月分及び清算に伴う企業債元利償還金等の繰り出しを行いました。</p> | | | | | | | | |
| 【繰出金の内訳】 | | | | | | | | |
| ①負担金補助及び交付金 46,358千円 | | | | | | | | |
| ②投資及び出資金 324,600千円 | | | | | | | | |
| 計 370,958千円 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|---|---------|--------------|--------|-----|----------|--------|-----|-------------|
| 款 | 13 | 諸支出金 | 項 | 01 | 公営企業費 | 目 | 02 | 水道公営企業費 |
| 事務事業名 | 01 | 水道事業繰出金 | | | 5つのまちづくり | | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | | 政策経営部 財政課 | | | 施 策 | | 24 | 上水道の整備 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 364 | | |
| 178,298 | | | 88,100 | | 90,198 | | | |
| 【主要な事務事業の概要・成果】 | | | | | | | | |
| <p>平成23年度は、上水道の整備に対して、企業債償還利子補助金及び企業債償還元金出資金のほか、井手口川ダム建設負担金に係る出資金、第9次拡張事業（畑津・内野地区、炭山地区）に係る出資金等の繰り出しを行い、公営企業の健全経営に資することができました。</p> | | | | | | | | |
| 【繰出金の内訳】 | | | | | | | | |
| ①負担金補助及び交付金 47,605千円 | | | | | | | | |
| ②投資及び出資金 101,477千円 | | | | | | | | |
| ③ " (明許) 29,216千円 | | | | | | | | |
| 計 178,298千円 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|-------------|---------|--------------|-----|-----|------------------|--------|-----|-------------|
| 款 | 13 | 諸支出金 | 項 | 01 | 公営企業費 | 目 | 03 | 工業用水道公営企業費 |
| 事務事業名 | 01 | 工業用水道事業繰出金 | | | 5つの まちづ くり | 03 | | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | | 政策経営部 財政課 | | | 施 策 | 18 | | 工業の振興 |
| 決算額 (千円) | 財 源 内 訳 | | | | | | 決算書 | |
| | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | P. 364 | | |
| 319,281 | | | | | 319,281 | | | |

【主要な事務事業の概要・成果】

平成23年度は、工業用水道の整備に対して、第1工業用水道事業、第2工業用水道事業、第3工業用水道事業及び第4工業用水道事業に係る企業債償還利子補助金及び企業債償還元金出資金等の繰り出しを行い、公営企業の健全経営に資することができました。

【繰出金の内訳】

| | |
|-------------|-----------|
| ①負担金補助及び交付金 | 171,496千円 |
| ②投資及び出資金 | 147,785千円 |
| 計 | 319,281千円 |

| | | | | |
|------|----------------------|----------|----|---------------|
| 会計名 | 国民健康保険特別会計 | 5つのまちづくり | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | 市民部 長寿社会課 総務部 税務課 | 施策 | 07 | 医療体制の充実 |

【主要な事務事業の概要・成果】

1. 国民健康保険事業の推進

国民健康保険は、地域住民の健康と福祉を保障する地域保険として、国民皆保険体制を支える大きな柱となっており、伊万里市国民健康保険においても、市民の「健康で豊かな毎日」を支えるために、自助努力を基本とした保健事業の推進を図るとともに、保険税の収納率向上やレセプト点検、第三者求償事務などの保険給付の適正化を図り、国保財政の健全化に努めました。

なお、国民健康保険加入状況は、8,800世帯、15,512人であり前年度に対して83世帯減少し、被保険者数も356人減少しました。

<被保険者数調べ（年度平均）> (単位：戸、%、人)

| 区 分 | 平成23年度 | 平成22年度 | 増減額 | 伸び率 |
|------------|--------|--------|-------|--------|
| 国 保 世 帯 数 | 8,800 | 8,883 | △ 83 | △ 0.93 |
| 市全世帯に占める割合 | 39.8 | 40.2 | - | - |
| 被 保 険 者 数 | 15,512 | 15,868 | △ 357 | △ 2.25 |
| 市全人口に占める割合 | 27.0 | 27.5 | - | - |

(1) 医療費等の状況

診療報酬明細書（レセプト）の定期的な点検や被保険者への医療費通知等を通じて、医療費の適正化に努めましたが、平成23年度決算において、歳入総額は6,368,205千円、歳出総額は7,066,242千円で、差し引き698,037千円が不足しましたので、平成24年度から繰上充用を行いました。

総収入のうち、国民健康保険税の収入済額は1,318,426千円で歳入総額の20.7%を占め、うち現年課税分の収入済額は1,224,704千円で、一世帯当たり139,171円、一人当たり78,952円が納付されたことになり、前年度に比べて、一世帯当たり12,717円の増額、一人当たり8,167円の増額となりました。保険税以外の収入としては、国庫支出金1,876,362千円（29.5%）、療養給付費交付金281,132千円（4.4%）、保険基盤安定繰入金等の一般会計繰入金450,728千円（7.1%）が主なものです。

一方、歳出の面では、総支出のうち保険給付等に要した額は6,199,865千円で歳出総額の87.7%を占め、一世帯当たり704,530円、一人当たり399,682円の給付を行ったことになり、前年度に比べて一世帯当たり18,380円、一人当たり15,571円それぞれ増加し、全体的には1.7%増加しました。

また、高額療養費支払資金貸付事業は、102件で9304千円の貸付実績となり、1件当たりの平均は、91,216円となっています。

<国民健康保険給付等の内訳>

(単位：千円、%)

| 区 分 | 平成23年度 | 平成22年度 | 増減額 | 伸び率 | 歳出総額に占める割合 |
|-----------|-----------|-----------|----------|--------|------------|
| 療養給付費 | 3,665,573 | 3,694,435 | △ 28,862 | △ 0.8 | 51.9 |
| 療養費 | 30,361 | 33,487 | △ 3,126 | △ 9.3 | 0.4 |
| 審査支払手数料 | 16,162 | 16,243 | △ 81 | △ 0.5 | 0.2 |
| 高額療養費 | 490,058 | 492,195 | △ 2,137 | △ 0.4 | 6.9 |
| 移送費 | 0 | 0 | 0 | | 0.0 |
| 出産育児一時金 | 34,413 | 38,756 | △ 4,343 | △ 11.2 | 0.5 |
| 葬祭費 | 3,150 | 2,730 | 420 | 15.4 | 0.0 |
| 老人保健拠出金 | 46 | 5,332 | △ 5,286 | △ 99.1 | 0.0 |
| 後期高齢者支援金等 | 707,170 | 632,790 | 74,380 | 11.8 | 10.0 |
| 前期高齢者納付金等 | 2,097 | 1,114 | 983 | 88.2 | 0.0 |
| 介護納付金 | 330,605 | 303,300 | 27,305 | 9.0 | 4.7 |
| 共同事業納付金 | 920,230 | 874,690 | 45,540 | 5.2 | 13.0 |
| 合 計 | 6,199,865 | 6,095,072 | 104,793 | 1.7 | 87.7 |

(2) 保険税の収納率向上

国民健康保険税の収納率向上を目的として、平成19年度に24時間の納付を可能にするためのコンビニ収納を導入し、平成20年度からは電話催告員を雇用し、初期の滞納者への自主納付を促すための電話催告にも取り組んでいます。また、税の滞納累積事案については、財産を差し押さえるなど、滞納処分を強化しています。

さらに、夜間・休日の納税相談や短期被保険者証及び資格証明書対象者を呼び出しでの納税相談など、納税相談の充実に努めたことにより、現年課税分については昨年度より1.3%上回り90.9%となりました。

(3) 生活習慣病予防対策

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、生活習慣病の予防対策として、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査・特定保健指導を実施し、27,185千円支出しました。

特定健康診査 対象者数10,030人、受診者数3,305人、受診率33.0%
 特定保健指導 情報提供3,049人、動機づけ支援191人、積極的支援65人

| | | | | |
|------|-------------------------|----------|----|---------------|
| 会計名 | 介護保険特別会計 | 5つのまちづくり | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | 市民部 長寿社会課 市民部 健康づくり課 | 施策 | 02 | 高齢者支援の充実 |

【主要な事務事業の概要・成果】

施策2 高齢者支援の充実

1. 生活支援の充実

高齢者の生活支援として、地域包括支援センターによる総合相談等の包括的支援や日常生活を安心して過ごせるよう各種在宅サービスの提供を図りました。

(単位：千円)

| 主 な 事 業 内 容 | 事 業 費 |
|--------------------------|--------|
| ・ 包括的支援総務事業（相談人数：2,089人） | 16,072 |
| ・ 愛の一声運動推進事業（実233人） | 991 |
| ・ 配食サービス事業（延1,611食） | 677 |
| ・ 高齢者紙おむつ支給事業（実214人） | 3,053 |

2. 介護予防の充実

生活習慣病予防や認知症予防等の介護予防に関する知識の普及に努めるとともに、要支援や要介護状態になる恐れのある特定高齢者の把握に努め、運動機能の向上等の介護予防サービス利用につなぎました。

| 区 分 | 実施回数 | 実施個所数 | 延参加・利用者数 | 備 考 |
|------------------------------------|------|-------|----------|-----|
| 特定高齢者把握事業 | — | — | 298 | |
| 介護予防支援サービス事業（要支援認定者の介護予防サービス計画の作成） | — | — | 7,811 | |

3. 介護サービスの充実

平成12年度に導入された介護保険制度に基づく本市の介護保険事業は、「安心で健やかな暮らしづくり」を基本理念とした第4期介護保険事業計画（平成21年度～平成23年度）に基づき、被保険者の公平公正な要介護認定をはじめ、介護保険制度の市民等への周知徹底を図るとともに、円滑な介護サービス給付体制の整備や、適正な給付による社会保障制度の普及を促進し、介護サービスの充実に努めました。

また、県の介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助金を活用した市内の認知症高齢者グループホームへのスプリンクラーの設置補助（1施設、243千円）による入居者の安全確保に取り組んだほか、認知症高齢者グループホーム内の洗濯室改修（1施設、882千円）を行い、認知症高齢者が安心して快適に暮らしていくための基盤整備の充実に努めました。

さらに、平成24年度を初年度とする伊万里市第2次高齢者福祉計画及び第5期介護保険事業計画（平成24年度～平成26年度）策定のため、プロポーザル方式による計画策定業務委託業者の選定を行い、両計画の策定を行うとともに、低所得者に配慮した第5期介護保険料の改定を行いました。

なお、平成23年度末の要介護認定者数は次のとおりです。

(単位：人)

| | 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 合 計 |
|--------|------|------|------|------|------|------|------|-------|
| 平成22年度 | 393 | 539 | 588 | 512 | 466 | 351 | 288 | 3,137 |
| 平成23年度 | 417 | 531 | 625 | 544 | 514 | 380 | 286 | 3,297 |
| 増減 | 24 | △ 8 | 37 | 32 | 48 | 29 | △ 2 | 160 |

[歳入]

介護サービス費等に対する財源として、介護給付費と地域支援事業（介護予防事業）に対する国等の負担割合は、国25.0%、県12.5%・市12.5%、第1号被保険者負担分20.0%、第2号被保険者負担分30.0%となっています。また、地域支援事業（包括的支援事業・任意事業）に対する国等の負担割合は、国40.0%、県20.0%、市20.0%、第1号被保険者負担分20.0%となっています。

(1) 第1号被保険者保険料

第1号被保険者（65歳以上）の保険料については、特別徴収722,790千円（収納率100.1%）、普通徴収46,267千円（収納率83.6%）の納付があり、全体収納率は、98.9%となりました。

また、滞納繰越分については、3,742千円（収納率12.2%）の納付がありましたが、不納欠損額として3,332千円を処理しました。

(2) 負担金等

第1号被保険者保険料を除くその他の収入については、給付費等に係る国庫支出金として、国庫負担金929,917千円、国庫交付金29,755千円、調整交付金393,933千円、介護報酬改定等に伴う国からのシステム改修費補助金として2,850千円を、県支出金として、県負担金742,280千円、及び県補助金13,452千円を受け入れました。

また、一般会計からの繰入金761,712千円（事務費等分を含む）のほか、第2号被保険者の保険料である支払基金交付金1,547,358千円、認定審査会共同設置による有田町からの認定審査会負担金13,309千円、保険料の不足額を補うための資金として介護保険基金より138,312千円、介護従事者処遇改善臨時特例基金として12,269千円、及び前年度繰越金3,878千円等を受け入れました。

[歳出]

(1) 被保険者の公平公正な要介護認定

有田町と共同設置している介護認定審査会に係る運営費用や、介護認定調査に係る主治医意見書手数料等を支出しました。

- ・介護認定審査会事業 16,384千円
- ・介護認定調査事業 28,701千円

(2) 介護保険制度の市民等への周知徹底

介護保険制度に関する制度の仕組みやサービスの利用方法等を記載した活用ガイドブックの作成費用を支出しました。

- ・介護保険趣旨普及事業 854千円

(3) 円滑な介護サービス給付体制の整備

介護保険給付及び認定業務に係る一般事務経費や、介護保険事業計画等の策定のために、医療関係者や介護保険事業者、被保険者代表等からなる高齢者福祉計画等策定委員会の運営費、地域密着型サービス運営委員会運営費の支出を行いました。

- ・介護保険事務一般管理事業 66,412千円
- ・介護保険推進事業 1,345千円

(4) 介護サービスに伴う適正な給付

居宅サービス、施設サービス及び地域密着型サービスに伴う給付費をはじめ、それらのサービスに要した費用が著しく高額である場合の高額介護サービス費の支給のほか、居宅介護住宅改修費や、居宅介護福祉用具購入費等に要した給付費等を支出しました。

| | |
|---------------------|---------------|
| ・居宅介護サービス給付事業 | 1, 981, 740千円 |
| ・地域密着型介護サービス費給付事業 | 373, 711千円 |
| ・施設介護サービス給付事業 | 1, 841, 948千円 |
| ・居宅介護福祉用具購入費給付事業 | 4, 361千円 |
| ・居宅介護住宅改修費給付事業 | 16, 372千円 |
| ・居宅介護サービス計画費給付事業 | 197, 720千円 |
| ・介護予防サービス給付事業 | 291, 695千円 |
| ・地域密着型介護予防サービス費給付事業 | 3, 770千円 |
| ・介護予防福祉用具購入費給付事業 | 2, 776千円 |
| ・介護予防住宅改修費給付事業 | 10, 229千円 |
| ・介護予防サービス計画費給付事業 | 32, 923千円 |
| ・高額介護サービス給付事業 | 100, 430千円 |
| ・高額介護予防サービス給付事業 | 20千円 |
| ・高額医療合算介護サービス給付事業 | 12, 844千円 |
| ・特定入所者介護サービス給付事業 | 219, 247千円 |
| ・特定入所者介護予防サービス給付事業 | 110千円 |
| ・介護報酬明細書審査支払事業 | 8, 781千円 |
| ・介護給付等費用適正化事業 | 692千円 |

なお、介護保険特別会計の平成23年度決算額は、歳入総額5, 392, 309千円、歳出総額5, 333, 550千円であり、差引58, 759千円を翌年度へ繰り越しました。

(5) 高齢者保健の充実

たっしゅか体操の普及や健康づくり推進員活動により地域における健康づくりを推進し、153千円を支出しました。

たっしゅか体操の普及 186回、延5, 414人

健康づくり普及推進員活動 178回

また、高齢者への支援として、生活習慣病予防や認知症予防等の介護予防に関する知識の普及・啓発を行うとともに、たっしゅか体操教室をはじめとした生きがいつくり教室や転倒骨折予防運動教室など高齢者の健康の保持増進に努め、その経費として4, 174千円を支出しました。

高齢者健康教室 20回 延810人

いきいき脳の健康教室 24回 延104人

生きがいつくり教室 368回 延5, 299人

転倒骨折予防運動教室 22回 延277人

健康相談 267回 延4, 027人

健康教育 201回 延4, 283人

訪問指導 121回 延278人

機能訓練 17回 延439人

| | | | | |
|---|--------------|----------|----|-------------|
| 会計名 | 立花台地開発事業特別会計 | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | 建設部 都市開発課 | 施策 | 27 | 居住空間の整備 |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>平成2年度より立花台開発事業（第2期）に着手し、平成9年度より一部分譲を開始し、現在も分譲を行っております。</p> <p>平成23年度では、事業地内の適正な維持管理費、補償金及び繰上充用金として176,622千円を支出するとともに、12区画の分譲等により、100,661千円の収入がありました。</p> | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|-------------|----------|--------------------------------|-------------|---------|---------|---|----------------------|------------|---------|--------|---|----------------------|--|--|--------|---|--------------------------------|--|---------|--------|---|------------------|----------|--|-------|---|---------------------|--|------|-------|---|--------------|--|------|--------|---|-----------|--|---|---------|--|--|--|
| 会計名 | 公共下水道事業特別会計 | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 担当部課 | 建設部 下水道課 | 施策 | 28 | 下水道等の整備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>平成23年度の管渠等工事の総事業費は、285,990千円であり、これにより作井手、吉野、脇田町、富士町、渚、白野、古賀地区等の一部1haについて供用開始し、平成23年度末現在、処理面積1,025ha、処理人口29,416人及び普及率51.21%となりました。</p> <p>処理場については、平成19年度から耐用年数が過ぎ老朽化した施設の改築更新を実施しており、平成23年度は水処理施設の電気計装設備更新工事を実施しました。また、これからの施設管理のため、長寿命化計画策定業務委託及び浄化センター施設台帳システムの構築業務委託を実施しました。</p> <p>普及促進については、供用開始予定地区の説明会や未水洗化家庭に対する戸別訪問等に取り組み、平成23年度末での水洗化人口は27,347人、水洗化率92.97%となりました。</p> <p>また、市街地の下水道管渠、雨水渠、排水路等の機能維持を図るため、雨水渠清掃業務委託、下水道伏越管及び管渠清掃委託、公共汚水柵設置工事、汚水管補修工事等を実施し、これらに要する経費として33,443千円を支出しました。</p> <p>浄化センターの運転管理業務については、年間3,335,467m³（1日平均9,113m³）の汚水処理を行いました。また、年間1,431tの汚泥が発生し産業廃棄物として専門業者に委託処分しました。これらの経費として185,073千円を支出しました。</p> <p>建設事業の主な内容は次のとおりです。</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">管 渠（補助）</td> <td style="width: 15%;">164,807</td> <td style="width: 5%;">・</td> <td style="width: 45%;">中里汚水準幹線築造(その1)工事外 9件</td> <td style="width: 20%;">L=1,188.2m</td> </tr> <tr> <td>処理場（補助）</td> <td>21,864</td> <td>・</td> <td>浄化センター電気計装設備更新工事 外1件</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>11,760</td> <td>・</td> <td>浄化センター他長寿命化計画（5ヶ年計画）策定業務委託 外1件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>管 渠（単独）</td> <td>45,135</td> <td>・</td> <td>白幡地内汚水管理設工事外 13件</td> <td>L=763.4m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4,725</td> <td>・</td> <td>中里地内汚水管理設工事实施設計業務委託</td> <td></td> </tr> <tr> <td>移転補償</td> <td>2,996</td> <td>・</td> <td>水道管移設補償費（2件）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事務費等</td> <td>34,703</td> <td>・</td> <td>事務費及び人件費等</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td>285,990</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | | | | 管 渠（補助） | 164,807 | ・ | 中里汚水準幹線築造(その1)工事外 9件 | L=1,188.2m | 処理場（補助） | 21,864 | ・ | 浄化センター電気計装設備更新工事 外1件 | | | 11,760 | ・ | 浄化センター他長寿命化計画（5ヶ年計画）策定業務委託 外1件 | | 管 渠（単独） | 45,135 | ・ | 白幡地内汚水管理設工事外 13件 | L=763.4m | | 4,725 | ・ | 中里地内汚水管理設工事实施設計業務委託 | | 移転補償 | 2,996 | ・ | 水道管移設補償費（2件） | | 事務費等 | 34,703 | ・ | 事務費及び人件費等 | | 計 | 285,990 | | | |
| 管 渠（補助） | 164,807 | ・ | 中里汚水準幹線築造(その1)工事外 9件 | L=1,188.2m | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 処理場（補助） | 21,864 | ・ | 浄化センター電気計装設備更新工事 外1件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 11,760 | ・ | 浄化センター他長寿命化計画（5ヶ年計画）策定業務委託 外1件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管 渠（単独） | 45,135 | ・ | 白幡地内汚水管理設工事外 13件 | L=763.4m | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 4,725 | ・ | 中里地内汚水管理設工事实施設計業務委託 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 移転補償 | 2,996 | ・ | 水道管移設補償費（2件） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事務費等 | 34,703 | ・ | 事務費及び人件費等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 285,990 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | |
|---|--------------|------------------|----|-------------|
| 会計名 | 農業集落排水事業特別会計 | 5つの まちづ くり | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | 建設部 下水道課 | 施 策 | 28 | 下水道等の整備 |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>農業集落排水施設の機能維持と農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全に寄与するため、井手野地区と宿地区の汚水処理場等運営費に要する経費として31,212千円を支出しました。</p> <p>井手野地区では、整備済戸数259戸のうち水洗化戸数227戸、接続率(戸数)87.64%となり、水洗化人口704人、水洗化率(人口)は71.11%となりました。</p> <p>宿地区では、整備済戸数410戸のうち水洗化戸数306戸、接続率(戸数)74.63%となり、水洗化人口820人、水洗化率(人口)は64.41%となりました。</p> | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|-------------------|------------------|----|-------------|-------|---------|--------|------|--------|------|--------|------|-------|---------|---------|--------|
| 会計名 | 市営駐車場特別会計 | 5つの まちづ くり | 03 | 活気あふれる産業づくり | | | | | | | | | | | | |
| 担当部課 | 産業部 企業誘致・商工振興課 | 施 策 | 19 | 商業の振興 | | | | | | | | | | | | |
| <p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>中心市街地や商店街を訪れる来街者の利便性の向上を図るため、6ヶ所の市営駐車場を運営していますが、その駐車場の適正な維持・管理を図る経費として11,665千円を支出するとともに、駐車場使用料等として15,499千円の収入がありました。</p> <p>【利用実績】</p> <table> <tr> <td>中央駐車場</td> <td>15,799台</td> </tr> <tr> <td>船屋町駐車場</td> <td>828台</td> </tr> <tr> <td>幸善町駐車場</td> <td>251台</td> </tr> <tr> <td>駅前東駐車場</td> <td>463台</td> </tr> <tr> <td>駅前駐車場</td> <td>10,663台</td> </tr> <tr> <td>駅前広場駐車場</td> <td>3,626台</td> </tr> </table> | | | | | 中央駐車場 | 15,799台 | 船屋町駐車場 | 828台 | 幸善町駐車場 | 251台 | 駅前東駐車場 | 463台 | 駅前駐車場 | 10,663台 | 駅前広場駐車場 | 3,626台 |
| 中央駐車場 | 15,799台 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 船屋町駐車場 | 828台 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 幸善町駐車場 | 251台 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 駅前東駐車場 | 463台 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 駅前駐車場 | 10,663台 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 駅前広場駐車場 | 3,626台 | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | |
|------|-------------------------|------------------|----|---------------|
| 会計名 | 後期高齢者医療特別会計 | 5つの まちづ くり | 01 | 安心で健やかな暮らしづくり |
| 担当部課 | 市民部 長寿社会課 市民部 健康づくり課 | 施 策 | 07 | 医療体制の充実 |

【主要な事務事業の概要・成果】

長寿医療制度（後期高齢者医療制度）の推進

佐賀県後期高齢者医療広域連合とともに、高齢者が安心して医療給付が受けられるための健全運営に努めました。

(1) 後期高齢者診査事業

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、後期高齢者医療被保険者の健康診査を実施し、1,548千円を支出しました。

対象者7,189人、受診者数1,077人、受診率15.0%

(2) 後期高齢者医療滞納対策及び財政状況

市民へ制度周知・理解の促進を図るため、広報を行うとともに、保険料の滞納防止・収納率向上を図りました。

平成23年度の歳入総額は1,219,845千円で、その内訳は後期高齢者医療保険料390,630千円(32.0%)、使用料及び手数料111千円(0.0%)、一般会計繰入金822,589千円(67.4%)、繰越金2,519千円(0.2%)、諸収入3,996千円(0.3%)となっております。

保険料については、特別徴収で281,319千円(収納率100%)、普通徴収で109,311千円(収納率97.2%)の納付があり、全体収納率は98.8%でした。

また、滞納繰越分については、1,780千円(収納率43.8%)の納付がありましたが、不納欠損額として647千円を処理しました。

一方、歳出総額は1,217,978千円で、その内訳は、総務費11,745千円(0.9%)、後期高齢者医療広域連合納付金1,200,737千円(98.5%)、保健事業費2,995千円(0.2%)となっております。

歳入歳出差し引き1,867千円を翌年度に繰越しました。

| | | | | |
|------|------------|----------|----|-------------|
| 会計名 | 水道事業特別会計 | 5つのまちづくり | 04 | 安全で快適な地域づくり |
| 担当部課 | 水道部 管理課 | 施策 | 24 | 上水道の整備 |

【主要な事務事業の概要・成果】

【総括事項】

上水道においては、事業最終年度となった第9次拡張事業における簡易水道統合整備事業として、松浦川の取水施設整備や大川浄水場の竣工に向けた機能調整工事を実施するとともに、水道未普及解消事業として、畑津・内野地区及び炭山地区の整備を完了しました。

また、老朽管の布設替及び配水管の新設・改良工事等を実施しました。

簡易水道では、浦ノ崎簡易水道の野々頭地区への給水区域拡張事業を完了するとともに、同簡易水道の浄水施設改良工事に着手しました。

また、第9次拡張事業の水源確保のため、県営多目的ダムである井手口川ダムの竣工に向けた建設推進にも努めました。

(1) 工事等の状況

上水道は、原水設備改良費で、伊万里有田共立病院の建設や公共下水道工事に伴う竜門ダムからの導水管（延長215.0m）の移設工事を行うとともに、竜門ダム堰堤改良事業に伴う利水負担を行うなど、原水の安定的な確保に努めました。

浄水設備改良費では、有田川浄水場の更新に向けた耐震診断調査業務や経営変更認可申請書作成業務等を行うとともに、浄水機能維持のための設備更新や水質管理に必要な計器等を整備するなど、水道水の安全かつ安定的な供給に努めました。

配水設備改良費では、配水管の新設（柳井町線外1路線 延長317.6m）及び改良（古賀線外2路線 延長527.2m）を行うとともに、県が実施する事業に伴う配水管の移設（久原線外1路線 延長73.0m）及び配水管の老朽化による布設替（波多津線外2路線 延長1,774.0m）並びに有田川浄水場配水流量計の更新等を行いました。

拡張事業費では、第9次拡張事業における簡易水道統合整備事業として、松浦川取水ポンプ場の整備や統合する簡易水道等への接続に要する減圧弁（大川町3箇所、松浦町5箇所、大坪町2箇所）の設置を行うとともに、大川浄水場の機械設備や電気・計装設備の機能調整工事等を行いました。

水道未普及解消事業については、畑津・内野地区において、配水管（延長2,618.2m）の布設を行うとともに、炭山地区においては、送水管（延長147.5m）及び配水管（延長148.2m）の布設並びに配水池の整備を行い、係る全ての事業を完了しました。また、県が施工する河川総合開発事業に伴う利水負担（井手口川ダム建設費負担金）を行いました。

簡易水道は、浄水設備改良費で、浦ノ崎簡易水道の浄水施設改良工事に着手するとともに、簡易水道拡張事業費では、野々頭地区において、配水池をはじめとした送・配水施設の整備を行い、係る全ての事業を完了しました。

(2) 収益的収支の状況

本年度の収益的収入は、1,232,212,001円となり、前年度と比べ5,521,832円（0.45%）の減となりました。その主な理由は、給水収益の7,241,485円（0.62%）の減によるものです。

一方、収益的支出は、981,302,938円となり、前年度と比べ37,764,864円（3.71%）の減となりました。その主な理由は、減価償却費、資産減耗費及び企業債利息の減によるものです。

この結果、当年度純利益は、250,909,063円となり、前年度からの繰越利益剰余金89,154,551円と合わせ当年度未処分利益剰余金は、340,063,614円となりました。

このうちから減債積立金に30,000,000円を、建設改良積立金に220,000,000円を積み立て、残額の90,063,614円を翌年度へ繰り越します。

(3) 資本的収支の状況

本年度の資本的収入は、445,589,455円となりました。一方、資本的支出は、1,564,716,977円となり、収支差引不足額1,119,127,522円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額45,688,239円、減債積立金50,000,000円、建設改良積立金400,000,000円及び過年度分損益勘定留保資金623,439,283円で補てんしました。

| | | | | |
|------|---------------|------------------|----|-------------|
| 会計名 | 工業用水道事業特別会計 | 5つの まちづ くり | 03 | 活気あふれる産業づくり |
| 担当部課 | 水道部 工業用水道課 | 施 策 | 18 | 工業の振興 |

【主要な事務事業の概要・成果】

工業用水の安定的な供給

工業用水道事業においては、伊万里湾左岸域に立地した企業の生産活動に必要な工業用水の安定供給と各施設の適正な管理による機能維持に努めました。

平成23年度の給水状況については、第1工業用水道において株式会社SUMCO生産・技術本部九州事業所（長浜工場）ほか2事業所に対し、前年度に比べ197,042³m³（10.35%）の減となる年間1,705,828³m³の給水を行いました。

第2工業用水道については、原水となる坑内水の湧水量が激減している状況にあり、前年度に引き続き運転を休止しています。

第3工業用水道については、株式会社SUMCO生産・技術本部九州事業所（長浜工場）ほか4事業所に対し、前年度に比べ27,028³m³（0.82%）の減となる年間3,276,528³m³の給水を行いました。

第4工業用水道については、株式会社SUMCO生産・技術本部九州事業所（久原工場）ほか10事業所に対し、前年度に比べ340,248³m³（14.91%）の増となる年間2,622,608³m³の給水を行いました。

工業用水道全体でみると、株式会社SUMCO生産・技術本部九州事業所などの需要増により、前年度に比べ116,178³m³（1.55%）の増となる年間7,604,964³m³の給水を行いました。

この結果、全体の事業収益は、636,792,481円（税込654,356,392円）で前年度に比べ、1,553,343円（0.24%）の増となり、事業費用は、973,857,051円（税込990,886,799円）で前年度に比べ10,198,113円（1.04%）の減となりました。

平成23年度工業用水道建設改良事業の主な内容は次のとおりです。 （単位：千円）

| 事業名 | 事業費 | 事業内容 |
|---------------------|-------|---------------------|
| 第1工業用水道 原水設備改良事業 | 796 | 大里ポンプ場気中開閉器他更新工事 |
| | 1,029 | 長浜ダム水位計更新工事 |
| 第3工業用水道 浄水設備改良事業 | 452 | 長浜浄水場水質計器（導電率計）更新工事 |
| | 1,698 | 長浜浄水場無停電電源装置更新工事 |